

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）																		
1 陸上競技	3 種別（種目）及び参加人員 (2) 各都道府県の参加は、下記の出場制限によるものとする。 シ 少年男子 300mハードル及び少年女子 300mハードルの出場者は、 200m、400m、110mハードル、400mハードルいずれかの予選会を経た者でもよい。 9 参加申込み方法 (1) 参加申込みは、下記の方法に従い 2020 年 9 月 3 日（木）までに行うこと。 <table><tr><td></td><td>申 込 先</td><td>必 要 書 類</td></tr><tr><td>ア</td><td>公益財団法人 日本スポーツ協会 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE TEL 03-6910-5808 FAX 03-6910-5820</td><td>I 参加申込書（所定の Web ページ）</td></tr><tr><td>イ</td><td>燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 鹿児島市実行委員会事務局 （鹿児島市国体推進部国体競技課） 〒892-8677 鹿児島市山下町 11 番 1 号 TEL 099-227-1937 FAX 099-808-0083</td><td>I 都道府県のすべての予選会の記録 II 都道府県のすべての予選会のプログラム（訂正済みのもの） III 全参加人数分の「参加資格確認書」</td></tr></table> 注 1 上記アへの申込みは、所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育・スポーツ協会を通じて申込み手続を完了すること。 締切期限以降は所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。 また、上記イについては、2020 年 8 月 28 日（金）必着で、書留郵便又は宅配便にて送付すること。 (2) 選手・監督の申込みの変更 ウ 提出先 (ア) (省略) (イ) (省略) (ウ) 〒892-8677 鹿児島市山下町 11 番 1 号 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会鹿児島市実行委員会事務局 TEL 099-227-1937 FAX 099-808-0083		申 込 先	必 要 書 類	ア	公益財団法人 日本スポーツ協会 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE TEL 03-6910-5808 FAX 03-6910-5820	I 参加申込書（所定の Web ページ）	イ	燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 鹿児島市実行委員会事務局 （鹿児島市国体推進部国体競技課） 〒892-8677 鹿児島市山下町 11 番 1 号 TEL 099-227-1937 FAX 099-808-0083	I 都道府県のすべての予選会の記録 II 都道府県のすべての予選会のプログラム（訂正済みのもの） III 全参加人数分の「参加資格確認書」	3 種別（種目）及び参加人員 (2) 各都道府県の参加は、下記の出場制限によるものとする。 シ 少年男子 300mハードル及び少年女子 300mハードルの出場者は、200m、400m、300m、 (追記) 110mハードル/100mハードル（追記）、400mハードルいずれかの予選会を経た者でもよい。 ※当該種目の公認記録がない場合は、資格記録なしとして番組編成を行う。（追記） 9 参加申込み方法 (1) 参加申込みは下記の方法に従い、アについては、（追記）2020 年 9 月 3 日（木）までに行うこと。 イについては、2020 年 8 月 28 日（金）必着で、書留郵便又は宅配便にて送付すること。（追記） <table><tr><td></td><td>申 込 先</td><td>必 要 書 類</td></tr><tr><td>ア</td><td>公益財団法人 日本スポーツ協会 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE TEL 03-6910-5808 FAX 03-6910-5820</td><td>I 参加申込書（所定の Web ページ）</td></tr><tr><td>イ</td><td>燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 鹿児島市実行委員会事務局 （鹿児島市国体推進部国体競技課） 〒892-8677 鹿児島市山下町 11 番 1 号 TEL 099-227-1937 FAX 099-808-0083</td><td>I 都道府県のすべての予選会の記録 II 都道府県のすべての予選会のプログラム（訂正済みのもの） III 全参加人数分の「参加資格確認書」</td></tr></table> 注 1 上記アへの申込みは、所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育・スポーツ協会を通じて申込み手続を完了すること。 締切期限以降は所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。 また、上記イについては、2020 年 8 月 28 日（金）必着で、書留郵便又は宅配便にて送付すること。（削除） (2) 選手・監督の申込みの変更 ウ 提出先 (ア) (省略) (イ) (省略) (ウ) 〒892-8677 鹿児島市山下町 11 番 1 号 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会鹿児島市実行委員会事務局 (鹿児島市観光交流局国体推進部国体競技課競技第一係)（追記） TEL 099-227-1937 FAX 099-808-0083		申 込 先	必 要 書 類	ア	公益財団法人 日本スポーツ協会 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE TEL 03-6910-5808 FAX 03-6910-5820	I 参加申込書（所定の Web ページ）	イ	燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 鹿児島市実行委員会事務局 （鹿児島市国体推進部国体競技課） 〒892-8677 鹿児島市山下町 11 番 1 号 TEL 099-227-1937 FAX 099-808-0083	I 都道府県のすべての予選会の記録 II 都道府県のすべての予選会のプログラム（訂正済みのもの） III 全参加人数分の「参加資格確認書」
	申 込 先	必 要 書 類																		
ア	公益財団法人 日本スポーツ協会 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE TEL 03-6910-5808 FAX 03-6910-5820	I 参加申込書（所定の Web ページ）																		
イ	燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 鹿児島市実行委員会事務局 （鹿児島市国体推進部国体競技課） 〒892-8677 鹿児島市山下町 11 番 1 号 TEL 099-227-1937 FAX 099-808-0083	I 都道府県のすべての予選会の記録 II 都道府県のすべての予選会のプログラム（訂正済みのもの） III 全参加人数分の「参加資格確認書」																		
	申 込 先	必 要 書 類																		
ア	公益財団法人 日本スポーツ協会 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE TEL 03-6910-5808 FAX 03-6910-5820	I 参加申込書（所定の Web ページ）																		
イ	燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 鹿児島市実行委員会事務局 （鹿児島市国体推進部国体競技課） 〒892-8677 鹿児島市山下町 11 番 1 号 TEL 099-227-1937 FAX 099-808-0083	I 都道府県のすべての予選会の記録 II 都道府県のすべての予選会のプログラム（訂正済みのもの） III 全参加人数分の「参加資格確認書」																		

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
2 水泳	4 競技上の規程及び方法 ○ オープンウォータースイミング 公益財団法人日本水泳連盟オープンウォータースイミング競技規則による。ただし「 <u>第 6 条</u> 」 <u>レース</u> 、17 項については一部適用しない場合がある。	4 競技上の規程及び方法 ○ オープンウォータースイミング 公益財団法人日本水泳連盟オープンウォータースイミング競技規則による。ただし「 <u>第 6 条</u> <u>レース</u> 」、17 項については一部適用しない場合がある。

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
3 サッカー	9 参加申込み方法 総則 8 に定めるもののほか、次による。 (3) 参加申込み後の変更 参加申込み後の変更は、疾病、傷害の場合並びに特別な場合のみ認めるものとし、その取扱いは次のとおりとする。なお、疾病、傷害以外の場合は、公益財団法人日本サッカー協会 国体実施委員会の審議を経て変更を認めるものとする。	9 参加申込み方法 総則 8 に定めるもののほか、次による。 (3) 参加申込み後の変更 参加申込み後の <u>選手・監督の（追記）</u> 変更は、疾病、傷害の場合並びに特別な場合のみ認めるものとし、その取扱いは次のとおりとする。なお、疾病、傷害以外の場合は、公益財団法人日本サッカー協会国体実施委員会の審議を経て変更を認めるものとする。

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
4 テニス	12 そ の 他 (7) 表彰式 日 時 2020 年 10 月 7 日（水） 競技終了後（全種別） 場 所 <u>鹿児島市民文化ホール 第 2 ホール</u> 〒890-0062 鹿児島県鹿児島市与次郎二丁目 3 - 1 TEL 099-257-8111	12 そ の 他 (7) 表彰式 日 時 2020 年 10 月 7 日（水） 競技終了後（全種別） 場 所 <u>川商ホール（鹿児島市民文化ホール）</u> 第 2 ホール 〒890-0062 鹿児島県鹿児島市与次郎 2 丁目 3 - 1 TEL 099-257-8111

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
5 ボート	4 競技上の規程及び方法 (1) 公益社団法人日本ボート協会制定の「競漕規則及びコース規格規定」による。 (2) 予選、準決勝、決勝により優勝クルーを決定する。 (3) 準決勝にいたるまで敗者復活の方法を採用する。 (4) 1 位～8 位までの順位は、決勝戦及び 5 ～8 位決定戦により決定する。 (5) 使用艇は公益社団法人日本ボート協会規格艇登録規定に定める艇で配艇とする。	4 競技上の規程及び方法 (1) 公益社団法人日本ボート協会制定の「競漕規則及びコース規格規定」による。 (2) <u>男子種目の舵手は男性、女子種目の舵手は女性とする。（追記）</u> (3) 予選、準決勝、決勝により優勝クルーを決定する。 (4) 準決勝にいたるまで敗者復活の方法を採用する。 (5) 1 位～8 位までの順位は、決勝戦及び 5 ～8 位決定戦により決定する。 (6) 使用艇は公益社団法人日本ボート協会規格艇登録規定に定める艇で配艇とする。

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
6 ホッケー	11 そ の 他 (2) 監督・主将会議 日 時 2020年10月 7 日（水） 午後 5 時00分 場 所 薩摩川内市樋脇総合体育館 〒895-1202 鹿児島県薩摩川内市樋脇町塔之原8682 TEL 0996-37-2117 (3) 表彰式 (成年女子) 日 時 2020年10月11日（日） 競技終了後 場 所 樋脇屋外人工芝競技場 (少年女子) 日 時 2020年10月11日（日） 競技終了後 場 所 樋脇屋外人工芝競技場 (成年男子・総合) 日 時 2020年10月12日（月） 競技終了後 場 所 樋脇屋外人工芝競技場 (少年男子) 日 時 2020年10月12日（月） 競技終了後 場 所 樋脇屋外人工芝競技場	11 そ の 他 (2) 監督・主将会議 日 時 2020年10月 7 日（水） 午後 5 時00分 場 所 薩摩川内市樋脇総合運動場（追記）体育館 〒895-1202 鹿児島県薩摩川内市樋脇町塔之原8682番地（追記） TEL 0996-37-2117 (3) 表彰式 (成年女子) 日 時 2020年10月11日（日） 競技終了後 場 所 薩摩川内市（追記）樋脇屋外人工芝競技場 (少年女子) 日 時 2020年10月11日（日） 競技終了後 場 所 薩摩川内市（追記）樋脇屋外人工芝競技場 (成年男子・総合) 日 時 2020年10月12日（月） 競技終了後 場 所 薩摩川内市（追記）樋脇屋外人工芝競技場 (少年男子) 日 時 2020年10月12日（月） 競技終了後 場 所 薩摩川内市（追記）樋脇屋外人工芝競技場

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）					第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）				
7 ボクシング	4 競技上の規程及び方法					4 競技上の規程及び方法				
	(7) 競技日程					(7) 競技日程				
	月 日	健 診 ・ 計 量		競技開始時刻		月 日	健 診 ・ 計 量 等（追記）		競技開始時刻	
	10 月 3 日（土）	9：00 10:00 11:00	スポーツエントリーチェック インテグリティ研修 監督会議・組合せ抽選会			10 月 3 日（土）	9：00 10：00 11：00	スポーツエントリーズチェック インテグリティ研修 監督会議・組合せ抽選会		
	10 月 4 日（日）	8:00	成年女子、少年男子 成年男子の順	11:30	成年女子、少年男子 成年男子の順	10 月 4 日（日）	8：00	成年女子、少年男子 成年男子の順	11：00	成年女子、少年男子 成年男子の順
	10 月 5 日（月）	8:00	少年男子、成年男子の順	11:00	少年男子、成年男子の順	10 月 5 日（月）	8：00	少年男子、成年男子の順	11：00	少年男子、成年男子の順
	10 月 6 日（火）	8:00	成年女子、少年男子 成年男子の順	11:00	成年女子、少年男子 成年男子の順	10 月 6 日（火）	8：00	成年女子、少年男子 成年男子の順	11：00	成年女子、少年男子 成年男子の順
	10 月 7 日（水）	8:00	成年女子、少年男子 成年男子の順	11:00	成年女子、少年男子 成年男子の順	10 月 7 日（水）	8：00	成年女子、少年男子 成年男子の順	11：00	成年女子、少年男子 成年男子の順
	10 月 8 日（木）	8:00	成年女子、少年男子 成年男子の順	11:00	成年女子、少年男子 成年男子の順	10 月 8 日（木）	8：00	成年女子、少年男子 成年男子の順	11：00	成年女子、少年男子 成年男子の順
	ア 健診・計量は、10 分前に点呼を行う。遅刻は一切認めない。なお、成年女子種別、少年男子種別、成年男子種別の順に行う。					ア 健診・計量は、10 分前に点呼を行う。遅刻は一切認めない。なお、成年女子種別、少年男子種別、成年男子種別の順に行う。				
	イ 競技は、成年女子種別、少年男子種別、成年男子種別の順に行う。					イ 競技は、成年女子種別、少年男子種別、成年男子種別の順に行う。				
5 予選方法					5 予選方法					
(1) 都道府県は、都道府県予選会を実施し、ブロック大会の出場者を決定する。ただし、公益財団法人日本スポーツ協会が定めるトップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置の適応を受ける選手は当該年度において都道府県予選会に出場していなくてもブロック大会及び本大会に参加できる。					(1) 各都道府県は、都道府県大会又は選考会を実施し、ブロック大会出場者を決定する。ただし、公益財団法人日本スポーツ協会が定める「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」の適応を受ける選手は、当該年度において都道府県大会又は選考会に出場していなくてもブロック大会及び本大会に参加できる。 なお、都道府県大会及び選考会の期日、参加人員、試合記録の送付は、9 参加申込み方法にを参照すること。選考会を複数回実施した場合は、最終選考会の結果で決定すること。（追記）					
(2) 各種別ともブロック大会を実施し、本大会の出場権を得た種別の場合には選手及び階級の変更はできるが、都道府県予選会に出場した選手の中から選出しなくてはならない。					(2) 各種別ともブロック大会を実施し、本大会出場都道府県を決定する。なお、各都道府県の出場選手について、本大会の出場権を得た種別については、選手及び階級の変更はできることとするが、選手の変更については、「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」の適応を受ける選手又は都道府県大会若しくは選考会に出場した選手の中から選出しなくてはならない。					

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
7 ボクシング	6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 総則 5 に定めるもののほか、次による。 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボクシングコーチ 1、公認ボクシングコーチ 3、公認ボクシングコーチ 4 のいずれかの資格を有すること。 8 表 彰 (3) 各種<u>目</u>の第 1 位から第 5 位（4 名）までに、賞状を授与する。 9 参加申込み方法 (3) <u>都道府県予選会</u>の記録について、2020 年 9 月 3 日（木）までに別途下記提出先に書留郵便又は宅配便により送付すること。 ＜提 出 先＞ （省略） (4) 参加申込締切後の選手の変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、<u>都道府県予選会に出場した同一階級に限り認める</u>。ただし、その場合、下記提出先に、それぞれ医師の診断書を添えて、文書で届けなければならない。また、参加申込み後の階級の変更は認めない。その取り扱いについては次の通りとする。 10 参加上の注意 (3) <u>毛髪については、日連医事ハンドブック第 5 章(2)毛髪 を厳守すること。</u> (イ) <u>頭 髪 頭髪の長さは眉、耳たぶ、首筋を越えてはならない。額にかかった長髪は視界を妨げるばかりでなく、眼球を傷つけることがある。</u> (ロ) <u>あごひげ あごひげはクリンチや衝突で相手の眼球を傷つけ危険をもたらすとして禁止されている。同様に口ひげや不精ひげも認められない。</u> (4) <u>日連医事ハンドブック第 5 章(14)刺青</u> <u>刺青に関してはその大小、場所を問わず、またシールによるものであっても出場における資格を失う。</u>	6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 総則 5 に定めるもののほか、次による。 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボクシングコーチ 1、公認ボクシングコーチ 3、公認ボクシングコーチ 4 のいずれかの資格を有すること。 ※ 本大会が開催される年度の 4 月 1 日時点（2020 年 4 月 1 日）で公認スポーツ指導者資格を有し、かつ有効期限が本大会が開催される年度の末日（2021 年 3 月 31 日）以降であること。（追記） 8 表 彰 (3) 各種<u>別</u>の第 1 位から第 5 位 <u>（4 名）（削除）</u> までに、賞状を授与する。 9 参加申込み方法 (3) <u>都道府県大会又は選考会</u>の記録について、2020 年 9 月 3 日（木）までに別途下記提出先に書留郵便又は宅配便により送付すること。 ＜提 出 先＞ （省略） (4) 参加申込締切後の選手の変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、<u>都道府県大会又は選考会に出場した選手に限り出場を</u>認める。ただし、その場合、下記提出先に、それぞれ医師の診断書を添えて、文書で届けなければならない。また、参加申込み後の階級の変更は認めない。その取り扱いについては次の通りとする。 10 参加上の注意 <u>(3) 毛髪・入れ墨・タトゥーについては、日本ボクシング連盟医事ハンドブックCHAPTER Xを厳守すること。</u> <u>ア 髪の長さは、眉・耳たぶ・頸の境界を越えてはならない。前額部を覆う長髪は、眼球障害を引き起こしてしまう。</u> <u>イ クリンチの際、ひげやつけまつげは対戦相手の眼に入り角膜擦過傷を引き起こす危険性があるため禁止である。口髭・あご髭はきれいに剃らなければならない。</u> <u>ウ 入れ墨・タトゥーは身体のだの部位についても、サイズの大小にかかわらず認められない。シールも同様である。</u>

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
7 ボクシング	<u>(5)</u> 成年女子種別については、以下の項目を遵守すること。 ア 毛髪 毛髪は顔面、特に眼部には届かないように後頭部 1 カ所にゴムバンド等で束ねるか、ヘアネットまたはスイミングキャップで毛髪がヘッドギアの外にはみ出さないようにすること。ヘアピンは使用してはならない。 ヘアネット<u>または</u>スイミングキャップは、必ず個人で持参すること。 <u>(6)</u> 競技中の疾病・負傷等の応急処置は主催者が行うが、以降の責任は負わない。 <u>(7)</u> 選手手帳は大会日数分の記載欄があるもので、写真が貼付されているものであること。なお、会場地での選手手帳の発行は一切行わない。 <u>(8)</u> 監督・セカンドは、一般社団法人日本ボクシング連盟に 2020 年度の役員登録済みの者であること。セカンドについては、日本ボクシング連盟公認セカンド資格のいずれかを有していること。	<u>(4)</u> 成年女子種別については、以下の項目を遵守すること。 ア 毛髪 毛髪は顔面、特に眼部には届かないように後頭部 1 カ所にゴムバンド等で束ねるか、ヘアネット<u>又は</u>スイミングキャップで毛髪がヘッドギアの外にはみ出さないようにすること。ヘアピンは使用してはならない。 ヘアネット<u>又は</u>スイミングキャップは、必ず個人で持参すること。 <u>(5)</u> 競技中の疾病・負傷等の応急処置は主催者が行うが、以降の責任は負わない。 <u>(6)</u> 選手手帳は大会日数分の記載欄があるもので、写真が貼付されているものであること。なお、会場地での選手手帳の発行は一切行わない。 <u>(7)</u> 監督・セカンドは、一般社団法人日本ボクシング連盟に 2020 年度の役員登録済みの者であること。セカンドについては、日本ボクシング連盟公認セカンド資格のいずれかを有していること。

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）				第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）			
8 バレーボール	2 会 場				2 会 場			
	＜ 6 人制種目 ＞		いちき串木野市	（成年男子）	いちき串木野市総合体育館	いちき串木野市総合体育館		
			鹿屋市	（成年女子）	平和公園串良平和アリーナ	平和公園串良平和アリーナ		
			鹿児島市	（少年男子）	桜島総合体育館	鹿児島市		
				（少年女子・少年男子）	鹿児島アリーナ	（少年男子）		
	＜ビーチバレーボール種目＞		大崎町	（少年男子・少年女子）	大崎町ビーチスポーツ専用競技場	（少年女子・少年男子）		
						西原商会アリーナ（鹿児島アリーナ）		
						大崎町ビーチスポーツ専用競技場		
9 参加申込み方法				9 参加申込み方法				
(1) 参加申込みは、下記に従い 2020 年 9 月 3 日（木）までに行うこと。ただし、ビーチバレーボールは、2020 年 8 月 19 日（水）までに行うこと。				(1) 参加申込みは、下記に従い 2020 年 9 月 4 日（金）までに行うこと。ただし、ビーチバレーボールは、2020 年 8 月 19 日（水）までに行うこと。				
11 そ の 他				11 そ の 他				
(2) 代表者会議				(2) 代表者会議				
＜ 6 人制種目 ＞				＜ 6 人制種目 ＞				
日 時	2020 年 10 月 3 日（土） 午後 3 時			日 時	2020 年 10 月 3 日（土） 午後 3 時			
場 所	鹿児島アリーナ・サブアリーナ			場 所	西原商会アリーナ（鹿児島アリーナ）・サブアリーナ			
	〒890-0023 鹿児島県鹿児島市永吉一丁目 30 番 1 号				〒890-0023 鹿児島県鹿児島市永吉一丁目 30 番 1 号			
	TEL 099-285-2244 FAX 099-258-4570				TEL 099-285-2244 FAX 099-258-4570			

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
9 体操	2 会 場 鹿児島市（体操競技・新体操・トランポリン） <u>鹿児島アリーナ</u> 5 予選方法 (5) 申込み方法 イ トランポリン 都道府県の協会は、参加申込書に種別、監督名、選手名（<u>予備登録選手男女各 1 名を含む</u>）を明記の上、各種別それぞれ 1 選手をブロック大会開催の都道府県協会に申込むこと。 ブロック大会の細部については、開催都道府県協会から指示する。 10 選手及び監督の最終決定 (2) 各都道府県の監督は、出場選手の確定名簿を監督会議開始までに監督会議受付に提出すること。 この際、新体操・トランポリンにおいては選手と予備登録選手との交代ができる。 (5) <u>トランポリンの交代要員は、申込時に予備登録をすること。（男女各 1 名まで登録可能）</u> 11 そ の 他 (1) （省略） (2) 審判研修 ア 新体操 日 時 審判研修Ⅰ 2020 年 9 月 11 日（金） 午後 1 時 場 所 <u>鹿児島アリーナ 大会議室</u> 日 時 審判研修Ⅱ 2020 年 9 月 12 日（土） 午前 9 時 場 所 <u>鹿児島アリーナ 大会議室</u> (3) 審判会議 ア 新体操 日 時 2020 年 9 月 11 日（金） 午後 4 時 場 所 <u>鹿児島アリーナ 大会議室</u> イ トランポリン 日 時 2020 年 9 月 13 日（日） 午後 4 時 場 所 <u>鹿児島アリーナ 大会議室</u> ウ 体操競技 日 時 2020 年 9 月 16 日（水） 午後 3 時 場 所 <u>鹿児島アリーナ 大会議室</u>	2 会 場 鹿児島市（体操競技・新体操・トランポリン） <u>西原商会アリーナ（鹿児島アリーナ）</u> 5 予選方法 (5) 申込み方法 イ トランポリン 都道府県の協会は、参加申込書に種別、監督名、選手名 <u>（予備登録選手男女各 1 名を含む）（削除）</u>を明記の上、各種別それぞれ 1 選手をブロック大会開催の都道府県協会に申込むこと。 ブロック大会の細部については、開催都道府県協会から指示する。 10 選手及び監督の最終決定 (2) 各都道府県の監督は、出場選手の確定名簿を監督会議開始までに監督会議受付に提出すること。 この際、新体操・<u>トランポリン（削除）</u>においては選手と予備登録選手との交代ができる。 <u>（5）トランポリンの交代要員は、申込時に予備登録をすること。（男女各 1 名まで登録可能）（削除）</u> 11 そ の 他 (1) （省略） (2) 審判研修 ア 新体操 日 時 審判研修Ⅰ 2020 年 9 月 11 日（金） 午後 1 時 場 所 <u>西原商会アリーナ（鹿児島アリーナ） 会議室</u> 日 時 審判研修Ⅱ 2020 年 9 月 12 日（土） 午前 9 時 場 所 <u>西原商会アリーナ（鹿児島アリーナ） 会議室</u> (3) 審判会議 ア 新体操 日 時 2020 年 9 月 11 日（金） 午後 4 時 場 所 <u>西原商会アリーナ（鹿児島アリーナ） 武道場</u> イ トランポリン 日 時 2020 年 9 月 13 日（日） 午後 4 時 場 所 <u>西原商会アリーナ（鹿児島アリーナ） 武道場</u> ウ 体操競技 日 時 2020 年 9 月 16 日（水） 午後 3 時 場 所 <u>西原商会アリーナ（鹿児島アリーナ） 武道場</u>

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
9 体操	(4) 監督会議 ア 新体操 日 時 2020 年 9 月 11 日（金） 午後 5 時 30 分 場 所 <u>鹿児島アリーナ 大会議室</u> イ トランポリン 日 時 2020 年 9 月 13 日（日） 午後 5 時 場 所 <u>鹿児島アリーナ 大会議室</u> ウ 体操競技 日 時 2020 年 9 月 16 日（水） <u>午後 5 時</u> 場 所 <u>鹿児島アリーナ 大会議室</u> (5) 表彰式 ア 新体操 日 時 2020 年 9 月 13 日（日） 午後 3 時 30 分 場 所 <u>鹿児島アリーナ</u> メインアリーナ イ トランポリン 日 時 2020 年 9 月 14 日（月） <u>午後 4 時 30 分</u> 場 所 <u>鹿児島アリーナ</u> メインアリーナ ウ 体操競技 日 時 成年の部 2020 年 9 月 19 日（土） <u>午後 5 時 30 分</u> 少年の部 2020 年 9 月 20 日（日） <u>午後 5 時 30 分</u> 場 所 <u>鹿児島アリーナ</u> メインアリーナ ※ <u>鹿児島アリーナ</u>の住所等は、下記参照のこと。 〒890-0023 鹿児島県鹿児島市永吉一丁目 30 番 1 号 TEL 099-285-2244 FAX 099-258-4570	(4) 監督会議 ア 新体操 日 時 2020 年 9 月 11 日（金） 午後 5 時 30 分 場 所 <u>西原商会アリーナ（鹿児島アリーナ） 武道場</u> イ トランポリン 日 時 2020 年 9 月 13 日（日） 午後 5 時 場 所 <u>西原商会アリーナ（鹿児島アリーナ） 武道場</u> ウ 体操競技 日 時 2020 年 9 月 16 日（水） <u>午後 5 時 15 分</u> 場 所 <u>西原商会アリーナ（鹿児島アリーナ） 武道場</u> (5) 表彰式 ア 新体操 日 時 2020 年 9 月 13 日（日） 午後 3 時 30 分 場 所 <u>西原商会アリーナ（鹿児島アリーナ）</u> メインアリーナ イ トランポリン 日 時 2020 年 9 月 14 日（月） <u>午後 3 時 30 分</u> 場 所 <u>西原商会アリーナ（鹿児島アリーナ）</u> メインアリーナ ウ 体操競技 日 時 成年の部 2020 年 9 月 19 日（土） <u>午後 5 時 10 分</u> 少年の部 2020 年 9 月 20 日（日） <u>午後 5 時 20 分</u> 場 所 <u>西原商会アリーナ（鹿児島アリーナ）</u> メインアリーナ ※ <u>西原商会アリーナ（鹿児島アリーナ）</u>の住所等は、下記参照のこと。 〒890-0023 鹿児島県鹿児島市永吉一丁目 30 番 1 号 TEL 099-285-2244 FAX 099-258-4570

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
10 バスケット ボール	4 競技上の規程及び方法 (4) ユニフォームに関しては、公益財団法人日本バスケットボール協会が定めるユニフォーム<u>規定</u>による。 ア 参加チームは、濃淡 2 色のユニフォームを用意しなければならない。 イ ユニフォームの前面にユニフォームの色と<u>はっきり区別</u>できる単色の文字で都道府県名を付けなければならない。 都道府県名における縁取りについては、公益財団法人日本バスケットボール協会が定めるユニフォーム規則に則る。 ウ ユニフォームの番号は 0、00 及び 1 から 99 までとする。 ユニフォームの前（都道府県名の下部）と<u>後ろに</u>ユニフォームの色と<u>はっきり区別</u>できる単色番号を付ける。また、チーム内で異なるプレーヤーが同じ番号を用いてはならない。番号についての縁取りについては、公益財団法人日本バスケットボール協会が定めるユニフォーム規則に則る。 <u>エ</u> ユニフォームは、会社名、クラブ名、学校名は必ず完全に見えないように被覆のこと。また、大会参加時に着用するトレーニングウェア（上下）においても同様とする。 6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 (7) 参加<u>申し込み</u>後の変更について ア 本大会に参加する選手は、原則としてブロック大会に出場した選手とし、変更は認められない。なお、選手の変更については、疾病、傷害、その他特別な場合のみ、予備登録選手からの変更を認めるものとし、証明する書類（医師の診断書等）を添付し、手続きすること。変更手続きについては、代表者会議開始までに手続きを完了すること。（代表者会議後の変更は認めない） ウ 少年男子・女子種別における、<u>中学校 3 年生の選手</u>について<u>中学校 3 年生の選手を 24 名の予備登録選手</u>に入れておくことを前提とし、その中で、全国中学校総合体育大会／第 50 回全国中学校バスケットボール大会（予選含む）に出場したものに関しては予選大会に出場しなくても本大会に参加できる。	4 競技上の規程及び方法 (4) ユニフォームに関しては、公益財団法人日本バスケットボール協会が定めるユニフォーム<u>規則</u>による。 ア 参加チームは、濃淡 2 色のユニフォームを用意しなければならない。 イ ユニフォームの前面にユニフォームの色と<u>異なり、明確に識別</u>できる単色の文字で都道府県名を付けなければならない。 都道府県名における縁取り <u>および文字の大きさ</u>については、公益財団法人日本バスケットボール協会が定めるユニフォーム規則に則る。 ウ ユニフォームの番号は 0、00 及び 1 から 99 までとする。 ユニフォームの前<u>面</u>（都道府県名の下部）と<u>背面には</u>ユニフォームの色と <u>異なり、明確に識別</u>できる単色番号を付ける。また、チーム内で異なるプレーヤーが同じ番号を用いてはならない。番号についての縁取り <u>および文字の大きさ</u>については、公益財団法人日本バスケットボール協会が定めるユニフォーム規則<u>の別表 1</u>に則る。 <u>エ その他、ユニフォームに付けることが出来るものの詳細については、公益財団法人日本バスケットボール協会が定めるユニフォーム規則の別表 2 に則る。</u> <u>オ</u> ユニフォームは、会社名、クラブ名、学校名は必ず完全に見えないように被覆のこと。また、大会参加時に着用するトレーニングウェア（上下）においても同様とする。 <u>カ 本大会は以下の規則を適用しない。なお期間は JBA ユニホーム規則第 20 条に則る。</u> ・第 10 条〔選手番号〕 1. パンツに番号を付けてはならない。 ・別表 2 製造メーカーロゴは 1 組のソックスに各 1 箇所までとする。 6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 (7) 参加<u>申込み</u>後の変更について ア 本大会に参加する選手は、原則としてブロック大会に出場した選手とし、変更は認められない。なお、選手の変更については、疾病、傷害、その他特別な場合のみ、予備登録選手からの変更を認めるものとし、証明する書類（医師の診断書等）を添付し、手続きすること。<u>なお、診断書とは、医師が、傷病名・障害名・医師の所見・治療の経緯や現症、結果などが記載されている証明書であり、実際に診察にあたった医師と歯科医師のみが発行できるものである。（医師法第 19 条 2 項による）。（追記）</u> 変更手続きについては、代表者会議開始までに手続きを完了すること。（代表者会議後の変更は認めない） ウ 少年男子・女子種別における、<u>中学 3 年生の選手</u>について <u>は、24 名の選手（予備登録含む）</u>に入れておくことを前提とし、その中で、全国中学校総合体育大会／第 50 回全国中学校バスケットボール大会（予選含む）に出場した者に関しては予選大会に出場しなくても本大会に参加できる。

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
10 バスケット ボール	(8) 監督について ア 全種別の監督は、公益財団法人日本バスケットボール協会公認コーチライセンスに基づく J B A 公認 S 級コーチ、J B A 公認 A 級コーチ（日本スポーツ協会公認コーチ 4）、J B A 公認 B 級コーチ（日本スポーツ協会公認コーチ 3）、J B A 公認 C 級コーチ（日本スポーツ協会公認コーチ 2 / 日本スポーツ協会公認コーチ 1）のいずれかを有するものとする。 ＊ コーチ登録証の携帯について ベンチで指揮を執る者は、試合前、T O にてサインをする際、必ずコーチ登録証を提示すること。 また、試合中は、コーチ登録証を公益財団法人日本バスケットボール協会指定のネックストラップを使用し、首から下げておくこと。	(8) 監督について ア 全種別の監督は、公益財団法人日本バスケットボール協会公認コーチライセンスに基づく J B A 公認 S 級コーチ、J B A 公認 A 級コーチ（日本スポーツ協会公認コーチ 4）、J B A 公認 B 級コーチ（日本スポーツ協会公認コーチ 3）、J B A 公認 C 級コーチ（日本スポーツ協会公認コーチ 2 / 日本スポーツ協会公認コーチ 1）のいずれかを有するものとする。 ＊ 監督の変更について 本大会に出場する監督は、原則としてブロック大会時と同様の監督とするが、疾病、傷害、その他特別な場合のみ変更を認めるものとし、証明する書類（医師の診断書等）を添付し、手続きをすること。変更手続きについては代表者会議開始までに手続きを完了すること。急遽、コーチ資格者が不在となる場合は、別途 JBA が定める〈コーチ資格者が不在となった場合の対応〉を適用する。（追記） ＊ コーチ登録証の携帯について ベンチで指揮を執る者は、試合前、T O にてサインをする際、必ずコーチ登録証を提示すること。 また、試合中は、コーチ登録証を公益財団法人日本バスケットボール協会指定のネックストラップを使用し、首から下げておくこと。

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）																				
11 レスリング	4 競技上の規程及び方法 (7) 試合前の計量 ア 出場選手は、所定の計量会場で<u>メディカル・チェック終了後、下表により</u>計量を受け、合格しなければならない。メディカル・チェックは、10 月 4 日（日）及び 10 月 6 日（火）の計量時の午前 8 時から順次行う。（出場選手は、計量前に必ず受けて計量を行うこと。） <table><tr><th>出 場 選 手</th><th>計 量 時 間</th></tr><tr><td>男子・女子フリースタイル出場選手</td><td>10 月 4 日(日)の午前 8 時 00 分から 8 時 30 分まで</td></tr><tr><td>上記種別準々決勝出場選手</td><td>10 月 5 日(月)の午前 8 時 00 分から 8 時 15 分まで</td></tr><tr><td>男子グレコローマンスタイル出場選手</td><td>10 月 6 日(火)の午前 8 時 00 分から 8 時 30 分まで</td></tr><tr><td>上記種別準決勝出場選手</td><td>10 月 7 日(水)の午前 8 時 00 分から 8 時 15 分まで</td></tr></table> (注) 計量は、各スタイル 1 日目・2 日目はともに、リミットとする。 5 予選方法 (2) <u>未登録者の出場については、当該都道府県レスリング協会会長が認定した者に限る。</u>	出 場 選 手	計 量 時 間	男子・女子フリースタイル出場選手	10 月 4 日(日)の午前 8 時 00 分から 8 時 30 分まで	上記種別準々決勝出場選手	10 月 5 日(月)の午前 8 時 00 分から 8 時 15 分まで	男子グレコローマンスタイル出場選手	10 月 6 日(火)の午前 8 時 00 分から 8 時 30 分まで	上記種別準決勝出場選手	10 月 7 日(水)の午前 8 時 00 分から 8 時 15 分まで	4 競技上の規程及び方法 (7) 試合前の計量 ア 出場選手は、所定の計量会場で<u>定められた時間内に、メディカルチェック・</u>計量を受け、合格しなければならない。メディカルチェックは、10 月 4 日（日）及び 10 月 6 日（火）の<u>計量時の</u>午前 8 時から順次行う（出場選手は、計量前に<u>メディカルチェックを</u>必ず受けて計量を行うこと）。 <table><tr><th>出 場 選 手</th><th>計 量 時 間</th></tr><tr><td>男子・女子フリースタイル出場選手</td><td>10 月 4 日(日)の午前 8 時 00 分から 8 時 30 分まで</td></tr><tr><td>上記種別準々決勝出場選手</td><td>10 月 5 日(月)の午前 8 時 00 分から 8 時 15 分まで</td></tr><tr><td>男子グレコローマンスタイル出場選手</td><td>10 月 6 日(火)の午前 8 時 00 分から 8 時 30 分まで</td></tr><tr><td>上記種別準決勝出場選手</td><td>10 月 7 日(水)の午前 8 時 00 分から 8 時 15 分まで</td></tr></table> (注) 計量は、各スタイル 1 日目・2 日目はともに、リミットとする。 5 予選方法 (2) <u>2020 年度公益財団法人日本レスリング協会に登録した者。</u>	出 場 選 手	計 量 時 間	男子・女子フリースタイル出場選手	10 月 4 日(日)の午前 8 時 00 分から 8 時 30 分まで	上記種別準々決勝出場選手	10 月 5 日(月)の午前 8 時 00 分から 8 時 15 分まで	男子グレコローマンスタイル出場選手	10 月 6 日(火)の午前 8 時 00 分から 8 時 30 分まで	上記種別準決勝出場選手	10 月 7 日(水)の午前 8 時 00 分から 8 時 15 分まで
	出 場 選 手	計 量 時 間																				
男子・女子フリースタイル出場選手	10 月 4 日(日)の午前 8 時 00 分から 8 時 30 分まで																					
上記種別準々決勝出場選手	10 月 5 日(月)の午前 8 時 00 分から 8 時 15 分まで																					
男子グレコローマンスタイル出場選手	10 月 6 日(火)の午前 8 時 00 分から 8 時 30 分まで																					
上記種別準決勝出場選手	10 月 7 日(水)の午前 8 時 00 分から 8 時 15 分まで																					
出 場 選 手	計 量 時 間																					
男子・女子フリースタイル出場選手	10 月 4 日(日)の午前 8 時 00 分から 8 時 30 分まで																					
上記種別準々決勝出場選手	10 月 5 日(月)の午前 8 時 00 分から 8 時 15 分まで																					
男子グレコローマンスタイル出場選手	10 月 6 日(火)の午前 8 時 00 分から 8 時 30 分まで																					
上記種別準決勝出場選手	10 月 7 日(水)の午前 8 時 00 分から 8 時 15 分まで																					

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
11 レスリング	6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 (4) 少年男子に参加できる選手には、2005 年 4 月 2 日から 2005 年 12 月 31 日までの間に生まれた者を含むものとする。ただし、参加できる種目はフリースタイルのみとする。当該選手の参加にあたり、各都道府県レスリング協会は、責任をもって選手選考すること。 参加を希望する選手は、都道府県レスリング協会に事前に承認を得て、保護者・指導者同意書及び医師診断書を都道府県大会参加申込時に提出する。参加の可否は、各都道府県の「公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツドクター」の診断を受診し「治療中もしくは現存する外傷・<u>傷害</u>、内科的疾患がない」ことを条件とする。なお、都道府県大会及び本大会に参加した選手は、各大会終了後 2 週間以内に各大会期間中の外傷・<u>傷害調査</u>・健康調査票を公益財団法人日本レスリング協会スポーツ医科学委員会に提出すること。（開封厳禁） 11 そ の 他 (1) 監督会議 日 時 2020 年 10 月 3 日（土） 午後 3 時 場 所 国民宿舎 吹上砂丘荘 〒899-3301 鹿児島県日置市吹上町今田 1004 番地 3 TEL 099-296-2330 FAX 099-296-5254 (3) 全国連絡会 日 時 2020 年 10 月 5 日（月） 中間表彰終了後 場 所 国民宿舎 吹上砂丘荘 〒899-3301 鹿児島県日置市吹上町今田 1004 番地 3 TEL 099-296-2330 FAX 099-296-5254	6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 (4) 少年男子に参加できる選手には、2005 年 4 月 2 日から 2005 年 12 月 31 日までの間に生まれた者を含むものとする。ただし、参加できる種目はフリースタイルのみとする。当該選手の参加にあたり、各都道府県レスリング協会は、責任をもって選手選考すること。 参加を希望する選手は、都道府県レスリング協会に事前に承認を得て、保護者・指導者同意書及び医師診断書を都道府県大会参加申込時に提出する。参加の可否は、各都道府県の「公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツドクター （注 1）」を受診し「治療中もしくは現存する外傷・障害・内科的疾患がない」ことを条件とする。なお、都道府県大会及び本大会に参加した選手は、各大会終了後 2 週間以内に各大会期間中の外傷・障害・健康調査票を公益財団法人日本レスリング協会スポーツ医科学委員会に提出すること。（開封厳禁） （注 1）公益財団法人日本スポーツ協会ホームページの「スポーツドクター検索」から検索を行うか、所属都道府県体育・スポーツ協会へ問い合わせること。 URL：https://www.japan-sports.or.jp/coach/DoctorSearch/tabid75.html （追記） 11 そ の 他 (1) 監督会議 日 時 2020 年 10 月 3 日（土） 午後 3 時 2020 年 10 月 5 日（月） 全国連絡会終了後（グレコローマンスタイル）（追記） 場 所 国民宿舎 吹上砂丘荘 〒899-3305 鹿児島県日置市吹上町今田 1004 番地 3 TEL 099-296-2330 FAX 099-296-5254 (3) 全国連絡会 日 時 2020 年 10 月 5 日（月） 中間表彰終了後 場 所 国民宿舎 吹上砂丘荘 〒899-3305 鹿児島県日置市吹上町今田 1004 番地 3 TEL 099-296-2330 FAX 099-296-5254

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）							第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）																																
12 セーリング	1 期 日 2020年10月4日（日）から 10月7日（水）まで（4日間） [計測 10月2日（金）・ 3日（土）、トライアルレース 10月3日（土）]							1 期 日 2020年10月4日（日）から 10月7日（水）まで（4日間） [計測 10月2日（金）・ 3日（土）、トライアルレース 10月3日（土）]																																
	月 日		時 間		内 容			月 日		時 間		内 容																												
	10月2日（金）		9:00～17:00		計 測（鹿児島市 平川特設セーリング会場）			10月2日（金）		9:00～17:00		計 測（鹿児島市平川特設セーリング会場）																												
	10月3日（土）		8:30～11:30					10月3日（土）		8:30～11:30																														
			17:00～18:00		監督会議（鹿児島市 平川特設セーリング会場）					17:00～18:00		監督会議（鹿児島市平川特設セーリング会場）																												
	2 会 場 鹿児島市 平川特設セーリング会場							2 会 場 鹿児島市 鹿児島市 平川特設セーリング会場																																
	3 種別（種目）及び参加人員、参加規程							3 種別（種目）及び参加人員、参加規程																																
	種 別		種 目		1 艇当りの乗員数	艇数	監督	選手	参加都道府県	計（人）	種 別		種 目		1 艇当りの乗員数	艇数	監督	選手	参加都道府県	計（人）																				
	成年男子		4 7 0 級		2	1	1	2	47	703	成年男子		4 7 0 級		2	1	1	2	47	703																				
			レーザー級		1	1		1					成年女子		レーザー級			1			1	1																		
			国体ウインドサーフィン級		1	1		1							国体ウインドサーフィン級			1			1	1																		
	成年女子		セーリングスピリッツ級		2	1		2			成年女子				セーリングスピリッツ級			2			1	2	少年男子		セーリングスピリッツ級		2	1	2											
			レーザーラジアル級		1	1		1					レーザーラジアル級		1	1		1																						
			国体ウインドサーフィン級		1	1		1					国体ウインドサーフィン級		1	1		1																						
	少年男子		4 2 0 級		2	1	1	2			少年男子		4 2 0 級		2	1	1	2			少年女子		4 2 0 級		2	1	1	2												
			レーザーラジアル級		1	1		1					レーザーラジアル級		1	1		1																						
	少年女子		4 2 0 級		2	1		2			少年女子		4 2 0 級		2	1		2			少年女子		4 2 0 級		2	1		2												
			レーザーラジアル級		1	1		1					レーザーラジアル級		1	1		1																						
(1) 成年種別は選手が監督を兼任することができる。 (2) 各種目で使用する艇及びボードは選手の所有するもの、都道府県が所有するもの、またはチャーターしたもので、参加都道府県が持参するものとする。 会場に持ち込める各級の艇体数は、参加申込みが完了した種目の艇のみとする。 なお、各種別（種目）の計測で受付した艇及びセール等は変更（乗り換え）することはできない。ただし、損傷等によりテクニカル委員会が認めた場合を除く。 また、支援艇の持込みは参加都道府県毎に 1 艇とし、参加申込時に登録（記載）しなければならない。 (3) 個人用浮揚用具（ライフジャケット）に関する規程 ⑤ 浮力体の抜き取り等の改造を施したり、自作したものでないこと。																		(1) 参加人員が 703 名を超えるときは、日本セーリング連盟が調整する。（追記） (2) 成年種別は選手が監督を兼任することができる。 (3) 各種目で使用する艇及びボードは選手の所有するもの、都道府県が所有するもの、またはチャーターしたもので、参加都道府県が持参するものとする。 会場に持ち込める各級の艇体数は、参加申込みが完了した種目の艇のみとする。 なお、各種別（種目）の計測で受付した艇及びセール等は変更 / 交換 することはできない。ただし、損傷等によりテクニカル委員会が認めた場合を除く。 また、支援艇の持込みは参加都道府県毎に 1 艇とし、参加申込時に登録（記載）しなければならない。 (4) 個人用浮揚用具（ライフジャケット）に関する規程 ⑤ 浮力体の抜き取り等の改造を施したり、自作した りした（追記） ものでないこと。 ⑥ クラスルールに規定がある場合はクラスルールに適合したものをを使用すること。（追記）																						

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
12 セーリング	4 競技上の規程及び方法 (5) <u>セーリングスピリッツ級、国体ウインドサーフィン級、レーザー級及びレーザーラジアル級の艇を除き、</u>各種目に使用する艇は、所定の計測証明書（艇体とセール番号が異なる場合は、それぞれの計測証明書）を持参する<u>ものとする。</u> 4 7 0 級及び 4 2 0 級のセールについては、基本計測を終了しクラス規則に適合していることを示すステッカー<u>又は</u>スタンプ及び公式計測員のサインと計測を行った日付が記載されていること。 (6) レースに使用する艇は、レース前に計測<u>等の検査</u>を受け、その承認を得たものに限られる。各種目共、各レース終了後に任意に抜き取り、海上または陸上で計測を行うことがある。 (8) <u>国体ウインドサーフィン級は、1 つのボードに 2 枚のセールの使用が許可され、マストの本数は制限しない。</u> (9) レース前の計測時には、艇及びボードは乾燥した状態であること。 また、計測後の艇及びボード<u>の改造、装備の交換をすることができない。</u> (10) 計測済みの艇及びボード等に、破損その他事故が生じたときは、テクニカル委員会の承認により、改めて計測を受けたものに限り、使用を許されることがある。 (11) レース艇の損傷等については、テクニカル委員会の承認後、各都道府県の責任において対応する。 (12) 各種目のセールには、県名と県番号を付けていなければならない。県名（片面・スターボード側）は、4 7 0 級、セーリングスピリッツ級、4 2 0 級は 1 字 450 mm×450 mmで太さ 40 mm、国体ウインドサーフィン級、レーザー級、レーザーラジアル級は 1 字 380 mm×380 mm で太さ 32 mm 、県番号（両面・スターボード側上位）は、1 字 270 mm ×150 mm で太さ 40 mmとし、色は黒色でほぼ一定の太さのラインで書かれたものであること。 ただし、国体ウインドサーフィン級及びセーリングスピリッツ級（マイラーセール使用）のセールは、実行委員会が用意する白地のセールクロスの上に、県番号を貼付しなければならない。 または、県番号が表示してある場合はセールの裏面に白地のセールクロスを貼ってもよい。 白地のセールクロスは受付時に配布する。 [NP] [DP]	4 競技上の規程及び方法 (5) <u>セーリングスピリッツ級、国体ウインドサーフィン級、レーザー級及びレーザーラジアル級の艇を除き、4 7 0 級及び 4 2 0 級の</u>各種目に使用する艇は、所定の計測証明書（艇体とセール番号が異なる場合は、それぞれの計測証明書）を持参する<u>こともとする。</u> 4 7 0 級及び 4 2 0 級のセールについては、基本計測を終了しクラス規則に適合していることを示すステッカー<u>または又は</u>スタンプ及び公式計測員のサインと計測を行った日付が記載されていること。 (6) レースに使用する艇は、レース前に計測<u>等の検査</u>を受け、その承認を得たものに限られる。各種目共、各レース終了後に任意に抜き取り、海上または陸上で計測を行うことがある。 (8) <u>レーザー級及びレーザーラジアル級は水上にいる間は、直径 6mm、長さ 5m以上のパウ・ラインをパウ・アイにつけておかなければならない。</u> (9) <u>国体ウインドサーフィン級以外の艇は、マストトップに着脱可能な浮力体を取りつけてもよい。形状は球形に限り、1 か所のロープで取り付けなければならない。ただしコンディションにより付けたり外したりしてもよい。</u> (10) 国体ウインドサーフィン級は、1 つのボードに 2 枚のセールの使用が許可され、マストの本数は制限しない。 (11) レース前の計測時には、艇及びボードは乾燥した状態であること。 また、計測後の艇及びボード<u>等は、テクニカル委員会の許可なく装備の修理および交換をすることはできない。</u> (12) 計測済みの艇及びボード等に、破損その他事故が生じたときは、テクニカル委員会の承認により、改めて計測を受けたものに限り、使用を許されることがある。 (13) レース艇の損傷等については、テクニカル委員会の承認後、各都道府県の責任において対応する。 (14) 各種目のセールには、県名と県番号を付けていなければならない。県名（片面・スターボード側）は、4 7 0 級、セーリングスピリッツ級、4 2 0 級は 1 字 450 mm×450 mmで太さ 40 mm、国体ウインドサーフィン級、レーザー級、レーザーラジアル級は 1 字 380 mm×380 mm で太さ 32 mm 、県番号（両面・スターボード側上位）は、1 字 270 mm ×150 mm で太さ 40 mmとし、色は黒色でほぼ一定の太さのラインで書かれたものであること。<u>多少の寸法誤差は認められるが、上記は最低寸法とする。（追記）</u> ただし、国体ウインドサーフィン級及びセーリングスピリッツ級（マイラーセール使用）のセールは、実行委員会が用意する白地のセールクロスの上に、県番号を貼付しなければならない。 または、県番号が表示してある場合はセールの裏面に白地のセールクロスを貼ってもよい。 白地のセールクロスは受付時に配布する。 [NP] [DP]

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）																											
12 セーリング	(13)セール上の識別　[NP] [DP] 識別マーク（ひし形）は実行委員会が用意し、受付時に配布する。識別マークを両面の同じ位置に表示しなければならない。 <table><tr><th>種 目</th><th>色</th><th>形 状</th></tr><tr><td>成年女子国体ウインドサーフィン級 成年女子レーザーラジアル級</td><td>赤</td><td rowspan="3"> 下記サイズ以上 </td></tr><tr><td>少年男子レーザーラジアル級</td><td>青</td></tr><tr><td>少年女子 4 2 0 級</td><td>赤</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td>対角線の長さ最小 250mm</td></tr></table> (14) 選手は、乗艇する際に着用する上着（個人用浮揚用具：ライフジャケット、ハーネス、その他の衣類等）には、その背面に地色と明確に識別できうる単色の文字で所属都道府県名を<u>つけ</u>なければならない。文字は漢字とし、1 文字の大きさは縦 100mm 以上、横 80mm 以上とする。 [NP] [DP] (15) 県名、県番号及び識別マークの表示位置　[NP] [DP] （省略） (16) 各種目のセールに付ける県番号は、下記のとおりとする。 （表省略） 8 参加申込み方法 (4) 参加申込締切後の選手・監督の交代は、疾病、傷害、転勤等の特別な場合にのみ認めるものとし、選手は 1 種目 1 名とする。 選手・監督の交代及び棄権については、所定の様式により下記の提出先に届けなければならない。 ア 提出期日　2020 年 10 月 2 日（金）　午後 3 時まで イ 提 出 先 （ウ） 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会鹿児島市実行委員会事務局 〒892-8677　鹿児島県鹿児島市山下町 11 番 1 号 鹿児島市観光交流局国体推進部国体競技課 TEL 099-808-0033　FAX 099-808-0083 9 参加上の注意 (1) 参加艇の会場への搬入は、2020 年 9 月 29 日（火）午前 9 時から受け入れる。 また、搬出は 2020 年 10 月 7 日（水）に実行委員会の搬出計画により行う。 (15) セール上の識別　[NP] [DP] 識別マーク（ひし形）は実行委員会が用意し、受付時に配布する。識別マークを両面の同じ位置に表示しなければならない。 <table><tr><th>種 別</th><th>種 目</th><th>色</th><th>形 状</th></tr><tr><td rowspan="2">成年女子 成年女子</td><td>国体ウインドサーフィン級 レーザーラジアル級</td><td>赤</td><td rowspan="3"> 下記サイズ以上 </td></tr><tr><td>少年男子</td><td>レーザーラジアル級</td><td>青</td></tr><tr><td>少年女子</td><td>4 2 0 級</td><td>赤</td><td>対角線の長さ最小 250mm</td></tr></table> (16) 選手は、乗艇する際に着用する上着（個人用浮揚用具：ライフジャケット、ハーネス、その他の衣類等）には、その背面に地色と明確に識別できうる単色の文字で所属都道府県名を<u>付け</u>なければならない。文字は漢字とし、1 文字の大きさは縦 100mm 以上、横 80mm 以上とする。 [NP] [DP] (17) 県名、県番号及び識別マークの表示位置　[NP] [DP] （省略） (18) 各種目のセールに付ける県番号は、下記のとおりとする。 （表省略） 8 参加申込み方法 (4) 参加申込締切後の選手・監督の交代は、疾病、傷害、転勤等の特別な場合にのみ認めるものとし、選手は 1 種目 1 名とする。 選手・監督の交代及び棄権については、所定の様式により下記の提出先に届けなければならない。 ア 提出期日　2020 年 10 月 2 日（金）　午後 3 時まで イ 提 出 先 （ウ） 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会鹿児島市実行委員会事務局 鹿児島市観光交流局国体推進部国体競技課競技第二係（追記） 〒892-8677　鹿児島県鹿児島市山下町 11 番 1 号 鹿児島市観光交流局国体推進部国体競技課（削除） TEL 099-808-0033　FAX 099-808-0083 9 参加上の注意 (1) 参加艇の会場への搬入及び事前練習（追記）は、2020 年 9 月 29 日（火）午前 9 時から受け入れる。 また、搬出は 2020 年 10 月 7 日（水）に実行委員会の搬出計画により行う。	種 目	色	形 状	成年女子国体ウインドサーフィン級 成年女子レーザーラジアル級	赤	下記サイズ以上	少年男子レーザーラジアル級	青	少年女子 4 2 0 級	赤			対角線の長さ最小 250mm	種 別	種 目	色	形 状	成年女子 成年女子	国体ウインドサーフィン級 レーザーラジアル級	赤	下記サイズ以上	少年男子	レーザーラジアル級	青	少年女子	4 2 0 級	赤	対角線の長さ最小 250mm
種 目	色	形 状																											
成年女子国体ウインドサーフィン級 成年女子レーザーラジアル級	赤	下記サイズ以上																											
少年男子レーザーラジアル級	青																												
少年女子 4 2 0 級	赤																												
		対角線の長さ最小 250mm																											
種 別	種 目	色	形 状																										
成年女子 成年女子	国体ウインドサーフィン級 レーザーラジアル級	赤	下記サイズ以上																										
	少年男子	レーザーラジアル級		青																									
少年女子	4 2 0 級	赤		対角線の長さ最小 250mm																									

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
12 セーリング	10 そ の 他 (2) 大会会長トロフィー返還・監督会議 日 時 2020 年 10 月 3 日（土） 午後 4 時 30 分 場 所 平川特設セーリング会場 艇庫 (3) 表彰式 ア 種目別表彰式 (10 月 6 日までに終了した種目) 日 時 2020 年 10 月 7 日（水） 午前 11 時 場 所 平川特設セーリング会場 艇庫 (10 月 7 日に終了した種目) 日 時 2020 年 10 月 7 日（水） 午後 2 時 場 所 平川特設セーリング会場 艇庫 イ 総合表彰式 日 時 2020 年 10 月 7 日（水） 午後 3 時 場 所 平川特設セーリング会場 艇庫	10 そ の 他 (2) 大会会長トロフィー返還・監督会議 日 時 2020 年 10 月 3 日（土） 午後 4 時 30 分 場 所 鹿児島市平川特設セーリング会場 艇庫 (3) 表彰式 ア 種目別表彰式 (10 月 6 日までに終了した種目) 日 時 2020 年 10 月 7 日（水） 午前 11 時 場 所 鹿児島市平川特設セーリング会場 艇庫 (10 月 7 日に終了した種目) 日 時 2020 年 10 月 7 日（水） 午後 2 時 場 所 鹿児島市平川特設セーリング会場 艇庫 イ 総合表彰式 日 時 2020 年 10 月 7 日（水） 午後 3 時 場 所 鹿児島市平川特設セーリング会場 艇庫

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）				第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）			
13 ウエイトリフ ティング	3 種別及び参加人員 (3) 階 級 成年男子 55 kg級、61 kg級、67 kg級、73 kg級、81 kg級、89 kg級、96 kg級、 -109 kg級（102 kg級・109 kg級）、+109 kg級の 9 階級 少年男子 55 kg級、61 kg級、67 kg級、73 kg級、81 kg級、89 kg級、96 kg級、 102 kg級、+102 kg級（109 kg級・+109 kg級）の 9 階級 女子 -55 kg級（45 kg級・49 kg級・55 kg級）、59 kg級、-71 kg級（64 kg級・ 71 kg級）の 3 階級				3 種別及び参加人員 (3) 階 級 成年男子 55 kg級、61 kg級、67 kg級、73 kg級、81 kg級、89 kg級、96 kg級、 109 kg級（「-(マイナス)」の削除）（102 kg級・109 kg級）、+109 kg級 の 9 階級 少年男子 55 kg級、61 kg級、67 kg級、73 kg級、81 kg級、89 kg級、96 kg級、 102 kg級、+102 kg級（109 kg級・+109 kg級）の 9 階級 女子 -55 kg級（45 kg級・49 kg級・55 kg級）、59 kg級、-71 kg級（64 kg級・ 71 kg級）の 3 階級			
	4 競技上の規程及び方法 (2) 日程と実施要項				4 競技上の規程及び方法 (2) 日程と実施要項			
	期 日	種 別	階 級	競技開始時間	期 日	種 別	階 級	競技開始時間
	10 月 4 日（日）	成 年 男 子	55kg 級	9：00（予定）	10 月 4 日（日）	成 年 男 子	55kg 級	9：00（予定）
			61 kg級	11：30（予定）			61 kg級	11：30（予定）
			67 kg級	13：50（予定）			67 kg級	13：50（予定）
			73 kg級	16：30（予定）			73 kg級	16：30（予定）
	10 月 5 日（月）	成 年 男 子	81 kg級	9：00（予定）	10 月 5 日（月）	成 年 男 子	81 kg級	9：00（予定）
			89 kg級	11：30（予定）			89 kg級	11：30（予定）
			96 kg級	14：00（予定）			96 kg級	14：00（予定）
			-109 kg級	16：30（予定）			109 kg級 （「-(マイナス)」の削除）	16：30（予定）
	10 月 6 日（火）	成 年 男 子	+109 kg級	9：00（予定）	10 月 6 日（火）	成 年 男 子	+109 kg級	9：00（予定）
		少 年 男 子	55 kg級	11：20（予定）		少 年 男 子	55 kg級	11：20（予定）
			61 kg級	13：20（予定）			61 kg級	13：20（予定）
			67 kg級	15：00（予定）			67 kg級	15：00（予定）
			73 kg級	17：20（予定）			73 kg級	17：20（予定）
	10 月 7 日（水）	少 年 男 子	81 kg級	9：00（予定）	10 月 7 日（水）	少 年 男 子	81 kg級	9：00（予定）
		女 子	-55 kg級	11：10（予定）		女 子	-55 kg級	11：10（予定）
		少 年 男 子	89 kg級	13：25（予定）		少 年 男 子	89 kg級	13：25（予定）
			96 kg級	15：25（予定）			96 kg級	15：25（予定）
	10 月 8 日（木）	女 子	59kg 級	17：20（予定）	10 月 8 日（木）	女 子	59kg 級	17：20（予定）
		少 年 男 子	102 kg級	9：00（予定）		少 年 男 子	102 kg級	9：00（予定）
		女 子	-71 kg級	10：25（予定）		女 子	-71 kg級	10：25（予定）
		少 年 男 子	+102kg 級	12：25（予定）		少 年 男 子	+102kg 級	12：25（予定）

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
14 ハンドボール	10 参加上の注意 (2) ユニホームはコートプレーヤー・ゴールキーパーそれぞれ同系色でない 2 着以上の色の異なるものを用意し、それぞれの胸に都道府県名を表記しなければならない。 <u>なお、服装や装具については公益財団法人日本ハンドボール協会の「服装や保護を目的とした装具に関する規定」を遵守すること。</u> <u>また、背番号は 1～12 番を使用しなければならない。</u>ただし、試合中の出血及び破損による交換の場合には、この限りではない。 <u>なお、短パンツの下に着用するサイクリングパンツ及びユニホームの下に着用するアンダーシャツなど身に着けられる装具については、日本ハンドボール協会「服装や保護を目的とした装具に関する規定」に則って着用しなければならない。</u> (5) 参加資格に違反したり、<u>その他不都合な行為があった時は、そのチーム及び個人の出場・参加を停止することがある。</u> (8) 競技場内、表彰式では選手団が共通した衣服（ウォーミングアップで使用するもの、ジャージ）ならびに競技中に着用する競技別<u>ユニフォーム</u>には、いかなる形の広告や宣伝活動、コマーシャル等（以下「広告」という。）の表示がない衣服を着用するものとする。 11 そ の 他 (1) 組合せ抽選会 日 時 2020 年 9 月 6 日（日） 午後 1 時 場 所 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 会議室 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 6 階 公益財団法人日本ハンドボール協会 TEL 03-6709-8940 FAX 03-6709-8941	10 参加上の注意 (2) ユニホームはコートプレーヤー・ゴールキーパーそれぞれ同系色でない 2 着以上の色の異なるものを用意し、それぞれの胸に都道府県名を表記しなければならない。<u>なお、服装や装具については公益財団法人日本ハンドボール協会の「服装や保護を目的とした装具に関する規定」を遵守すること。</u>また、（削除）背番号は 1～12 番を使用しなければならない。ただし、試合中の出血及び破損による交換の場合には、この限りではない。なお、（削除）短パンツの下に着用するサイクリングパンツ及びユニホームの下に着用するアンダーシャツなど身に着けられる装具については、日本ハンドボール協会「服装や保護を目的とした装具に関する規定」に則って着用しなければならない。 (5) 参加資格に違反したり（削除）、その他不都合な行為があった時は、そのチーム及び個人の出場・参加を停止することがある。 (8) 競技場内、表彰式では選手団が共通した衣服（ウォーミングアップで使用するもの、ジャージ）ならびに競技中に着用する競技別<u>ユニホーム</u>には、いかなる形の広告や宣伝活動、コマーシャル等（以下「広告」という。）の表示がない衣服を着用するものとする。 11 そ の 他 (1) 組合せ抽選会 日 時 2020 年 <u>9 月 7 日（月）</u> <u>午前 10 時</u> 場 所 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 会議室 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘 <u>町（追記）</u> 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 6 階 公益財団法人日本ハンドボール協会 TEL 03-6709-8940 FAX 03-6709-8941

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）						第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）					
15 自転車	1 期 日	2020 年 10 月 7 日（水） から 10 月 11 日（日） まで（5 日間）					1 期 日	2020 年 10 月 7 日（水） から 10 月 11 日（日） まで（5 日間）				
	種 目	10 月 7 日 （水）	10 月 8 日 （木）	10 月 9 日 （金）	10 月 10 日 （土）	10 月 11 日 （日）	種 目	10 月 7 日 （水）	10 月 8 日 （木）	10 月 9 日 （金）	10 月 10 日 （土）	10 月 11 日 （日）
	個人ロード・レース （成年男子・少年男子・女子）					決 勝	個人ロード・レース （成年男子・少年男子・女子）					決 勝
	1 km タイムトライアル （成年男子・少年男子）			決 勝			1 km タイムトライアル （成年男子・少年男子）			決 勝		
	500m タイムトライアル （女子）			決 勝			500m タイムトライアル （女子）				決 勝	
	ケイリン （成年男子・少年男子・女子）	1 回 戦	敗者復活戦 2 回 戦	準 決 勝	7～12 位決定戦 決 勝		ケイリン （成年男子・少年男子・女子）	1 回 戦	敗者復活戦 2 回 戦	準 決 勝	7～12 位決定戦 決 勝	
	スプリント （成年男子・少年男子）		予 選 1/8 決勝	1/4 決勝 1/2 決勝	5～8 位決定戦 3・4 位決定戦 1・2 位決定戦		スプリント （成年男子・少年男子）	予 選	1/8 決勝	1/4 決勝 1/2 決勝	5～8 位決定戦 3・4 位決定戦 1・2 位決定戦	
	ポイント・レース （成年男子・少年男子）		予 選	決 勝			ポイント・レース （成年男子・少年男子）		予 選	決 勝		
	スクラッチ （成年男子・少年男子・女子）			予 選	決 勝		スクラッチ （成年男子・少年男子・女子）		予 選	決 勝		
	4 km チーム・パーシュート （男子）	予 選	3・4 位決定戦 1・2 位決定戦				4 km チーム・パーシュート （男子）	予 選	3・4 位決定戦 1・2 位決定戦			
	チーム・スプリント （男子・女子）	予 選	3・4 位決定戦 1・2 位決定戦				チーム・スプリント （男子・女子）	予 選	3・4 位決定戦 1・2 位決定戦			
10 参加上の注意												
(2) 選手・監督の変更は監督会議までとするが、その後は当該種目初戦前日の午後 3 時までとする。変更手続きは、所定の用紙により担当審判員に提出する。												
【監督会議までの提出先】												
ア 省略												
イ 省略												
ウ （ロード・レース）												
〒893-2392 鹿児島県肝属郡錦江町城元 963 番地												
燃ゆる感動かごしま国体錦江町実行委員会事務局												
（錦江町教育委員会 教育課 かごしま国体室）												
TEL 0994-22-0517 FAX 0994-22-0054												
10 参加上の注意												
(2) 選手・監督の変更は監督会議までとするが、その後は当該種目初戦前日の午後 3 時までとする。変更手続きは、所定の用紙により担当審判員に提出する。												
【監督会議までの提出先】												
ア 省略												
イ 省略												
ウ （ロード・レース）												
〒893-2392 鹿児島県肝属郡錦江町城元 963 番地												
燃ゆる感動かごしま国体錦江町実行委員会事務局												
（錦江町教育委員会 教育課 かごしま国体室）												
TEL 0994-22-2303 FAX 0994-22-0054												

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
15 自転車	11 そ の 他 (1) 番組編成会議 日 時 2020 年 8 月 31 日（月） 午後 3 時～午後 5 時（予定） 場 所 鹿屋市役所 <u>601 会議室</u> 〒893-8501 鹿児島県鹿屋市共栄町 20 番 1 号 (5) ロード・レース競技役員会議及びコース視察 日 時 2020 年 10 月 10 日（土） 午後 2 時 00 分～午後 5 時 00 分 場 所 【競技役員会議】 鹿屋市役所 7 階大会議室 〒893-8501 <u>鹿児島県鹿屋市共栄町 20 番 1 号</u> 【コース視察】 鹿屋市体育館発着 (6) 総合表彰式 日 時 2020 年 10 月 11 日（日） <u>午後 1 時 45 分</u> 場 所 錦江町文化センター ホール 〒893-2302 鹿児島県肝属郡錦江町城元 910 番地	11 そ の 他 (1) 番組編成会議 日 時 2020 年 8 月 31 日（月） 午後 3 時～午後 5 時 場 所 鹿屋市役所 4 階 401 会議室 〒893-8501 鹿児島県鹿屋市共栄町 20 番 1 号 (5) ロード・レース競技役員会議及びコース視察 日 時 2020 年 10 月 10 日（土） 午後 2 時～午後 5 時 場 所 【競技役員会議】 鹿屋市体育館 〒893- 0006 鹿児島県鹿屋市向江町 29 番 1 号 鹿屋中央公園内 【コース視察】 鹿屋市体育館発着 (6) 総合表彰式 日 時 2020 年 10 月 11 日（日） 午後 1 時 30 分 場 所 錦江町文化センター ホール 〒893-2302 鹿児島県肝属郡錦江町城元 910 番地

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
16 ソフトテニス	11 そ の 他 (3) 本部役員打合せ会議 日 時 2020 年 10 月 8 日（木） 午後 2 時 場 所 <u>市民文化ホール</u> 〒890-0062 鹿児島市与次郎二丁目 3 番 1 号 TEL 099-257-8111 FAX 099-251-4053 (4) 監督会議 日 時 2020 年 10 月 8 日（木） 午後 3 時 場 所 <u>市民文化ホール</u> 〒890-0062 鹿児島市与次郎二丁目 3 番 1 号 TEL 099-257-8111 FAX 099-251-4053	11 そ の 他 (3) 本部役員打合せ会議 日 時 2020 年 10 月 8 日（木） 午後 2 時 場 所 川商ホール（鹿児島市民文化ホール） 市民ホール 〒890-0062 鹿児島市与次郎二丁目 3 番 1 号 TEL 099-257-8111 FAX 099-251-4053 (4) 監督会議 日 時 2020 年 10 月 8 日（木） 午後 3 時 場 所 川商ホール（鹿児島市民文化ホール） 市民ホール 〒890-0062 鹿児島市与次郎二丁目 3 番 1 号 TEL 099-257-8111 FAX 099-251-4053

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
17 卓球	2 会 場 <u>鹿児島市 松元平野岡体育館</u> 9 参加申込み方法 (4) 参加申込み締切後の選手・監督変更は認めない。ただし、疾病、事故等特別な場合には、所定の文書と診断書などによる申し出を受け、審査の上決定する。申し出は、監督会議前までとし、選手は参加申込書に記載された予備登録選手、監督は 6 参加資格 に該当する者に限る。 所定の交代（変更）届の送付先は下記宛とする。なお、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、下記への提出後、別途、所定の手続きにより、参加申込み情報を修正すること。	2 会 場 あいハウジングアリーナ松元（松元平野岡体育館） 9 参加申込み方法 (4) 参加申込み締切後の選手・監督変更は認めない。ただし、疾病、事故等特別な場合には、所定の文書と診断書などによる申し出を受け、審査の上決定する。申し出は、監督会議 終了（追記） までとし、選手は参加申込書に記載された予備登録選手、監督は 6 参加資格 に該当する者に限る。 所定の交代（変更）届の送付先は下記宛とする。なお、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、下記への提出後、別途、所定の手続きにより、参加申込み情報を修正すること。

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
17 卓球	10 そ の 他 (2) 監督会議 日 時 2020 年 10 月 7 日（水） 午後 4 時 場 所 <u>茶山ドーム（鹿児島市松元平野岡体育館）</u> 〒899-2703 鹿児島県鹿児島市上谷口町 3400 番地 TEL 099-278-5100 FAX 099-278-5275 (3) 表彰式 ア 成年男女・少年男女第 5 位表彰式 日 時 2020 年 10 月 11 日（日）午後 5 時 場 所 <u>鹿児島市松元平野岡体育館</u> 〒899-2703 鹿児島県鹿児島市上谷口町 3400 番地 TEL 099-278-5100 FAX 099-278-5275 イ 成年男女・少年男女表彰式、総合表彰式 日 時 2020 年 10 月 12 日（月）午後 3 時 30 分 場 所 <u>鹿児島市松元平野岡体育館</u> 〒899-2703 鹿児島県鹿児島市上谷口町 3400 番地 TEL 099-278-5100 FAX 099-278-5275	10 そ の 他 (2) 監督会議 日 時 2020 年 10 月 7 日（水） 午後 4 時 場 所 <u>あいハウジングドーム松元（茶山ドームまつもと）</u> 〒899-2703 鹿児島県鹿児島市上谷口町 3400 番地 TEL 099-278-5100 FAX 099-278-5275 (3) 表彰式 ア 成年男女・少年男女第 5 位表彰式 日 時 2020 年 10 月 11 日（日）午後 5 時 場 所 <u>あいハウジングアリーナ松元（松元平野岡体育館）</u> 〒899-2703 鹿児島県鹿児島市上谷口町 3400 番地 TEL 099-278-5100 FAX 099-278-5275 イ 成年男女・少年男女表彰式、総合表彰式 日 時 2020 年 10 月 12 日（月）午後 3 時 30 分 場 所 <u>あいハウジングアリーナ松元（松元平野岡体育館）</u> 〒899-2703 鹿児島県鹿児島市上谷口町 3400 番地 TEL 099-278-5100 FAX 099-278-5275

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
18 軟式野球	2 会 場 鹿児島市 A 平和リース球場（鹿児島県立鴨池野球場） B 鴨池公園野球場（鴨池市民球場） 日 置 市 C 日置市伊集院総合運動公園野球場 D 日置市東市来運動公園湯之元球場 薩摩川内市 E 薩摩川内市総合運動公園野球場 出 水 市 F 出水市総合運動公園野球場 9 参加申込み方法 (4) 問い合わせ ア （省略） イ （省略） ウ 〒892-8677 鹿児島県鹿児島市山下町 11 番 1 号 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会鹿児島市実行委員会事務局 TEL 099-227-1937 FAX 099-808-0083 エ （省略） オ 〒895-8650 鹿児島県薩摩川内市神田町 3 番 22 号 燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市実行委員会事務局 TEL 0996-23-5111 FAX 0996-20-5570	2 会 場 鹿児島市 A 平和リース球場（鹿児島県立鴨池野球場） B 鴨池公園野球場（鴨池市民球場） 日 置 市 C 日置市伊集院総合運動公園野球場 D 日置市東市来運動公園湯之元球場 薩摩川内市 E 薩摩川内市総合運動公園野球場 出 水 市 F <u>ブルーチップスタジアム（出水市総合運動公園野球場）</u> 9 参加申込み方法 (4) 問い合わせ ア （省略） イ （省略） ウ 〒892-8677 鹿児島県鹿児島市山下町 11 番 1 号 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会鹿児島市実行委員会事務局 <u>（鹿児島市観光交流局国体推進部国体競技課競技第一係）（追記）</u> TEL 099-227-1937 FAX 099-808-0083 エ （省略） オ 〒895-8650 鹿児島県薩摩川内市神田町 3 番 22 号 燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市実行委員会事務局 <u>（薩摩川内市商工観光部国体推進課競技・式典グループ）（追記）</u> TEL 0996-23-5111 FAX 0996-20-5570

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
18 軟式野球	カ 〒899-0208 鹿児島県出水市文化町 23 番地 燃ゆる感動かごしま国体出水市実行委員会事務局 TEL 0996-63-4187 FAX 0996-63-4182	カ 〒899-0208 鹿児島県出水市文化町 23 番地 燃ゆる感動かごしま国体出水市実行委員会事務局 （出水市産業振興部国体推進課国体推進係）（追記） TEL 0996-63-4187 FAX 0996-63-4182

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
19 相撲		（変更なし）

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
20 馬術		（変更なし）

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
21 フェンシング		（変更なし）

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
22 柔道	2 会 場 鹿児島市 <u>鹿児島アリーナ</u> 6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 (6) (省略) ウ 女 子 日 時 2020 年 10 月 11 日（日） 非公式計量 午後 3 時～午後 4 時 公式計量 午後 4 時～午後 4 時 30 分 場 所 <u>鹿児島アリーナ</u> 3 階 弓道場 〒890-0023 鹿児島県鹿児島市永吉一丁目 30 番 1 号 TEL 099-285-2244 FAX 099-258-4570 10 その他 (2) 審判会議 日 時 2020 年 10 月 9 日（金） 午後 2 時 場 所 <u>鹿児島アリーナ</u> 1 階 会議室 〒890-0023 鹿児島県鹿児島市永吉一丁目 30 番 1 号 TEL 099-285-2244 FAX 099-258-4570 (3) 監督会議 日 時 2020 年 10 月 9 日（金） 午後 5 時 場 所 <u>鹿児島アリーナ</u> 1 階 会議室 〒890-0023 鹿児島県鹿児島市永吉一丁目 30 番 1 号 TEL 099-285-2244 FAX 099-258-4570 ※ 監督会議には、各都道府県代表の監督 1 名のみが必ず出席すること。	2 会 場 鹿児島市 西原商会アリーナ（鹿児島アリーナ） 6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 (6) (省略) ウ 女 子 日 時 2020 年 10 月 11 日（日） 非公式計量 午後 3 時～午後 4 時 公式計量 午後 4 時～午後 4 時 30 分 場 所 西原商会アリーナ（鹿児島アリーナ） 3 階 弓道場 〒890-0023 鹿児島県鹿児島市永吉一丁目 30 番 1 号 TEL 099-285-2244 FAX 099-258-4570 10 その他 (2) 審判会議 日 時 2020 年 10 月 9 日（金） 午後 2 時 場 所 西原商会アリーナ（鹿児島アリーナ） 1 階 会議室 〒890-0023 鹿児島県鹿児島市永吉一丁目 30 番 1 号 TEL 099-285-2244 FAX 099-258-4570 (3) 監督会議 日 時 2020 年 10 月 9 日（金） 午後 5 時 場 所 西原商会アリーナ（鹿児島アリーナ） 1 階 会議室 〒890-0023 鹿児島県鹿児島市永吉一丁目 30 番 1 号 TEL 099-285-2244 FAX 099-258-4570 ※ 監督会議には、各都道府県代表の監督 1 名のみが必ず出席すること。

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）																																								
22 柔道	※ 服装は、正装または各都道府県のユニフォームとする。 (4) 表彰式 日 時 少年男子、成年男子 2020 年 10 月 11 日（日） 競技終了後 女子、男女総合 2020 年 10 月 12 日（月） 競技終了後 場 所 <u>鹿児島アリーナ</u> 〒890-0023 鹿児島県鹿児島市永吉一丁目 30 番 1 号 TEL 099-285-2244 FAX 099-258-4570 (6) 練習（アップ）会場及び開放時間 <table><tr><th rowspan="2">月 日（曜）</th><th colspan="2">練習（アップ）会場及び開放時間</th></tr><tr><th><u>鹿児島アリーナ</u> 1 階 サブアリーナ（4 面）</th><th><u>鹿児島アリーナ</u> 2 階 武道場Ⅰ・Ⅱ（4 面）</th></tr><tr><td>10 月 8 日 （木）</td><td></td><td>13 時～17 時まで</td></tr><tr><td>10 月 9 日 （金）</td><td>9 時～17 時まで</td><td>9 時～17 時まで</td></tr><tr><td>10 月 10 日 （土）</td><td>7 時～競技終了まで</td><td>7 時～競技終了まで</td></tr><tr><td>10 月 11 日 （日）</td><td>7 時～競技終了まで</td><td>7 時～競技終了まで</td></tr><tr><td>10 月 12 日 （月）</td><td>7 時～競技終了まで</td><td></td></tr></table> ※ 10 月 10 日（土）～12 日（月）は、当該日に試合のある種別のみ、サブアリーナを使用可能とする。	月 日（曜）	練習（アップ）会場及び開放時間		<u>鹿児島アリーナ</u> 1 階 サブアリーナ（4 面）	<u>鹿児島アリーナ</u> 2 階 武道場Ⅰ・Ⅱ（4 面）	10 月 8 日 （木）		13 時～17 時まで	10 月 9 日 （金）	9 時～17 時まで	9 時～17 時まで	10 月 10 日 （土）	7 時～競技終了まで	7 時～競技終了まで	10 月 11 日 （日）	7 時～競技終了まで	7 時～競技終了まで	10 月 12 日 （月）	7 時～競技終了まで		※ 服装は、正装または各都道府県のユニフォームとする。 (4) 表彰式 日 時 少年男子、成年男子 2020 年 10 月 11 日（日） 競技終了後 女子、男女総合 2020 年 10 月 12 日（月） 競技終了後 場 所 <u>西原商会アリーナ（鹿児島アリーナ）</u> 〒890-0023 鹿児島県鹿児島市永吉一丁目 30 番 1 号 TEL 099-285-2244 FAX 099-258-4570 (6) 練習（アップ）会場及び開放時間 <table><tr><th rowspan="2">月 日（曜）</th><th colspan="2">練習（アップ）会場及び開放時間</th></tr><tr><th><u>西原商会アリーナ</u> <u>（鹿児島アリーナ）</u> 1 階 サブアリーナ（4 面）</th><th><u>西原商会アリーナ</u> <u>（鹿児島アリーナ）</u> 2 階 武道場Ⅰ・Ⅱ（4 面）</th></tr><tr><td>10 月 8 日 （木）</td><td></td><td>13 時～17 時まで</td></tr><tr><td>10 月 9 日 （金）</td><td>9 時～17 時まで</td><td>9 時～17 時まで</td></tr><tr><td>10 月 10 日 （土）</td><td>7 時～競技終了まで</td><td>7 時～競技終了まで</td></tr><tr><td>10 月 11 日 （日）</td><td>7 時～競技終了まで</td><td>7 時～競技終了まで</td></tr><tr><td>10 月 12 日 （月）</td><td>7 時～競技終了まで</td><td></td></tr></table> ※ 10 月 10 日（土）～12 日（月）は、当該日に試合のある種別のみ、サブアリーナを使用可能とする。	月 日（曜）	練習（アップ）会場及び開放時間		<u>西原商会アリーナ</u> <u>（鹿児島アリーナ）</u> 1 階 サブアリーナ（4 面）	<u>西原商会アリーナ</u> <u>（鹿児島アリーナ）</u> 2 階 武道場Ⅰ・Ⅱ（4 面）	10 月 8 日 （木）		13 時～17 時まで	10 月 9 日 （金）	9 時～17 時まで	9 時～17 時まで	10 月 10 日 （土）	7 時～競技終了まで	7 時～競技終了まで	10 月 11 日 （日）	7 時～競技終了まで	7 時～競技終了まで	10 月 12 日 （月）	7 時～競技終了まで	
月 日（曜）	練習（アップ）会場及び開放時間																																									
	<u>鹿児島アリーナ</u> 1 階 サブアリーナ（4 面）	<u>鹿児島アリーナ</u> 2 階 武道場Ⅰ・Ⅱ（4 面）																																								
10 月 8 日 （木）		13 時～17 時まで																																								
10 月 9 日 （金）	9 時～17 時まで	9 時～17 時まで																																								
10 月 10 日 （土）	7 時～競技終了まで	7 時～競技終了まで																																								
10 月 11 日 （日）	7 時～競技終了まで	7 時～競技終了まで																																								
10 月 12 日 （月）	7 時～競技終了まで																																									
月 日（曜）	練習（アップ）会場及び開放時間																																									
	<u>西原商会アリーナ</u> <u>（鹿児島アリーナ）</u> 1 階 サブアリーナ（4 面）	<u>西原商会アリーナ</u> <u>（鹿児島アリーナ）</u> 2 階 武道場Ⅰ・Ⅱ（4 面）																																								
10 月 8 日 （木）		13 時～17 時まで																																								
10 月 9 日 （金）	9 時～17 時まで	9 時～17 時まで																																								
10 月 10 日 （土）	7 時～競技終了まで	7 時～競技終了まで																																								
10 月 11 日 （日）	7 時～競技終了まで	7 時～競技終了まで																																								
10 月 12 日 （月）	7 時～競技終了まで																																									

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）						第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）					
23 ソフトボール	5 予選方法 (4) ブロック大会区分及び各種別の代表チーム数は、次の表のとおりとする。						5 予選方法 (4) ブロック大会区分及び各種別の代表チーム数は、次の表のとおりとする。					
	ブロック名	都 道 府 県 名	成年 男子	成年 女子	少年 男子	少年 女子	ブロック名	都 道 府 県 名	成年 男子	成年 女子	少年 男子	少年 女子
	北海道	北海道	1	1	1	1	北海道	北海道	1	1	1	1
	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	<u>1</u>	<u>1</u>	<u>2</u>	<u>2</u>	東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	1	1
	関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	<u>1</u>	2	2	関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	2	2	2
	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	<u>1</u>	1	1	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	2	1	1
	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	1	1	東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	1	1
	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>1</u>	<u>1</u>	近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1	1	2	2
	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	<u>2</u>	1	1	中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	1	1
	四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1	1	四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1	1
	九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	2	<u>2</u>	2	2	九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	2	1	2	2
	開催県	鹿児島	1	1	1	1	開催県	鹿児島	1	1	1	1
	計		13	13	13	13	計		13	13	13	13

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）						第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）					
24 バドミントン	11 そ の 他 (4) 表彰式						11 そ の 他 (4) 表彰式					
	日 時	2020 年 10 月 12 日（月） 午後 2 時					日 時	2020 年 10 月 12 日（月） 午後 2 時				
	場 所	指宿市 指宿総合体育館 〒891-0404 鹿児島県指宿市東方 12000 番地 <u>TEL 0993-22-3511</u> <u>FAX 0993-24-5366</u>					場 所	指宿市 指宿総合体育館 〒891-0404 鹿児島県指宿市東方 12000 番地 <u>TEL 0993-23-1014</u> <u>FAX 0993-23-1004</u>				

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）						第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）					
25 弓道	2 会 場 出水市 （近的会場） <u>出水市総合体育館特設近的会場</u> （遠的会場） 出水市陸上競技場特設遠的会場						2 会 場 出水市 （近的会場） <u>マルマエスポーツセンター出水特設近的会場</u> （遠的会場） 出水市陸上競技場特設遠的会場					
	9 参加申込み方法 (3) 参加申込み締切後の選手・監督変更は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情とは一親等内の親族の重篤な病気・怪我、事故、弔事とする。特別な事情で <u>選手</u> を変更する場合は、弓道競技実施要項で規定された「参加選手・監督変更届」を提出しなければならない。						9 参加申込み方法 (3) 参加申込み締切後の選手・監督変更は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情とは一親等内の親族の重篤な病気・怪我、事故、弔事とする。特別な事情で選手 <u>・監督</u> を変更する場合は、弓道競技実施要項で規定された「参加選手・監督変更届」を提出しなければならない。					

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
25 弓道	10 その他 (2) 審判会議 日 時 2020 年 10 月 8 日（木） 午後 2 時 場 所 <u>出水市音楽ホール</u> 〒899-0208 鹿児島県出水市文化町 23 番地 TEL 0996-63-2106 FAX 0996-64-1105 (3) 監督会議 日 時 2020 年 10 月 8 日（木） 午後 3 時 場 所 <u>出水市音楽ホール</u> 〒899-0208 鹿児島県出水市文化町 23 番地 TEL 0996-63-2106 FAX 0996-64-1105 (4) 総合表彰式 日 時 2020 年 10 月 12 日（月） 午後 2 時 場 所 <u>出水市総合体育館特設近的会場</u> 〒899-0208 鹿児島県出水市文化町 22 番地 TEL 0996-63-2144 FAX 0996-63-5455	10 その他 (2) 審判会議 日 時 2020 年 10 月 8 日（木） 午後 2 時 場 所 マルマエ音楽ホール出水 〒899-0208 鹿児島県出水市文化町 23 番地 TEL 0996-63-2106 FAX 0996-64-1105 (3) 監督会議 日 時 2020 年 10 月 8 日（木） 午後 3 時 場 所 マルマエ音楽ホール出水 〒899-0208 鹿児島県出水市文化町 23 番地 TEL 0996-63-2106 FAX 0996-64-1105 (4) 総合表彰式 日 時 2020 年 10 月 12 日（月） 午後 2 時 場 所 マルマエスポーツセンター出水特設近的会場 〒899-0208 鹿児島県出水市文化町 22 番地 TEL 0996-63-2144 FAX 0996-63-5455

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
26 ライフル射撃	4 競技上の規程及び方法 (3) 銃器・弾薬 ウ ビーム・ライフルは、MT201 式装置受光可能なものとするが、ビーム・ピストル <u>(BPT216 式装置)</u> とも、射場に備え付けのものを使用することもできる。 5 予選方法 予選申込みにより、参加都道府県数が 3 の「種別（種目）及び参加人員」に定められた数を超過した場合は、次のブロックごとに予選を行い、出場都道府県を決定する。 ブロック大会区分、予選を実施する種目及び各種目の国体参加人員の配分は、次表のとおりとする。	4 競技上の規程及び方法 (3) 銃器・弾薬 ウ ビーム・ライフルは、MT201 式装置受光可能なものとするが、ビーム・ピストル (BPT216 式装置) (削除) とも、射場に備え付けのものを使用することもできる。 5 予選方法 予選申込みにより、参加都道府県数が 3 の「種別（種目）及び参加人員」に定められた数を超過した場合は、次のブロックごとに予選を行い、出場都道府県を決定する。 ブロック大会区分、予選を実施する種目及び各種目の国体参加人員の配分は、次表のとおりとする。

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名		第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）													第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）														
26 ライフル射撃	ブ ロ ク 名	都道府県名	都道府県数	成年男子				成年女子		少年男子		少年女子			ブ ロ ク 名	都道府県名	都道府県数	成年男子				成年女子		少年男子		少年女子			
				A	B	D	F	I	M	O	Q	R	S	U				A	B	D	F	I	M	O	Q	R	S	U	
				FR 3× 40	FR 60P R 20K	AR 60 60P R	AP 60	R 3× 40 60PR	AP 60W	BR 60J 30J	BP 60J	AR 60W J	BR 60W J 30W J	BP 60W J				FR 3× 40	FR 60P R 20K	AR 60 60P R	AP 60	R 3× 40 60PR	AP 60W	BR 60J 30J	BP 60J	AR 60W J	BR 60W J 30W J	BP 60W J	
	北海道 東 北	北海道、青森、 岩手、宮城、秋田、 山形、福島	7	<u>4</u>	4	4	2	3	2	3	3	4	3	2	北海道 東 北	北海道、青森、 岩手、宮城、秋田、 山形、福島	7	<u>3</u>	4	4	2	3	2	3	3	4	3	2	
	関 東	茨城、栃木、群馬 埼玉、千葉、東京 神奈川、山梨	8	3	7	5	4	3	2	4	3	6	3	3	関 東	茨城、栃木、群馬 埼玉、千葉、東京 神奈川、山梨	8	3	7	5	4	3	2	4	3	6	3	3	
	北信越	新潟、長野、富山、 石川、福井	5	3	3	3	1	3	2	2	1	3	2	1	北信越	新潟、長野、富山、 石川、福井	5	3	3	3	1	3	2	2	1	3	2	1	
	東 海	静岡、愛知、三重、 岐阜	4	<u>2</u>	2	2	1	2	2	2	1	3	3	2	東 海	静岡、愛知、三重、 岐阜	4	<u>3</u>	2	2	1	2	2	2	1	3	3	2	
	近 畿	滋賀、京都、大阪、 兵庫、奈良、 和歌山	6	2	3	3	2	2	3	2	2	3	2	3	近 畿	滋賀、京都、大阪、 兵庫、奈良、 和歌山	6	2	3	3	2	2	3	2	2	3	2	3	
	中 国	鳥取、島根、岡山、 広島、山口	5	2	3	4	2	2	1	2	1	3	2	1	中 国	鳥取、島根、岡山、 広島、山口	5	2	3	4	2	2	1	2	1	3	2	1	
	四 国	香川、徳島、愛媛、 高知	4	2	2	2	1	2	1	3	2	2	2	1	四 国	香川、徳島、愛媛、 高知	4	2	2	2	1	2	1	3	2	2	2	1	
	九 州	福岡、佐賀、長崎、 熊本、大分、宮崎、 沖縄	7	3	4	5	2	4	2	3	2	5	4	2	九 州	福岡、佐賀、長崎、 熊本、大分、宮崎、 沖縄	7	3	4	5	2	4	2	3	2	5	4	2	
	開催県	鹿児島	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	開催県	鹿児島	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	計	47	22	29	29	16	22	16	22	16	30	22	16		計	47	22	29	29	16	22	16	22	16	30	22	16		
6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 （4）年少射撃資格者が参加する場合は、当該空気銃の所持許可を受けている年少射撃監督者が帯同すること。															6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 （4）年少射撃資格者が参加する場合は、当該空気銃の所持許可を受けている年少射撃指導者が帯同すること。														

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
27 剣道		（変更なし）

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
28 ラグビー フットボール		（変更なし）

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
29 スポーツク ライミング	10 そ の 他 （2） 競技役員全体会議 日 時 2020 年 10 月 3 日（土） 午後 2 時 場 所 南さつま市総合保健福祉センターふれあいかせだ いにしへホール （省略） （4） 審判員会議 日 時 2020 年 10 月 6 日（火） 午後 5 時 30 分 場 所 南さつま市加世田特設スポーツクライミング会場 リード競技場 （省略）	10 そ の 他 （2） 競技役員全体会議 日 時 2020 年 10 月 3 日（土） 午後 1 時 10 分 場 所 南さつま市総合保健福祉センターふれあいかせだ いにしへホール （省略） （4） 審判員会議 日 時 2020 年 10 月 6 日（火） 午後 5 時 10 分 場 所 南さつま市加世田特設スポーツクライミング会場 リード競技場 （省略）

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
30 カヌー	6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 総則 5 に定めるもののほか、次による。 （1） 公益社団法人日本カヌー連盟賛助会員 A 登録者で <u>認定のバッジテスト C 級以上の有資格者</u> であること。	6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 総則 5 に定めるもののほか、次による。 （1） 公益社団法人日本カヌー連盟賛助会員 A 登録者で <u>認定のバッジテスト C 級以上の有資格者で（削除）</u> あること。

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
31 アーチェリー		（変更なし）

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
32 空手道	4 競技上の規程及び方法 （2） 形競技 イ 以下の手順によって行われる。 1 予選(R1)は 4 つのグループに分け、形 1 つを演武し、得点が与えられる。 2 競技者人数が 18～20 名の場合は上位 2 名、21 名以上の場合は上位 3 名が準決勝(R2)に進出する。 予選(R1)の得点は準決勝(R2)に持ち越さない。 3 準決勝(R2)は 2 つのグループに分け、形 1 つを演武し、得点が与えられる。 4 準決勝(R2)各グループ 1 位の競技者が決勝戦へ、各グループ 2 位の競技者が 3 位決定戦に進出する。各グループ 3 位、4 位の計 4 名が 5 位となる。	4 競技上の規程及び方法 （2） 形競技 イ 以下の手順によって行われる。 (ア) 予選(R1)は 4 つのグループに分け、形 1 つを演武し、得点が与えられる。 (イ) 競技者人数が 18～20 名の場合は上位 2 名、21 名以上の場合は上位 3 名が準決勝(R2)に進出する。 予選(R1)の得点は準決勝(R2)に持ち越さない。 (ウ) 準決勝(R2)は 2 つのグループに分け、形 1 つを演武し、得点が与えられる。 (エ) 準決勝(R2)各グループ 1 位の競技者が決勝戦へ、各グループ 2 位の競技者が 3 位決定戦に進出する。各グループ 3 位、4 位の計 4 名が 5 位となる。

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名

32 空手道

第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）

ウ 各ラウンド同点の場合は下記の事項を適用し勝敗を決める。

1 技術面の得点が高い方の選手

2 競技面の得点が高い方の選手

3 両方とも同得点の場合、新たな形で演武を行う

5 予選方法

(3) 形競技のブロック大会区分及び代表都道府県数については、下表のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成 年 男 子	成 年 女 子	少 年 男 子	少 年 女 子	8ブロック 自由 選択	登録会員 数上位 自由選択
北海道	北海道	1	1	1	1		
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	2	2	1	未定
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	2	2	2	1	未定
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	2	2	1	未定
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2	1	未定
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2	2	1	未定
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	2	2	1	未定
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2	2	1	未定
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	2	2	2	2	1	未定
開催県	鹿児島	1	1	1	1		
計		18	18	18	18	8	5

ア 形競技については、1 都道府県につき各種別 1 名を上限とする。

イ 8 ブロック自由選択で参加する選手について、種別は問わない。

ウ 登録会員数上位自由選択については、2019 年度公益財団法人全日本空手道連盟の登録会員数（毎年度 1 月 31 日時点の登録会員数）が多かった上位 5 ブロックに本大会参加数 1 を与える。なお、参加する種別は問わない。

第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）

ウ 各ラウンド同点の場合は下記の事項を適用し勝敗を決める。

(ア) 技術面の得点が高い方の選手

(イ) 競技面の得点が高い方の選手

(ウ) 両方とも同得点の場合、新たな形で演武を行う

5 予選方法

(3) 形競技のブロック大会区分及び代表都道府県数については、下表のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成 年 男 子	成 年 女 子	少 年 男 子	少 年 女 子	8ブロック 自由 選択	登録会員 数上位 自由選択
北海道	北海道	1	1	1	1		
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	2	2	1	
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	2	2	2	1	1
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	2	2	1	1
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2	1	1
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2	2	1	1
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	2	2	1	
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2	2	1	
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	2	2	2	2	1	1
開催県	鹿児島	1	1	1	1		
計		18	18	18	18	8	5

ア 形競技については、1 都道府県につき各種別 1 名を上限とする。

イ 8 ブロック自由選択で参加する選手について、種別は問わない。

ウ 登録会員数上位自由選択については、2019 年度公益財団法人全日本空手道連盟の登録会員数（毎年度 1 月 31 日時点の登録会員数）が多かった上位 5 ブロックに本大会参加数 1 を与える。なお、参加する種別は問わない。

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）							第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）						
33 銃剣道	9 参加申込み方法 (3) (省略) イ 提 出 先 (ウ) 〒890-4394 鹿児島県霧島市国分中央三丁目 45 番 1 号 燃ゆる感動かごしま国体・燃ゆる感動かごしま大会 霧島市実行委員会事務局 (霧島市市民環境部国民体育大会推進課競技・式典グループ) TEL 0995-64-0736 FAX 0995-46-0566							9 参加申込み方法 (3) (省略) イ 提 出 先 (ウ) 〒890-4394 鹿児島県霧島市国分中央三丁目 45 番 1 号 燃ゆる感動かごしま国体・燃ゆる感動かごしま大会 霧島市実行委員会事務局 (霧島市市民環境部国民体育大会推進課競技・式典グループ) TEL 0995-64-0736 FAX 0995-64-0740						

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
33 銃剣道	10 そ の 他 (1) 組合せ抽選会 日 時 2020 年 9 月 7 日（月） 午前 10 時 場 所 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町三丁目四番 柳川ビル T K P 九段下神保町ビジネスセンター カンファレンスルーム 5 A <u>(予定)</u> TEL 03-5226-2252 (2) 審判会議 日 時 2020 年 10 月 9 日（金） 午後 4 時 30 分 場 所 <u>霧島市国分シビックセンター多目的ホール</u> 〒899-4394 鹿児島県霧島市国分中央三丁目 45 番 1 号 TEL 0995-64-0736 FAX 0995-64-0740 (3) 監督会議 日 時 2020 年 10 月 9 日（金） 午後 5 時 場 所 <u>霧島市国分シビックセンター多目的ホール</u> 〒899-4394 鹿児島県霧島市国分中央三丁目 45 番 1 号 TEL 0995-64-0736 FAX 0995-64-0740 (5) <u>練習会場</u> <u>ア 霧島市立国分中学校体育館</u> <u>〒899-4304 鹿児島県霧島市国分清水一丁目 16 番 14 号</u> <u>イ 霧島市国分武道館</u> <u>〒899-4332 鹿児島県霧島市国分中央一丁目 14 番 56 号</u> <u>ウ 鹿児島県立国分高等学校体育館</u> <u>〒899-4332 鹿児島県霧島市国分中央二丁目 8 番 1 号</u>	10 そ の 他 (1) 組合せ抽選会 日 時 2020 年 9 月 7 日（月） 午前 10 時 場 所 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町三丁目四番 柳川ビル T K P 九段下神保町ビジネスセンター カンファレンスルーム 5 A <u>(予定)</u> <u>(削除)</u> TEL 03-5226-2252 (2) 審判会議 日 時 2020 年 10 月 9 日（金） 午後 4 時 30 分 場 所 <u>霧島市役所本庁別館大会議室</u> 〒899-4394 鹿児島県霧島市国分中央三丁目 45 番 1 号 TEL 0995-64-0736 FAX 0995-64-0740 (3) 監督会議 日 時 2020 年 10 月 9 日（金） 午後 5 時 場 所 <u>霧島市役所本庁別館大会議室</u> 〒899-4394 鹿児島県霧島市国分中央三丁目 45 番 1 号 TEL 0995-64-0736 FAX 0995-64-0740 <u>(5) 練習会場</u> <u>ア 霧島市立国分中学校体育館</u> <u>〒899-4304 鹿児島県霧島市国分清水一丁目 16 番 14 号</u> <u>イ 霧島市国分武道館</u> <u>〒899-4332 鹿児島県霧島市国分中央一丁目 14 番 56 号</u> <u>ウ 鹿児島県立国分高等学校体育館</u> <u>〒899-4332 鹿児島県霧島市国分中央二丁目 8 番 1 号</u> <u>(削除)</u>

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
34 なぎなた	11 そ の 他 (2) 用具検定 日 時 2020年10月 9 日（金） 午後 5 時 場 所 枕崎市立総合体育館 卓球場 〒898-0051 鹿児島県枕崎市中央町26 TEL・FAX 0993-72-1116 (5) 総合表彰式 日 時 2020年10月12日（月） 午前11時45分 場 所 枕崎市立総合体育館 〒898-0051 鹿児島県枕崎市中央町26 TEL・FAX 0993-72-1116	11 そ の 他 (2) 用具検定 日 時 2020年10月 9 日（金） 午後 5 時 場 所 枕崎市立総合体育館 <u>サブアリーナ</u> 〒898-0051 鹿児島県枕崎市中央町26 TEL・FAX 0993-72-1116 (5) 総合表彰式 日 時 2020年10月12日（月） 午前11時45分 場 所 枕崎市立総合体育館 <u>アリーナ（追記）</u> 〒898-0051 鹿児島県枕崎市中央町26 TEL・FAX 0993-72-1116

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
35 ボウリング	5 予選方法 (2) ブロック大会 イ 原則として、 <u>ブロック大会に登録（予備登録を含む）出場した選手</u> でなければ、本大会への参加は認められない。	5 予選方法 (2) ブロック大会 イ 原則として、 <u>ブロック大会に登録・出場した選手、あるいは公益財団法人全日本ボウリング協会の指定する期日までに予備登録を行った選手</u> でなければ、本大会への参加は認められない。

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
36 ゴルフ	11 そ の 他 (2) 競技委員長・副委員長打ち合わせ会議 日 時〔全 種 別〕 2020年10月 6 日（火） 午後 <u>4</u> 時 場 所〔全 種 別〕 <u>霧島市役所 別館会議室</u> <u>〒899-4332 霧島市国分中央三丁目45番地1</u> TEL 0995-64-0736 FAX 0995-64-0740 (3) 監督・代表者会議 日 時〔全 種 別〕 2020年10月 6 日（火） 午後 <u>5</u> 時 場 所〔全 種 別〕 <u>霧島市役所 別館会議室</u> <u>〒899-4332 霧島市国分中央三丁目45番地1</u> TEL 0995-64-0736 FAX 0995-64-0740	11 そ の 他 (2) 競技委員長・副委員長打ち合わせ会議 日 時〔全 種 別〕 2020年10月 6 日（火） 午後 <u>3</u> 時 場 所〔全 種 別〕 <u>霧島市役所本庁 国分公民館会議室</u> <u>〒899-4394 鹿児島県</u> 霧島市国分中央三丁目 <u>45番 1 号</u> TEL 0995-64-0736 FAX 0995-64-0740 (3) 監督・代表者会議 日 時〔全 種 別〕 2020年10月 6 日（火） 午後 <u>4</u> 時 場 所〔 <u>成年男子・女子</u> 〕 <u>霧島市役所本庁 多目的ホール</u> <u>〒899-4394 鹿児島県</u> 霧島市国分中央三丁目 <u>45番 1 号</u> TEL 0995-64-0736 FAX 0995-64-0740 〔 <u>少年男子</u> 〕 <u>霧島市役所本庁 国分公民館会議室</u> <u>〒899-4394 鹿児島県</u> 霧島市国分中央三丁目 <u>45番 1 号</u> TEL 0995-64-0736 FAX 0995-64-0740

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
37 トライアスロン	12 そ の 他 (1) 公開練習（スイム試泳） 日 時 2020年10月 3 日（土） <u>午前11時～正午</u> 場 所 天城町特設トライアスロン会場	12 そ の 他 (1) 公開練習（スイム試泳） 日 時 2020年10月 3 日（土） <u>午前10時45分～午前11時45分</u> 場 所 天城町特設トライアスロン会場

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
特別競技 1 高校野球	2 会 場 鹿児島市（硬式） 平和リース球場（鹿児島県立鴨池野球場） 出 水 市（軟式） <u>出水市総合運動公園野球場</u> 8 参加申込み方法 (3) (省略) ア 提出期日 (省略) イ 提 出 先 (ｱ) 全種別 (省略) (ｲ) 硬 式 〒892-8677 鹿児島県鹿児島市山下町 11 番 1 号 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会鹿児島市実行委員会事務局 (鹿児島市観光交流局国体推進部国体競技課競技第一係) TEL 099-227-1937 FAX 099-808-0083 軟 式 〒<u>899-0292</u> 鹿児島県出水市文化町 23 番地 燃ゆる感動かごしま国体出水市実行委員会事務局 TEL 0996-63-4187 FAX 0996-63-4182 10 そ の 他 (3) 表彰式 ア 硬 式 省略 イ 軟 式 (ｱ) 3 位表彰 日 時 2020 年 10 月 6 日（火）準決勝終了後 場 所 <u>出水市総合運動公園野球場</u> (ｲ) 表彰式 日 時 2020 年 10 月 7 日（水）決勝終了後 場 所 <u>出水市総合運動公園野球場</u>	2 会 場 鹿児島市（硬式） 平和リース球場（鹿児島県立鴨池野球場） 出 水 市（軟式） <u>ブルーチップスタジアム（出水市総合運動公園野球場）</u> 8 参加申込み方法 (3) (省略) ア 提出期日 (省略) イ 提 出 先 (ｱ) 全種別 (省略) (ｲ) 硬 式 〒892-8677 鹿児島県鹿児島市山下町 11 番 1 号 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会鹿児島市実行委員会事務局 (鹿児島市観光交流局国体推進部国体競技課競技第一係) TEL 099-227-1937 FAX 099-808-0083 軟 式 〒<u>899-0208</u> 鹿児島県出水市文化町 23 番地 燃ゆる感動かごしま国体出水市実行委員会事務局 <u>(出水市産業振興部国体推進課国体推進係)（追記）</u> TEL 0996-63-4187 FAX 0996-63-4182 10 そ の 他 (3) 表彰式 ア 硬 式 省略 イ 軟 式 (ｱ) 3 位表彰 日 時 2020 年 10 月 6 日（火）準決勝終了後 場 所 <u>ブルーチップスタジアム（出水市総合運動公園野球場）</u> (ｲ) 表彰式 日 時 2020 年 10 月 7 日（水）決勝終了後 場 所 <u>ブルーチップスタジアム（出水市総合運動公園野球場）</u>

第 75 回国民体育大会（鹿児島県）各競技実施要項の変更・修正について

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
公開競技 1 綱引		（変更なし）

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
公開競技 2 ゲートボール		（変更なし）

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
公開競技 3 武術太極拳	4 競技上の規程及び方法 （2） 審判員は公益社団法人日本武術太極拳連盟公認 <u>国体審判員</u> で編成する。	4 競技上の規程及び方法 （2） 審判員は公益社団法人日本武術太極拳連盟公認 <u>審判員</u> で編成する。

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
公開競技 4 パワーリフ ティン	6 参加資格 （1）選手について オ 事前にアンチ・ドーピングに関する講習会を受講した選手であること。大会に参加する選手は、参加申込時にアンチ・ドーピング講習会の受講証明書の控え（コピー）を提出すること。 これまで採用していた Web 研修（アルファ）、履修レポートの提出は、2017 年度より廃止されている。 ドーピング防止講習会を受講していない選手は、大会に参加することができない。 <u>講習会の受講証明書の有効期限は、受講証明書に記載された受講日の前日から 2 年間とする。</u> <u>例：受講日 2019 年 2 月 1 日→有効期限は 2021 年 1 月 31 日まで。</u>	6 参加資格 （1）選手について オ 事前にアンチ・ドーピングに関する講習会を受講した選手であること。大会に参加する選手は、参加申込時にアンチ・ドーピング講習会の受講証明書の控え（コピー）を提出すること。 これまで採用していた Web 研修（アルファ）、履修レポートの提出は、2017 年度より廃止されている。 ドーピング防止講習会を受講していない選手は、大会に参加することができない。 <u>講習会の受講証明書は有効期限内であること。</u>

競 技 名	第 75 回国民体育大会実施要項（令和元年 12 月 12 日現在）	第 75 回国民体育大会実施要項（令和 2 年 3 月 12 日現在）
公開競技 5 グランドゴルフ		（変更なし）

第75回国民体育大会 入場料金について

1 総合開会式及び総合閉会式入場料金

スタンド区分	料 金			
	総合開会式			総合閉会式
	大人	高校生	中学生以下	
全 席	1, 0 0 0 円	5 0 0 円	無 料	無 料

2 競技会入場料金

競技名	会場地	料 金		
高等学校野球 (硬式)	鹿児島市	一 般	高校生以下	障害者
		5 0 0 円	無 料	無 料

第75回国民体育大会中央競技役員数及び同所要経費基準

1 中央競技役員数

競技名		人数
1	陸上競技	25
2	競泳	22
	飛込	12
	水球	17
	アーティスティックスイミング	12
	オープンウォータースイミング	7
3	サッカー	73
4	テニス	6
5	ボート	20
6	ホッケー	34
7	ボクシング	37
8	バレーボール	10
	ビーチバレーボール	7
9	体操競技	50
	新体操	14
	トランポリン	18
10	バスケットボール	30
11	レスリング	55
12	セーリング	30
13	ウエイトリフティング	12
14	ハンドボール	35
15	自転車	20
16	ソフトテニス	9
17	卓球	6
18	軟式野球	13

競技名		人数
19	相撲	21
20	馬術	33
21	フェンシング	38
22	柔道	34
23	ソフトボール	16
24	バドミントン	13
25	弓道	1
26	ライフル射撃 (25m)	8
	ライフル射撃 (50m・10m・BR・BP)	25
27	剣道	29
28	ラグビーフットボール	6
29	スポーツクライミング	18
30	カヌー (S P)	20
	カヌー (S L・WW)	18
31	アーチェリー	6
32	空手道	49
33	銃剣道	18
34	なぎなた	26
35	ボウリング	13
36	ゴルフ	13
37	トライアスロン	6
38	高等学校野球 (硬式)	4
	高等学校野球 (軟式)	2
合 計		991

2 中央競技役員所要経費基準

(1) 交通費

ア 運賃は、各競技役員が居住する都道府県の県庁所在地最寄り駅から、各競技会場所在地最寄り駅間を原則とし、経済的かつ合理的な通常の経路及び方法により算定する。

イ 急行・特急料金及び航空賃は、「鹿児島県職員等の旅費に関する条例」に準ずる。

(2) 宿泊費及び諸費

ア 宿泊費

第75回国民体育大会宿泊要項で定める料金 × 宿泊日数

※ 宿泊日数は、原則として、競技日数に1日を加えた日数を上限とする。

※ ただし、総合開会式日前日に監督会議、代表者会議等がある競技や、競技開始日の前々日以前に中央競技役員としての業務がある競技は、従事日数に応じて支給する。

※ 入湯税対象施設に宿泊した場合には、別途入湯税を加算する。

イ 諸費

2,200円 × (宿泊日数 + 1日)

第 7 6 回国民体育大会冬季大会スキー競技会（秋田県）
宿泊料金

1 宿泊料金

区 分	1 泊 2 食 宿泊料金		備 考
	税込 (10%)	税抜	
宿泊施設 A	8, 8 0 0 円	8, 0 0 0 円	通常 の サービス・奉仕料及び暖房量を含む。
宿泊施設 B	9, 9 0 0 円	9, 0 0 0 円	
宿泊施設 C	1 2, 1 0 0 円	1 1, 0 0 0 円	
宿泊施設 D	1 泊 1 食 (朝食) 宿泊料金		
	税込 (10%)	税抜	
	8, 8 0 0 円	8, 0 0 0 円	

※ 1 入湯税については外税とし、宿泊料金とは別に支払う。

※ 2 宿泊とは、入宿日の 1 5 時から出発日の 1 0 時までの客室の使用をいうものとし、原則として 1 泊 2 食とする。

※ 3 欠食控除については、素泊まり料金は 2 食分（夕・朝食）料金の 2, 4 0 0 円を、夕食の欠食は 1 食分（夕食）料金の 1, 8 0 0 円を、朝食の欠食は 1 食分（朝食）料金の 6 0 0 円を減額する。

※ 4 宿泊施設 D については、1 泊朝食とするが、お客様の要望があれば 1 泊 2 食で対応（一部の宿泊施設）する。

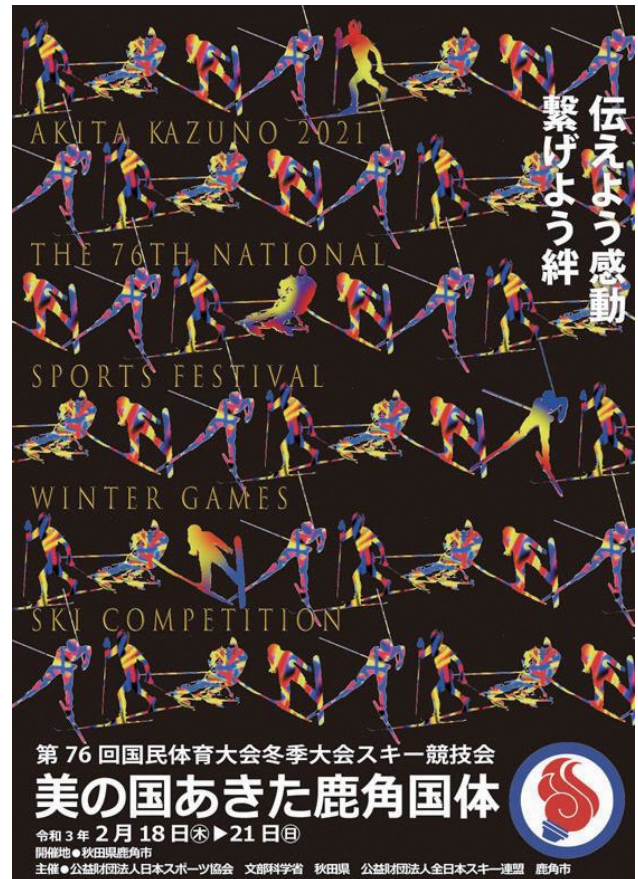
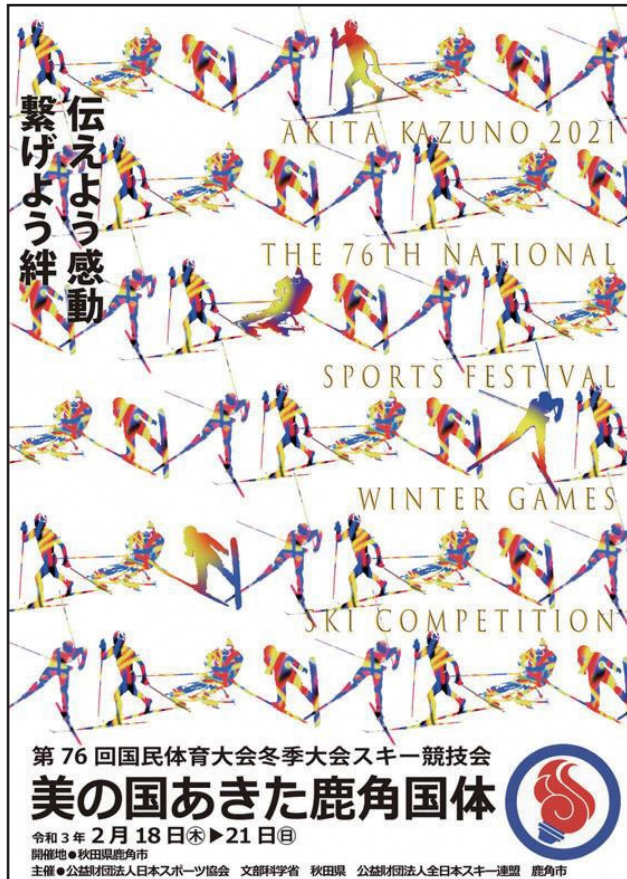
2 昼食（弁当）料金

消費税	昼食（弁当）料金	備 考
税抜	9 0 0 円以内	お茶を含む。
税込（8%）	9 7 2 円以内	

※ 弁当は軽減税率の対象となる。

第 76 回国民体育大会冬季大会（秋田鹿角）

ポスターのデザインについて



【ポスターのデザイン趣旨】

スキー競技会の魅力は多くの選手が切磋琢磨し、緊迫した状況下で記録を争うところにあると思います。代表としてのプライドをもって望む選手たちのそうした緊張感、エキサイティングなパフォーマンスを虹色の光の群像で表現しました。ホワイトバージョンは鹿角の白銀に輝く、ブラックバージョンは栄光に輝くイメージです。

大会スローガンにある「伝えよう感動 繋げよう絆」は選手たちの画像を重ね、反復することで無限の広がり強調しました。スキー競技を通して感動の瞬間に立ち会い、選手、大会関係者、来場者の交流が生まれ、未来につながっていく可能性を表しています。

テーマ規定書体について

美の国あきた鹿角国体

【テーマ規定書体のデザイン趣旨】

シンプルな力強さと存在感を出すためにベースにはゴシック体を選択しました。スポーツ精神の高潔さ、大会に集う選手たちのエネルギッシュな姿をイメージできるよう若々しさ清々しさを加味してデザインしています。

第76回国民体育大会冬季大会スキー競技会
マスコットキャラクター



©2015 秋田県んだッチ

美の国あきた鹿角国体マスコットキャラクター「んだッチ」

【選定理由】

- ・「んだッチ」は、近未来から秋田をPRするためにやって来た、なまはげ型の子どもロボットです。
- ・平成27年から活動を開始し、平成30年に秋田県職員に採用され、「あきたPRキャプテン」として県内外で元気いっぱいに活動しています！
- ・冬季国体スキー競技会のマスコットにすることにより、秋田の魅力を県内外に発信するとともに、第76回国民体育大会冬季大会スキー競技会を大いに盛り上げていきます。

令和 2 年 3 月 5 日
公益財団法人日本スポーツ協会
国民体育大会委員会

国民体育大会記録情報処理システムの指定について

本大会開催県実行委員会における競技成績の発表等大会の記録に係る業務（以下「記録業務」という。）については、「国民体育大会記録情報処理要項」（別添参考 1、以下「記録処理要項」という。）に基づき取り進めることとなっている。

本委員会は、第 76 回国民体育大会（三重県）において開催県実行委員会が記録業務を行う上で使用するシステム（ハードウェア、ソフトウェア及びその運用・管理等を含む）について、当該業務の安定的かつ円滑な実施に資するため、記録処理要項第 3 項に基づき業績、性能、安定性、経済性等を総合的に判断し、下記のとおり「国民体育大会記録情報処理システム」を指定する。

1. 指定対象システム（事業者）

一般社団法人共同通信社 国体記録処理システム

※ 「国民体育大会記録情報処理システムの指定に係る手続きについて」（別添参考 2）第 1 項 (2) に定める期限（記録業務への参入を予定する大会の前々年 10 月末）までに、他の事業者より指定を希望する旨の申請がなかったことから、指定対象は上記事業者のシステムとなる。

2. 指定対象システムの評価

当該システムについては、「国民体育大会記録情報処理システムの指定に係る手続きについて」第 1 ～ 3 項により、当協会システムコンサルタント及び近年の開催各県等外部の第三者による評価に基づき、以下の (1) ～ (5) の観点を踏まえて総合的に評価した。

(1) 当該事業者は、国体あるいはその他のスポーツ競技大会における競技成績等記録の情報処理について業績を有し、業務の遂行に十分な能力を有しているか。

(評価) ➤ 当該事業者は、1971 年の第 26 回国民体育大会より開催県からの委託を受けて記録業務に携わっており、十分な業績と能力を有している。
➤ 近年の開催各県から、当該事業者のシステム及びノウハウを活用することにより、円滑に業務を実施できたとの評価を得ている。

(2) 当該事業者のシステムが、国民体育大会記録情報処理要項に定める記録等情報の発表、総合成績の算出を行うにあたり十分な機能を有しているか。

(評価) ➤ 当該事業者のシステムについては、当協会システムコンサルタント及び近年の開催各県より業務の実施に十分な機能を有しているとの評価を得ている。

(3) 経済性の観点から効率的で適正なシステムの構築並びに運用がなされているか。

- (評価) ➤ 当該事業者のシステムは、通信社としての当該事業者の業務と国体の記録業務を可能な限り共通化して実施することに加え、当協会システムコンサルタントより経費面からも効率的なシステムの構築がなされているとの評価を得ている。
- 第74回大会開催県（茨城県）からは、業務に支障はなかったとの評価を得ているが、一部スタッフの業務内容及び人員配置については、検討が必要であるとの指摘があった。

(4) システムダウン等のトラブルへの対策は充分になされているか。

- (評価) ➤ 当協会システムコンサルタントより、サーバの二重化等一般的なレベルでの対策がなされており、障害発生の可能性は極めて少ないと判断できるとの評価を得ている。

(5) その他記録業務を行うにあたり必要な内容を具備しているか。

- (評価) ➤ 当協会システムコンサルタント及び近年の開催各県から、記録業務を実施する上で支障をきたすと思われるような問題点についての指摘はなされていない。

3. その他

- (1) 当該事業者のシステムについては、「国民体育大会記録情報処理システムの指定に係る手続きについて」第4項に基づき、その基本設計・仕様・経費等に変更がない場合、あるいは変更内容が軽微なものであり本委員会が特に問題ないと認める場合については、同手続き第1項に定める審査を省略して第77回大会以降も指定を継続できるものとする。
- (2) 本件については、冬季大会には適用しない。

国民体育大会記録情報処理要項

1 目的

国民体育大会における競技成績等記録の情報処理を適切に行い、円滑に発表するために本要項を定める。ただし、冬季大会については本要項の対象としない。

2 記録業務

第 1 項に定める目的を達成するための業務全般を記録業務といい、以下の業務を行うものとする。

(1) 記録本部の設置

開催都道府県実行委員会（以下「開催県実行委員会」という。）は、記録本部を設置する。

(2) 記録情報の収集

開催県実行委員会は、中央競技団体等と連携し、競技成績等の記録を迅速に各競技会場より記録本部に収集する。

(3) 記録情報の発表

(a) 開催県実行委員会は、記録情報を次の事項毎に分類し、報道関係機関及びインターネット上に発表する。ア（競技結果のみ）、イ、カ（天皇杯・皇后杯得点のみ）、クについては、携帯電話等でも閲覧可能な形式とする。

ア 競技日程・競技結果

イ 都道府県別競技結果

ウ トーナメント表

エ 決勝記録一覧

オ 新（タイ）記録一覧

カ 総合成績一覧

- ・ 天皇杯・皇后杯得点

- ・ 競技別総合成績

- ・ 競技別種別得点

- ・ 季別総合成績

キ プログラム訂正・連絡物

ク お知らせ

ケ 翌日の対戦組み合わせ等

コ その他開催県が必要とする事項

(b) 競技結果に関する情報は、原則として競技団体による記録の提供から 30 分程度で発表する。

(4) 総合成績の算出、帳票作成

開催県実行委員会は、総合成績の算出を行い、次の帳票を作成する。

ア	天皇杯・皇后杯総合得点一覧表	【様式例 1】
イ	男女総合成績（天皇杯得点）一覧表	【様式例 2】
ウ	女子総合成績（皇后杯得点）一覧表	【様式例 3】
エ	男女総合成績（天皇杯参加得点）一覧表	【様式例 4】
オ	女子総合得点（皇后杯参加得点）一覧表	【様式例 5】
カ	競技別男女総合成績一覧表	【様式例 6】
キ	競技別女子総合成績一覧表	【様式例 7】
ク	種目別得点集計表	【様式例 8】

(5) 成果物

- (a) 開催県実行委員会は、第 2 項 (3) - (a) に定める記録情報の成果物を大会終了後、公益財団法人日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）との協議により決められた期間内に日本スポーツ協会へ提出する。
- (b) 開催県実行委員会は、第 2 項 (4) において作成した帳票を大会終了後、日本スポーツ協会へ速やかに提出する。

(6) 大会終了後の記録の公開

開催都道府県は、日本スポーツ協会との協議に基づき大会終了後一定期間、競技成績等記録の情報をインターネット上に引き続き公開する。

3 国民体育大会記録情報処理システムの指定

- (1) 第 1 項に定める目的を達成するためのハードウェア、ソフトウェア及び運用・管理等を含め構築されたものを国民体育大会記録情報処理システム（以下「国体記録システム」という。）という。
- (2) 日本スポーツ協会は、開催県実行委員会における記録業務が安定的かつ円滑に行われるよう、外部の第三者に依頼してシステムの評価を行い、その報告を受けて国民体育大会委員会において業績、性能、安定性、経済性等を総合的に判断し、優秀なシステムを国体記録システムとして指定する。
- (3) 開催県実行委員会は、日本スポーツ協会が指定した国体記録システムを用いて記録業務を行うものとする。
- (4) 国体記録システムの指定に関しては、別紙「国民体育大会記録情報処理システムの指定に係る手続きについて」に基づき行うものとする。

4 その他

本要項は、必要に応じ見直すものとする。

<附則>

- (1) 本要項は、平成 19 年 3 月 7 日に制定、同日より施行する。
- (2) 本要項は、平成 20 年 8 月 27 日に改定、同日より施行する。
- (3) 本要項は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成 23 年 4 月 1 日）から施行する。
- (4) 本要項は、平成 30 年 4 月 1 日に改定、同日より施行する。

国民体育大会記録情報処理システムの指定に係る手続きについて

国民体育大会記録情報処理要項第 3 項に定める「国民体育大会記録情報処理システムの指定」については、下記に基づき行うものとする。

1. 手続きの流れ

- (1) 国民体育大会記録情報処理システム（以下「国体記録システム」という。）の指定にあたり、公益財団法人日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）は、事業者に対し広く周知を図り、募集を行うものとする。
- (2) 国体記録システムの指定を希望する事業者（以下「当該事業者」という。）は、国体における記録業務への参入を予定する大会の前々年 10 月末までに「国体記録システム指定希望申請書」（様式 1）並びに「事業計画書」（様式 2）を日本スポーツ協会へ提出する。
- (3) 当該事業者は申請にあたり、日本スポーツ協会がシステムの評価を行う際に必要な資料（基本設計書・仕様書等システムの内容について示す資料、システムの使用・運用等記録業務の実施に要する全ての経費について示す資料等）を併せて提出する。
- (4) 日本スポーツ協会は、外部の第三者によるシステムの評価等を基に、国民体育大会委員会（以下「国体委員会」という。）において業績、性能、安定性、経済性等を総合的に審査し、優れたシステムを国体記録システムとして指定する。なお、国体記録システムの指定は、複数のシステムに対して行うことができるものとする。
- (5) 日本スポーツ協会は審査結果について、当該事業者が参入を予定する大会の前年 4 月末までに、当該事業者および開催都道府県実行委員会（以下「開催県」という。）に対し通知する。

2. 指定に係る審査の観点

国体委員会では、国体記録システムの指定の適否を判断するにあたり、以下の点を踏まえて審査を行う。

- (1) 当該事業者は、国体あるいはその他のスポーツ競技大会における競技成績等記録の情報処理について業績を有し、業務の遂行に十分な能力を有していること。
- (2) 当該事業者のシステムが、国民体育大会記録情報処理要項に定める記録等情報の発表、総合成績の算出を行うにあたり十分な機能を有していること。
- (3) 経済性の観点から効率的で適正なシステムの構築並びに運用がなされていること。
- (4) システムダウン等のトラブルへの対策は充分になされていること。
- (5) その他記録業務を行うにあたり必要な内容を具備していること。

3. 審査時におけるシステムの評価

- (1) システム本体（ハードウェア及びソフトウェア）に係る評価について
日本スポーツ協会指定のシステムコンサルタントに依頼し、性能・経費等についての評価を行う。なお、評価にかかる費用は当該事業者の負担とする。
- (2) システムの運用に係る評価について
当該事業者が国体での業績を有する場合、当該事業者が記録業務を委託した開催都道府県にその評価を依頼する。当該事業者が国体での業績を有しない場合は、国体以外のスポーツ競技大会における業績等を勘案し評価を行う。

4. システム内容変更時の手続き

- (1) システムの基本設計・仕様・経費等に変更がある場合、当該事業者はその内容について日本スポーツ協会へ速やかに届出を行うこと。
- (2) (1)の届出により、システムの内容に大きな変更があると国体委員会において判断した場合、当該事業者は第1項に定める手続きにより改めて審査を受けるものとする。
- (3) (1)の届出により、軽微な変更で国体記録システムとしての指定に問題がないと国体委員会が判断した場合、当該システムについて審査を省略し継続して指定できるものとする。
- (4) システムの基本設計・仕様・経費等に変更がない場合の届出は不要とし、審査を省略し継続して指定できるものとする。

5. 業務終了後におけるシステムの評価

日本スポーツ協会は、大会終了後、使用したシステムの運用面における評価（様式3）を開催県に対し依頼する。

6. 改善要求、指定の取り消し

- (1) 日本スポーツ協会は、開催県及びシステムコンサルタント等外部の第三者の評価を踏まえ、必要に応じて当該事業者にシステムの改善等を要求することができる。
- (2) (1)に基づく改善要求に対し、事業者による速やかな対応がなされない場合、国体委員会は指定を取り消すことができる。

<附則>

- (1) 本手続き内容については、平成20年10月30日より適用する。
- (2) 本手続き内容は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成23年4月1日）より施行する。
- (3) 本手続き内容については、平成27年11月11日より適用する。
- (4) 本手続き内容については、平成30年4月1日より適用する。

第77回国民体育大会(栃木県)実施競技一覧

令和元年度第4回国体委員会

式典	会場地	式典会場	備考
総合開・閉会式	うつのみやし 宇都宮市	(仮称)総合スポーツゾーン新スタジアム	

1. 正式競技

競技	種別	会場地	競技会場	備考
陸上競技	全種別	うつのみやし 宇都宮市	(仮称)総合スポーツゾーン新スタジアム	
水泳	競泳	うつのみやし 宇都宮市	(仮称)総合スポーツゾーン新屋内水泳場	
	飛込			
	アーティスティックスイミング			
	水球	おやまし 小山市	栃木県立温水プール館	
	オープンウォータースイミング	いちかいまち 市貝町	塩田調整池特設オープンウォータースイミング競技場	
サッカー	成年男子	うつのみやし 宇都宮市	栃木県グリーンスタジアム 宇都宮市河内総合運動公園陸上競技場	
		さくら市	さくら市総合公園さくらスタジアム	
	少年男子	もおかし 真岡市	真岡市総合運動公園陸上競技場 真岡市総合運動公園運動広場1	
		しもつけし 下野市	下野市大松山運動公園陸上競技場	
		ましこまち 益子町	益子町南運動公園陸上競技場	
	少年女子	やいたし 矢板市	矢板運動公園陸上競技場 矢板運動公園サッカー場	
		なすしおぼらし 那須塩原市	那須塩原市青木サッカー場グラウンドB	
テニス	全種別	うつのみやし 宇都宮市	栃木県総合運動公園テニスコート 宇都宮市屋板運動場庭球場	
ボート	全種別	とちぎし 栃木市	谷中湖特設ボートコース	
ホッケー	全種別	にっこうし 日光市	今市青少年スポーツセンター人工芝競技場 日光市ホッケー場	
ボクシング	成年男子	にっこうし 日光市	日光市大沢体育館	
	成年女子			
	少年男子			
バレーボール	6人制	さのし 佐野市	佐野市アリーナためま	
		かぬまし 鹿沼市	TKCいちごアリーナ(鹿沼総合体育館)	
		うつのみやし 宇都宮市	宇都宮市清原体育館	
		うつのみやし 宇都宮市	宇都宮市体育館	
	ビーチバレーボール	あしかがし 足利市	足利市特設ビーチバレーボール会場	
体操	競技	うつのみやし 宇都宮市	(仮称)総合スポーツゾーン新体育館	
	新体操	おやまし 小山市	栃木県立県南体育館	
	トランポリン	もてぎまち 茂木町	茂木町民体育館	
バスケットボール	全種別	うつのみやし 宇都宮市	(仮称)総合スポーツゾーン新体育館 宇都宮市体育館 栃木県立宇都宮工業高等学校体育館	
レスリング	成年男子	あしかがし 足利市	足利市民体育館	
	少年男子			
	女子			
セーリング	全種別	ちばけん ちばし 千葉県千葉市	千葉市稲毛ヨットハーバー	
ウエイトリフティング	成年男子	おやまし 小山市	小山市立体育館	
	少年男子			
	女子			
ハンドボール	全種別	とちぎし 栃木市	栃木市総合運動公園総合体育館 学校法人國學院大學栃木学園第二体育館 日立栃木体育館	
		しもつけし 下野市	下野市石橋体育センター	
		のぎまち 野木町	野木町立野木中学校体育館	

競 技		種 別	会場地	競技会場	備 考
自転車	トラック・レース	成年男子 少年男子	うつのみやし 宇都宮市	宇都宮競輪場	
	ロード・レース	女子	なすまち 那須町	那須町特設ロードレースコース	
ソフトテニス		全種別	なすしおばらし 那須塩原市	那須塩原市くろいそ運動場テニスコート	
卓球		全種別	かぬまし 鹿沼市	TKCいちごアリーナ(鹿沼総合体育館)	
軟式野球		成年男子	うつのみやし 宇都宮市	栃木県総合運動公園硬式野球場 宇都宮清原球場	
			にっこうし 日光市	日光市日光運動公園野球場	
			おやまし 小山市	小山運動公園野球場	
			やいたし 矢板市	矢板運動公園野球場	
			ましこまち 益子町	益子町北公園野球場	
相撲		成年男子 少年男子	おおたわらし 大田原市	栃木県立県北体育館	
馬術		成年男子 成年女子 少年	なすしおばらし 那須塩原市	地方競馬教養センター	
フェンシング		全種別	かみのかわまち 上三川町	上三川町体育センター	
柔道		成年男子 少年男子 女子	うつのみやし 宇都宮市	(仮称)総合スポーツゾーン新武道館	
ソフトボール		成年男子	おおたわらし 大田原市	黒羽運動公園多目的運動場	
		成年女子		美原公園野球場 美原公園第2球場	
		少年女子		大田原グリーンパーク	
		少年男子	あしかがし 足利市	足利市総合運動場硬式野球場 足利市総合運動場軟式野球場	
バドミントン		全種別	おおたわらし 大田原市	栃木県立県北体育館	
弓道	近的	全種別	うつのみやし 宇都宮市	(仮称)総合スポーツゾーン新武道館	
	遠的				
ライフル射撃	50m、10m・AP	全種別	うつのみやし 宇都宮市	栃木県ライフル射撃場	
	CP	成年男子		栃木県警察学校射撃場	
	BR・BP	少年男子		栃木県総合教育センター体育館	
		少年女子			
剣道		全種別	うつのみやし 宇都宮市	(仮称)総合スポーツゾーン新武道館	
ラグビーフットボール		成年男子 少年男子 女子	きのし 佐野市	佐野市運動公園陸上競技場 佐野市運動公園多目的球技場 (仮称)佐野市運動公園運動広場	
スポーツクライミング	リード	全種別	みぶまち 壬生町	壬生町総合運動場特設会場	※会場変更
	ボルダリング				
カヌー	スプリント	全種別	とちぎし 栃木市	谷中湖特設カヌー競技場	
	スラローム	成年男子	しおやまち 塩谷町	鬼怒川特設カヌー競技場	
	ワイルドウォーター	成年女子			
アーチェリー		全種別	なすからすやまし 那須烏山市	那須烏山市緑地運動公園多目的競技場	※会場変更
空手道		全種別	おやまし 小山市	栃木県立県南体育館	
銃剣道		成年男子 少年男子	みぶまち 壬生町	栃木県立壬生高等学校体育館	
なぎなた		成年女子 少年女子	とちぎし 栃木市	学校法人國學院大學栃木学園四十周年記念館	
ボウリング		全種別	あしかがし 足利市	足利スターレーン	
ゴルフ		成年男子	なすしおばらし 那須塩原市	ホウライカントリー倶楽部	
		少年男子		西那須野カントリー倶楽部	
		女子		塩原カントリークラブ	
トライアスロン		成年男子 成年女子	なすしおばらし 那須塩原市	戸田調整池周辺特設コース	
37競技			23市町	73会場	

※全種別(成年男子、成年女子、少年男子、少年女子)、男子(成年少年共通)、女子(成年少年共通)、 少年(男子女子共通)

2. 公開競技

競 技	種 別	会場地	競技会場	備 考
綱引	—	おおたわらし 大田原市	栃木県立県北体育館	
武術太極拳	—	かぬまし 鹿沼市	TKCいちごアリーナ(鹿沼総合体育館)	
パワーリフティング	—	はがまち 芳賀町	芳賀町第二体育館	
ゲートボール	—	なかがわまち 那珂川町	小川総合福祉センター園地	
グラウンド・ゴルフ	—	たかねざわまち 高根沢町	高根沢町町民広場	
5競技		5市町	5会場	

3. 特別競技

競 技	種 別	会場地	競技会場	備 考
高等学校野球	硬式	うつのみやし 宇都宮市	宇都宮清原球場	
	軟式		栃木県総合運動公園硬式野球場	
1競技		1市	2会場	

4. デモンストレーションスポーツ

競 技	会場地	競技会場	備 考
アームレスリング	うつのみやし 宇都宮市	栃木県総合文化センター	
インディアカ	さくら市	さくら市氏家体育館	
ウォーキング	かぬまし 鹿沼市	鹿沼市内特設ウォーキングコース	
	なすからすやまし 那須烏山市	那須烏山市内特設ウォーキングコース	
	ましこまち 益子町	益子町内特設ウォーキングコース	
	なすまち 那須町	那須町スポーツセンター	
オリエンテーリング	やいたし 矢板市	矢板運動公園	
カローリング	たかねざわまち 高根沢町	高根沢町農業者トレーニングセンター	
キッズトライアスロン	なすしおぼらし 那須塩原市	にしなすの運動公園内特設コース	
キンボールスポーツ	しもつけし 下野市	下野市石橋体育センター	
クリケット	さのし 佐野市	佐野市国際クリケット場	
さいかつぼーる	なすしおぼらし 那須塩原市	にしなすの運動公園体育館	
3日体操	なかがわまち 那珂川町	那珂川町総合体育館	
スポーツウエルネス吹矢	あしかがし 足利市	足利市民体育館	
スポーツチャンバラ	おおたわらし 大田原市	栃木県立県北体育館	
スポンジ・フェンシング	かみのかわまち 上三川町	上三川町体育センター	
3x3	うつのみやし 宇都宮市	オリオンスクエア	※競技名の変更
ソフトバレーボール	もおかし 真岡市	真岡市総合体育館	
ターゲット・バードゴルフ	みふまち 壬生町	壬生町総合公園	
タグラグビー	たちぎし 栃木市	栃木市総合運動公園陸上競技場	
ダンススポーツ	おおたわらし 大田原市	栃木県立県北体育館	
ドッジボール	さのし 佐野市	佐野市アリーナためま	
長ぐつアイスホッケー	につこうし 日光市	栃木県立日光霧降アイスアリーナ	
バウンドテニス	のぎまち 野木町	野木町立野木中学校体育館	
パークゴルフ	あしかがし 足利市	足利市借宿緑地パークゴルフ場	
フォークダンス	おやまし 小山市	栃木県立県南体育館	
フットサル	うつのみやし 宇都宮市	宇都宮市清原体育館	
フットベースボール	たちぎし 栃木市	栃木市総合運動公園多目的グラウンド	
フライングディスク	いちかいまち 市貝町	城見ヶ丘運動公園	
ふれあいトランポリン	もてぎまち 茂木町	茂木町民体育館	
ペタンク	たかねざわまち 高根沢町	高根沢町町民広場	
ママさんバレーボール	はがまち 芳賀町	芳賀町第二体育館	※競技名の変更
リレーマラソン	おおたわらし 大田原市	美原公園陸上競技場	
31競技	24市町	32会場	

第78回国民スポーツ大会 会場地一覧

令和元年度第4回国体委員会

No.	競技名・種目名	種別	市町名	開催予定施設
—	総合開・閉会式	—	佐賀市	SAGAサンライズパーク

1. 正式競技

No.	競技名・種目名		種別	市町名	開催予定施設
—	総合開・閉会式		—	佐賀市	SAGAサンライズパーク
1	陸上競技		全種別	佐賀市	SAGAサンライズパーク
2	水泳	競泳	全種別	佐賀市	SAGAサンライズパーク
		飛込	全種別		SAGAサンライズパーク
		水球	少年男子 女子		SAGAサンライズパーク
		アーティスティックスイミング	少年女子		SAGAサンライズパーク
		オープンウォータースイミング	男子 女子	伊万里市	伊万里人工海浜公園(イマリンビーチ)
3	サッカー		成年女子 少年女子	佐賀市	SAGAサンライズパーク 佐賀市健康運動センター
			少年男子	鳥栖市	鳥栖スタジアム(駅前不動産スタジアム) 鳥栖スタジアム北部グラウンド
4	テニス		全種別	佐賀市	SAGAサンライズパーク 佐賀県立森林公園テニスコート
5	ボート		全種別	佐賀市	富士しゃくなげ湖ボート・カヌー競技施設(仮称)
6	ホッケー		成年男子 成年女子	伊万里市	伊万里市国見台球技場
			少年男子 少年女子		佐賀県立伊万里実業高等学校商業キャンパス運動場
7	バレーボール		成年男子	小城市	小城市芦刈文化体育館
			成年女子	佐賀市	SAGAサンライズパーク
			少年男子	吉野ヶ里町	吉野ヶ里町文化体育館(仮称)
				みやき町	みやき町中原体育館
	少年女子	鳥栖市	鳥栖市民体育館		
		バレーボール	ビーチバレーボール	少年男子 少年女子	伊万里市
8	体操	競技	全種別	佐賀市	SAGAサンライズパーク
		新体操	少年男子 少年女子		SAGAサンライズパーク
			トランポリン		男子 女子
9	バスケットボール		未定	唐津市	唐津市文化体育館
			未定		唐津市相知天徳の丘運動公園 社会体育館
			未定		唐津市鎮西スポーツセンター体育館
			未定		佐賀県立唐津工業高等学校体育館
			未定		唐津市立浜玉中学校体育館
10	レスリング		成年男子 少年男子 女子	嬉野市	嬉野市中央体育館(U-Spo)
11	セーリング		全種別	唐津市	佐賀県ヨットハーバー
12	ウエイトリフティング		成年男子 少年男子 女子	有田町	歴史と文化の森公園焔の博記念堂
13	ハンドボール		成年男子 成年女子	神埼市	神埼中央公園体育館
			少年男子 少年女子	吉野ヶ里町	トヨタ紡織九州クレインアリーナ 吉野ヶ里町文化体育館(仮称)
				小城市	小城市芦刈文化体育館
				神埼市	佐賀県立神埼高等学校体育館
14	自転車	トラック・レース	成年男子 少年男子	武雄市	武雄競輪場
		ロード・レース	女子	大分県日田市	オートボリス
15	ソフトテニス		全種別	唐津市	松浦河畔公園庭球場 佐賀県立唐津東高等学校・唐津東中学校テニスコート
16	卓球		全種別	基山町	基山町総合体育館
17	軟式野球		成年男子	唐津市	唐津市野球場
				伊万里市	伊万里市国見台野球場
				武雄市	白岩球場
				鹿島市	鹿島市民球場
				嬉野市	嬉野総合運動公園(みゆき公園)みゆき球場
				有田町	赤坂球場
18	相撲		成年男子 少年男子	玄海町	玄海町社会体育館
19	馬術		成年男子 成年女子 少年	兵庫県三木市	三木ホースランドパーク

No.	競技名・種目名		種別	市町名	開催予定施設
20	フェンシング		全種別	佐賀市	SAGAサンライズパーク
21	柔道		全種別	佐賀市	SAGAサンライズパーク
22	ソフトボール		成年男子	白石町	白石中央公園多目的運動広場(白石町総合運動場)
			成年女子	小城市	牛津総合公園多目的グラウンド
				江北町	江北町花山球場
			少年男子	みやき町	みやき町三根運動場
			上峰町	上峰中央公園多目的広場	
	少年女子	太良町	太良町B&G海洋センター運動広場		
23	バドミントン		全種別	唐津市	唐津市文化体育館
24	弓道		全種別	多久市	多久市弓道場(仮称)
25	ライフル 射撃	センターファイ アピストル	成年男子	佐賀市	佐賀県警察学校
		50m	全種別	大分県由布市	大分県立庄内屋内競技場
		10m/エアピ ストル			
		ビームライフル/ ビームピストル			
26	剣道		全種別	神埼市	神埼中央公園体育館
27	ラグビーフットボール		成年男子 少年男子 女子	佐賀市	SAGAサンライズパーク
28	スポーツクライミング		全種別	多久市	佐賀県立多久高等学校クライミング施設(仮称)
29	カヌー	スプリント	全種別	佐賀市	富士しゃくなげ湖ボート・カヌー競技施設(仮称)
		スラローム	成年男子 成年女子	鹿児島県湧水町	湧水町轟の瀬特設カヌー競技場
		ワイルドウォー ター			
30	アーチェリー		全種別	鹿島市	鹿島市陸上競技場
31	空手道		全種別	鳥栖市	鳥栖市民体育館
32	銃剣道		成年男子 少年男子	大町町	大町町立ひじり学園後期課程体育館
33	クレ射撃		成年	佐賀市	佐賀県射撃研修センター
34	なぎなた		成年女子 少年女子	嬉野市	嬉野市中央体育館(U-Spo)
35	ボウリング		全種別	佐賀市	ボウルアーガス
36	ゴルフ		成年男子	武雄市	若木ゴルフ倶楽部
			少年男子		武雄ゴルフ倶楽部
			女子		武雄・嬉野カントリークラブ
37	トライアスロン		成年男子 成年女子	唐津市	唐津市内特設コース

(37競技20市町)

2. 公開競技

No.	競技名	市町名	開催予定施設
1	綱引	唐津市	唐津市文化体育館
2	ゲートボール	鳥栖市	鳥栖市陸上競技場
3	武術太極拳	嬉野市	嬉野市中央体育館(U-Spo)
4	パワーリフティング	基山町	基山町総合体育館
5	グラウンド・ゴルフ	鹿島市	蟻尾山公園
6	バウンドテニス	佐賀市	SAGAサンライズパーク
7	エアロビク	武雄市	白岩体育館

(7競技7市町)

3. 特別競技

No.	競技名・種目名	種別	市町名	開催予定施設
1	高等学校野球	硬式	佐賀市	みどりの森県営球場
		軟式	鳥栖市	鳥栖市民球場

第4期実施競技選定における評価項目及び配点

令和元年度第4回国体委員会

大項目		中項目	項目通し№	調査対象	評価項目	小項目	配点案	
							【小項目間配点×重点項目加算】	
項目1	競技会の活性化 (競技会のインテグリティ確保を含む)	(1) 競技普及に向けた取り組み	①	【NF】 【県体協】	1) 全国的な強化・育成・普及プランの策定・実行	20	20	380
			②	【NF】	2) 強化・育成・普及プランにおける国体の位置づけの明確化	20	20	
			③	【NF】	3) 国体開催地における国体に向けた競技の普及・啓発活動の取り組み実績	20	20	
			④	【NF】	4) 国体開催地における国体終了後のレガシーを創出する多様な取り組み実績	20	20	
			⑤	【NF】	5) 国体における競技金観客数増加に向けた具体的取り組み実績	20	20	
			⑥	【NF】	6) 国際大会における実績(参加実績・競技成績)	20	20	
		(2) 国体及び競技会の価値向上、ブランディングの取り組み	⑦	【NF】	1) 国体における日本代表選手の参加実績	20	20	
			⑧	【NF】	2) 中央競技団体が行う国体PRの取り組み実績	20	20	
			⑨	【NF】	3) 国体競技会場内における国体企業協賛活動やJSPOが行う国体PR活動等への協力実績	20	20	
			⑩	【NF】	4) 受動喫煙防止に向けた具体的な取り組み実績	20	20	
		(3) 持続可能な競技会運営に向けた取り組み(サステナビリティ)	⑪	【NF】	1) 国体競技会における施設・競技用具・備品の有効活用に向けた取り組み実績	20	20	
			⑫	【NF】	2) 国体競技会における環境に配慮した取り組み実績	20	20	
			⑬	【NF】	3) あらゆる人々が競技を楽しむことができる環境整備に向けた取り組み実績(ダイバーシティ&インクルージョン)	20	20	
		(4) 競技会のインテグリティ(誠実性・健全性・高潔性)確保に向けた取り組み	⑭	【JSPO】	1) 国体参加資格違反の発生有無	20	30	
			⑮	【NF】	2) 審判員の資質向上、不正判定防止に向けた具体的な取り組み実績	20	30	
			⑯	【NF】	3) 国体出場選手の選考における公平性・公正性・透明性の確保に向けた取り組み実績	20	30	
			⑰	【NF】	4) 競技会における競技者、観客等の人種差別やヘイト防止対策の整備と周知	20	30	
項目2	ジュニア世代(18歳以下)の充実	(1) ジュニア世代競技者を位置付けた強化・育成・普及プランの策定・展開状況	⑱	【NF】	1) 強化・育成・普及プランの策定・実行	20	50	200
			⑲	【NF】	2) 国体を通じた(活用した)ジュニア世代の普及・育成への取り組み実績と成果の検証	20	50	
		(2) ジュニア世代登録競技者数	⑳	【NF】	1) 登録競技者数におけるジュニア世代の割合	20	50	
		(3) タレント発掘に向けた取り組み	㉑	【NF】	1) タレント発掘事業の取り組み・協力実績	20	50	
項目3	女性スポーツの推進	(1) 女性競技者を位置付けた強化・育成・普及プランの策定・展開状況	㉒	【NF】	1) ジュニア世代を含めた全世代の女性競技者の強化・育成・普及プランの策定・実行	20	30	240
			㉓	【NF】	2) 国体を通じた(活用した)ジュニア世代を含めた全世代の女性スポーツの普及・女性競技者の育成への取り組み実績と成果の検証	20	30	
		(2) 女性競技者・指導者・審判員の増加に向けた具体的な取り組み	㉔	【NF】	1) ジュニア世代を含めた全世代の女性競技者へのサポート(医・科学的サポートやライフイベントへの配慮等)体制・取り組み実績	20	30	
			㉕	【NF】	2) 女性指導者・審判員へのサポート(キャリアサポートやライフイベントへの配慮等)体制・取り組み実績	20	30	
		(3) 女性の競技者数・指導者数・審判員数	㉖	【NF】	1) 登録競技者数における男女の割合	20	30	
			㉗	【NF】 【JSPO】	2) 有資格指導者数における男女の割合	20	30	
		(4) 国体実施種目(参加人員)の男女比率	㉘	【NF】	3) 審判員数における男女の割合	20	30	
			㉙	【NF】	1) 国体参加選手人員の男女比率	20	30	
項目4	スポーツ医・科学サポートの充実	(1) スポーツ医・科学を所管する委員会等の活動状況	㉚	【NF】	1) スポーツ医・科学を所管する委員会の設置と活動実績	20	20	160
			㉛	【NF】	2) 日本代表選手への医・科学サポートで得た知見・成果の都道府県競技団体等への提供実績	20	20	
		(2) 競技者の健康・安全管理に係る規程・指針等の整備	㉜	【NF】	1) 競技者の健康・安全管理に係る規程・指針の整備状況	20	20	
			㉝	【NF】	2) 競技者の傷害に対する補償体制の整備状況	20	20	
		(3) 競技者・指導者等への健康・安全管理の教育・啓発	㉞	【NF】	1) 研修会の実施や広報の積極的な活動実績	20	20	
			㉟	【NF】		20	20	
		(4) アンチ・ドーピング活動の実施状況	㊱	【NF】	1) アンチ・ドーピングを所管する委員会(部会等)の設置と開催実績	20	20	
			㊲	【NF】	2) 競技者、指導者等幅広い対象に対する教育・啓発活動の具体的な取り組み実績	20	20	
㊳	【NF】	3) アンチ・ドーピング規則違反の発生有無	20	20				
項目5	競技会の開催・運営能力	(1) 各都道府県における競技者数・指導者数・審判員数	㊴	【NF】	1) 登録競技者数	20	20	260
			㊵	【県体協】	2) 都道府県予選会実施にあたっての登録競技者数	20	20	
			㊶	【JSPO】	3) JSPO公認スポーツ指導者数	20	20	
			㊷	【NF】 【県体協】	4) 審判員数(国体の審判となり得る資格を有する審判員)	20	20	
		(2) 各都道府県における競技役員(審判員以外)の確保状況	㊸	【県体協】	1) 国体都道府県予選会を実施する上で必要な競技役員の確保状況	20	20	
		(3) JSPO公認指導者の活用状況	㊹	【NF】	1) JSPO公認スポーツ指導者の活用状況	20	20	
		(4) 各都道府県競技団体の組織体制強化に向けた連携・協力	㊺	【NF】 【県体協】	1) 中央競技団体の都道府県競技団体に対する組織体制強化に向けた取り組み実績	20	20	
		(5) 各都道府県における施設整備状況	㊻	【NF】	1) 国体開催基準要項施設基準を満たす施設の有無	20	20	
			㊼	【県体協】	2) 国体都道府県予選会の実施可能な施設の有無	20	20	
		(6) 競技用具・器具の調達への協力	㊽	【NF】	1) 国体実施のための競技用具・器具の調達に係る協力体制(貸与や整備費負担等)	20	20	
		(7) 競技会における安全管理体制の整備	㊾	【NF】	1) 悪天候(予測を含む)や災害発生時のガイドライン等の整備状況及び取り組み実績	20	20	
			㊿	【NF】	2) 競技会における医療・救護体制のガイドライン等の整備状況及び取り組み実績	20	20	
			㋀	【NF】	3) 中央競技団体主催の競技会における関係者(競技者、運営スタッフ、観客等)に対する補償の整備状況	20	20	
1,240								

1,000点満点に
得点調整
(×0.806)

1,000

※小数点第2位以下は切り捨てる

第4期実施競技選定における基本的な評価区分・評価基準について

【共通事項】

- 全評価項目（50項目）を5段階の評価区分で評価し、それぞれ20点満点に換算する。
- 第3期実施競技選定時の重点項目（「ジュニア世代の充実」、「女性スポーツの推進」、「競技団体のガバナンス」）を継承する項目（「競技会のインテグリティ（誠実性・健全性・高潔性）確保に向けた取り組み〔4項目〕」、「ジュニア世代（18歳以下）の充実〔4項目〕」、「女性スポーツの推進〔8項目〕」／計16項目）については得点を1.5倍または2.5倍する。
- 1,240点満点を最終的に1,000点満点に換算する。

評価区分 (段階)	評価基準＜ベース＞	評価点 (20点満点)
5	課題に対して、定期的（継続的）に対応した実績があり、さらに付加的な対応も行っている（検証・改善作業、今後に向けた具体的な計画、都道府県競技団体に対する取り組み等）。	20
4	課題に対し、定期的（継続的）な対応、または付加的な対応（検証・改善作業、今後に向けた具体的な計画、都道府県競技団体に対する取り組み等）を行った実績がある。	16
3	課題に対して、計画や規程等に基づき対応した実績がある。	12
2	課題に対応する計画や規程等はあるが、実績がない。 課題に対しての対応実績はあるが、根拠となる計画や規程等が整備されていない。	4
1	課題に対して、対応した実績及び対応する計画がない。	0

第4期実施競技選定における具体的評価項目及び評価のポイント

令和元年度第4回国体委員会

評価項目						評価のポイント
大項目	中項目	項目通しNo.	調査対象	小項目		
項目1	競技会の活性化 (競技会のインテグリティ確保を含む)	(1) 競技普及に向けた取り組み	①	【NF】 【県体協】	1) 全国的な強化・育成・普及プランの策定・実行	競技者の強化・育成・普及プランが策定・実行されており、全国的な広がりのあるプランとなっている。 プランの検証・見直しが計画的に実行されている。 ※本項目でいう「プラン」とは、中・長期的な競技者の強化、育成、普及計画をいう。
			②	【NF】	2) 強化・育成・普及プランにおける国体の位置づけの明確化	競技者の強化・育成・普及プランにおいて国体の意義・役割が明確に位置づいており、都道府県競技団体等に対する取り組み実績がある。
			③	【NF】	3) 国体開催地における国体に向けた競技の普及・啓発活動の取り組み実績	中央競技団体が主体となる、または中央競技団体が都道府県競技団体と連携し、2016年（第71回大会）から2019年（第74回大会）の国体開催地における普及・啓発活動の取り組み実績がある。 ※大会期間中の「イベント事業」以外の取り組み実績がある。
			④	【NF】	4) 国体開催地における国体終了後のレガシーを創出する多様な取り組み実績	2016年度から2019年度の間に中央競技団体が主体となる、または中央競技団体が都道府県競技団体と連携し、国体で使用した施設や育成された人材を活用した教室・イベントの実施、大会・合宿誘致、大会ボランティアの組織化、タレント発掘等の取り組み実績がある。
			⑤	【NF】	5) 国体における競技会観客数増加に向けた具体的取り組み実績	国体競技会において、中央競技団体が主体となって、観客が競技会を楽しむ工夫や配慮等、“みるスポーツ”としての充実に取り組んでいる。
			⑥	【NF】	6) 国際大会における実績(参加実績・競技成績)	指定された国際大会（第31回オリンピック競技大会〔リオデジャネイロ〕、第23回オリンピック冬季競技大会〔平昌〕、第18回アジア競技大会〔ジャカルタ・パレンバン〕、第8回アジア冬季競技大会〔札幌〕等）における参加・入賞実績がある。
	(2) 国体及び競技会の価値向上、ブランディングの取り組み	⑦	【NF】	1) 国体における日本代表選手の参加実績	2016年（第71回大会）から2019年（第74回大会）の各大会において日本代表選手の参加実績がある（参加割合）。	
		⑧	【NF】	2) 中央競技団体が行う国体PRの取り組み実績	2016年（第71回大会）から2019年（第74回大会）において、中央競技団体が主体となって行った国体競技会の広報活動（PR・認知度向上、メディアに取り上げられるための取り組み等）の取り組み実績がある。	
		⑨	【NF】	3) 国体競技会場内における国体企業協賛活動やJSPOが行う国体PR活動等への協力実績	2016年（第71回大会）から2019年（第74回大会）の各大会における企業協賛活動（看板設置等）やJSPOが行う国体PR活動（ネット配信、イベント・記者発表、SNSのシェア等）等への協力実績がある。	
		⑩	【NF】	4) 受動喫煙防止に向けた具体的な取り組み実績	中央競技団体として受動喫煙防止に係る規程やガイドライン等が整備されており、当該規程やガイドライン等に基づき、中央競技団体主催の競技会等において受動喫煙防止に向けた具体的な取り組み実績がある。	
	(3) 持続可能な競技会運営に向けた取り組み（サステナビリティ）	⑪	【NF】	1) 国体競技会における施設・競技用具・備品の有効活用に向けた取り組み実績	中央競技団体が主体となった国体競技会における施設・競技用具・備品の有効活用に向けた取り組み実績がある。 取り組み実績がある場合は、取り組みの実行根拠となる中央競技団体における規程やガイドラインがある。	
		⑫	【NF】	2) 国体競技会における環境に配慮した取り組み実績	中央競技団体が主体となった国体競技会における環境に配慮した取り組み実績がある。 取り組み実績がある場合は、取り組みの実行根拠となる中央競技団体における規程やガイドラインがある。	
		⑬	【NF】	3) あらゆる人々が競技を楽しむことができる環境整備に向けた取り組み実績（ダイバーシティ&インクルージョン）	中央競技団体が主体となったあらゆる人々が、“する”、“みる”、“ささえる”といった場面において、競技を楽しむことができるための取り組み実績がある（LGBT、障がい者、子どもや高齢者、子育て世代への配慮等）。 取り組みがある場合は、取り組みの実行根拠となる中央競技団体における規程やガイドラインがある。	
	(4) 競技会のインテグリティ（誠実性・健全性・高潔性）確保に向けた取り組み	⑭	【JSPO】	1) 国体参加資格違反の発生有無	2016年（第71回大会）から2019年（第74回大会）の国体参加資格違反の発生件数。 参加資格違反防止に向けた具体的な取り組み実績がある。	
		⑮	【NF】	2) 審判員の資質向上、不正判定防止に向けた具体的な取り組み実績	不正判定を防止するための規程やガイドライン等の有無と審判の資質向上（研修会の実施等）の取り組み実績がある。	
		⑯	【NF】	3) 国体出場選手の選考における公平性・公正性・透明性の確保に向けた取り組み実績	国体出場選手の選考に関し、都道府県競技団体に対する取り組み実績がある。	
		⑰	【NF】	4) 競技会における競技者、観客等の人種差別やヘイト防止対策の整備と周知	具体的な規程やガイドライン等が策定され、周知されている。 中央競技団体が主催する大会での取り組み実績がある。	

第4期実施競技選定における具体的評価項目及び評価のポイント

令和元年度第4回国体委員会

評価項目					評価のポイント
大項目	中項目	項目通しNo.	調査対象	小項目	
項目2	ジュニア世代(18歳以下)の充実	(18)	【NF】	1) 強化・育成・普及プランの策定・実行	ジュニア世代競技者の強化・育成・普及プランが策定されており、全国的な広がりのあるプランとなっている。プランの検証・見直しが計画的に実行されている。 ※本項目でいう「プラン」とは、中・長期的な競技者の強化、育成、普及計画をいう。
		(19)	【NF】	2) 国体を通した(活用した)ジュニア世代の普及・育成への取り組み実績と成果の検証	2016年（第71回大会）から2019年（第74回大会）の国体を通したジュニア世代の普及・育成への取り組み実績と成果があり、取り組みについて検証・見直しがされている。
		(20)	【NF】	1) 登録競技者数におけるジュニア世代の割合	最新のジュニア世代（中学3年生～高校3年生年代）登録競技者数の割合と2016年度から2019年度の4年間のジュニア世代登録者数の変動。
		(21)	【NF】	1) タレント発掘事業の取り組み・協力実績	2016年度から2019年度の中央競技団体におけるタレント発掘事業への取り組み実績、または都道府県等が実施するタレント発掘事業への協力及び支援の実績がある。
項目3	女性スポーツの推進	(22)	【NF】	1) ジュニア世代を含めた全世代の女性競技者の強化・育成・普及プランの策定・実行	ジュニア世代を含めた全世代の女性競技者の強化・育成・普及プランが策定されており、全国的な広がりのあるプランとなっている。プランの検証・見直しが計画的に実行されている。 ※本項目でいう「プラン」とは、中・長期的な競技者の強化、育成、普及計画をいう。
		(23)	【NF】	2) 国体を通した(活用した)ジュニア世代を含めた全世代の女性スポーツの普及・女性競技者の育成への取り組み実績と成果の検証	2016年（第71回大会）から2019年（第74回大会）の国体を通したジュニア世代を含めた全世代の女性スポーツの普及と女性競技者の育成への取り組み実績と成果があり、取り組みについて検証・見直しがされている。
		(24)	【NF】	1) ジュニア世代を含めた全世代の女性競技者へのサポート(医・科学的サポートやライフイベントへの配慮等)体制・取り組み実績	2016年度から2019年度の間に中央競技団体が主体となり取り組んだジュニア世代を含めた全世代の女性競技者へのサポート体制（医・科学的サポートやライフイベント〔妊娠・出産等〕への配慮等）の実績がある。
		(25)	【NF】	2) 女性指導者・審判員へのサポート(キャリアサポートやライフイベントへの配慮等)体制・取り組み実績	2016年度から2019年度の間に、中央競技団体が主体となり取り組んだ女性指導者・審判員へのサポート（キャリアサポートやライフイベント〔妊娠・出産等〕への配慮等）の実績がある。
		(26)	【NF】	1) 登録競技者数における男女の割合	最新の登録者数における男女の割合と2016年度から4年間の女性登録者数の変動。 ※男女比率が1：1に近い割合を高く評価する。
		(27)	【NF】 【JSPO】	2) 有資格指導者数における男女の割合	
		(28)	【NF】	3) 審判員数における男女の割合	
		(29)	【NF】	1) 国体参加選手人員の男女比率	2016年（第71回大会）から2019年（第74回大会）の国体における参加申込人員の実績。 ※男女比率が1：1に近い割合を高く評価する。
項目4	スポーツ医・科学サポートの充実	(30)	【NF】	1) スポーツ医・科学を所管する委員会の設置と活動実績	2016年度から2019年度において委員会が設置されている。 会議の開催、都道府県競技団体や競技者等に対する医・科学サポートの活動実績がある。
		(31)	【NF】	2) 日本代表選手への医・科学サポートで得た知見・成果の都道府県競技団体等への提供実績	2016年度から2019年度において中央競技団体が主体となり、日本代表選手サポートスタッフによる講習会・研修会の実施や、研究成果の共有（リーフレットの作成等）の実績がある。
		(32)	【NF】	1) 競技者の健康・安全管理に係る規程・指針の整備状況	2016年度から2019年度における競技者の日常的な健康・安全管理にかかわる規程等が整備され、周知されている。
		(33)	【NF】	2) 競技者の傷害に対する補償体制の整備状況	2016年度から2019年度において傷害補償制度の構築、補償制度に関する情報提供の実績がある。
		(34)	【NF】	1) 研修会の実施や広報の積極的な活動実績	2016年度から2019年度において中央競技団体が主体となった競技者の健康・安全管理に対する自己管理能力向上のための具体的な取り組み実績がある。
		(35)	【NF】	1) アンチ・ドーピングを所管する委員会(部会等)の設置と開催実績	2016年度から2019年度において委員会（部会等）が設置されており、定期的な活動実績がある。
		(36)	【NF】	2) 競技者、指導者等幅広い対象に対する教育・啓発活動の具体的な取り組み実績	2016年度から2019年度において取り組み実績がある。
		(37)	【NF】	3) アンチ・ドーピング規則違反の発生有無	2016年1月1日から2019年12月31日の期間のドーピング検査の実施状況及びアンチ・ドーピング規則違反の発生件数。 ※国体以外の検査も対象とする（競技会外検査、国際競技大会も含む）。

第4期実施競技選定における具体的評価項目及び評価のポイント

令和元年度第4回国体委員会

		評価項目			評価のポイント
大項目	中項目	項目通しNo.	調査対象	小項目	
項目5	競技会の開催・運営能力	(1)	各都道府県における競技者数・指導者数・審判員数	③⑧【NF】1) 登録競技者数	最新の登録競技者数と2016年度から2019年度の4年間の登録者数の変動。
				③⑨【県体協】2) 都道府県予選会実施にあたっての登録競技者数	都道府県予選会実施にあたっての競技者数の過不足。
				④⑩【JSPO】3) JSPO公認スポーツ指導者数	最新のJSPO公認スポーツ指導者数と2016年度から2019年度の4年間の登録者数の変動。
				④⑪【NF】 【県体協】4) 審判員数(国体の審判となり得る資格を有する審判員)	最新の登録審判員数。(NF) 都道府県予選会実施にあたっての審判員数の過不足。(県体協)
	(2) 各都道府県における競技役員(審判員以外)の確保状況	④⑫	【県体協】	1) 国体都道府県予選会を実施する上で必要な競技役員の確保状況	都道府県予選会実施にあたっての競技役員数の過不足。
		(3)	JSPO公認指導者の活用状況	④⑬【NF】1) JSPO公認スポーツ指導者の活用状況	国体以外の大会での監督・コーチに対するJSPO公認スポーツ指導者資格の義務付け状況。
		(4)	各都道府県競技団体の組織体制強化に向けた連携・協力	④⑭【NF】 【県体協】1) 中央競技団体の都道府県競技団体に対する組織体制強化に向けた取り組み実績	2016年度から2019年度において、連絡会議等の実施による情報共有や組織体制強化に関する取り組み実績がある。
		(5) 各都道府県における施設整備状況	④⑮	【NF】1) 国体開催基準要項施設基準を満たす施設の有無	現時点における施設基準を満たす施設を有する都道府県数。 ※複数の施設が必要な場合は、施設の「必要数」を基準に評価する。
			④⑯	【県体協】2) 国体都道府県予選会の実施可能な施設の有無	現時点における国体都道府県予選会を実施可能な施設を有する都道府県数。
		(6)	競技用具・器具の調達への協力	④⑰【NF】1) 国体実施のための競技用具・器具の調達に係る協力体制(貸与や整備費負担等)	2016年(第71回大会)から2019年(第74回大会)において中央競技団体が主体となって、競技用具・器具の調達に協力した実績がある。
		(7) 競技会における安全管理体制の整備	④⑱	【NF】1) 悪天候(予測を含む)や災害発生時のガイドライン等の整備状況及び取り組み実績	規程やガイドライン等の整備状況。 規程やガイドライン等に基づいた競技会における具体的な取り組み実績 (運営マニュアルの作成、観客用パンフレットの作成等)。
			④⑲	【NF】2) 競技会における医療・救護体制のガイドライン等の整備状況及び取り組み実績	規程やガイドライン等の整備状況。 規程やガイドライン等に基づいた競技会における具体的な取り組み実績 (運営マニュアルの作成、観客用パンフレットの作成等)。
			⑤⑰	【NF】3) 中央競技団体主催の競技会における関係者(競技者、運営スタッフ、観客等)に対する補償の整備状況	2019年度における中央競技団体主催大会における競技会関係者に対する補償の整備状況。

第4期実施競技選定における選定基準について

第82回大会（2027年）から第85回大会（2030年）における実施競技選定については、以下に示す内容により、総合的に評価を行う。

1. 正式競技の基礎的条件について

国スポにおける正式競技については、次の(1)～(4)の事項すべてを満たしていることとし、本項目を満たしていない競技は、「正式競技」として実施しない。

なお、(1)、(2)、(4)については、実施競技選定調査開始時（「実施競技選定調査開始時」とは、競技団体への書面調査実施通知日をいう）、(3)については所定の期日までに満たしていなければならない。

(1) 日本スポーツ協会（JSP0）の加盟競技団体の競技であること。

JSP0に加盟している競技団体の競技であること（準加盟は「正式競技」として実施しない）。

(2) 47都道府県に中央競技団体支部組織があり、47都道府県体育・スポーツ協会に加盟していること。

中央競技団体支部組織について、次の条件をいずれも満たしていること。

ア. 全国47都道府県支部組織が発足し、中央競技団体へ加盟していること。

イ. 全国47都道府県支部組織が当該都道府県の体育・スポーツ協会へすべて加盟していること。

(3) 当該競技を統括する中央競技団体が、「スポーツ団体ガバナンスコード＜中央競技団体向け＞」の遵守状況の自己説明及び公表を、スポーツ統括3団体（日本スポーツ協会、日本オリンピック委員会、日本障がい者スポーツ協会）が定める方法により実施すること。

(4) 国内外における競技の位置付けとして、次のア、イのいずれかに該当する競技であること。

ア. 国際的に普及し、より競技性が高く、国際競技力向上の一翼を担う競技であること。

ただし、次の(A)、(B)のいずれかに該当する競技であること。

(A) 第32回オリンピック競技大会（東京）及び第24回オリンピック冬季競技大会（北京）での実施が決定している競技であること。^{*1)}

^{*1)} ただし、当該大会での実施が決定している種目を1つ以上、国スポにおいて実施すること。

(B) 国際的に普及し、次の条件のうち4つ以上を満たしている競技であること。

a) 当該競技の国際的な組織（IF）が結成され、活動実態があること。

b) 当該競技の国際的な組織（IF）へ加盟している国・地域の統括組織（NF）数が50以上であること。

c) 当該競技の国際的な組織（IF）が、半世紀（50年）以上の歴史を有していること。

d) 当該競技の国際的な組織（IF）が、GAISF（旧スポーツアコード）に加盟している団体の競技であること。

e) 第19回アジア競技大会（杭州）及び第8回アジア冬季競技大会（札幌）での実施が決定している競技であること。

イ. わが国古来の伝統的な競技であること。

当該競技は、日本古来の伝統文化として、相応の歴史を有する競技（武道）であること。なお、本項に該当するJSP0加盟団体の競技は、以下のとおり。

【該当競技^{*2)}】 相撲、柔道、弓道、剣道、空手道、銃剣道、なぎなた

^{*2)} 柔道及び空手道については「項目アー（A）」の該当競技として扱う。

※ 実施競技選定調査開始後、決定までの間に、コンプライアンス違反等にかかる処分により上記(1)(2)の基礎的条件を満たさなくなった場合、本実施競技選定の対象から除外する。

2. 評価方法及び評価項目

「中央競技団体への書面調査」、「中央競技団体へのヒアリング調査」及び「都道府県体育・スポーツ協会への書面調査」の各結果に基づき、以下の項目により評価を行う。

項目No	大項目	中項目
項目 1	競技会の活性化 (競技会のインテグリティ確保を含む)	(1) 競技普及に向けた取り組み
		(2) 国体及び競技会の価値向上、ブランディングの取り組み
		(3) 持続可能な競技会運営に向けた取り組み (サステナビリティ)
		(4) 競技会のインテグリティ (誠実性・健全性・高潔性) 確保に向けた取り組み
項目 2	ジュニア世代 (18 歳以下) の充実	(1) ジュニア世代競技者を位置付けた強化・育成・普及プランの策定・展開状況
		(2) ジュニア世代登録競技者数
		(3) タレント発掘に向けた取り組み
項目 3	女性スポーツの推進	(1) 女性競技者を位置付けた強化・育成・普及プランの策定・展開状況
		(2) 女性競技者・指導者・審判員の増加に向けた具体的な取り組み
		(3) 女性の競技者数・指導者数・審判員数
		(4) 国体実施種目 (参加人員) の男女比率
項目 4	スポーツ医・科学サポートの充実	(1) スポーツ医・科学を所管する委員会等の活動状況
		(2) 競技者の健康・安全管理に係る規程・指針等の整備
		(3) 競技者・指導者等への健康・安全管理の教育・啓発
		(4) アンチ・ドーピング活動の実施状況
項目 5	競技会の開催・運営能力	(1) 各都道府県における競技者数・指導者数・審判員数
		(2) 各都道府県における競技役員 (審判員以外) の確保状況
		(3) JSPO 公認指導者の活用状況
		(4) 各都道府県競技団体の組織体制強化に向けた連携・協力
		(5) 各都道府県における施設整備状況
		(6) 競技用具・器具の調達への協力
		(7) 競技会における安全管理体制の整備

【3方針】

誰も:誰もがスポーツ文化を豊かに享受できる環境の創出
多様:スポーツ享受の多様化の促進
連携:スポーツを核にした連携・協働の促進

【進捗評価基準】

S:当初の計画を超える進展がある。
A:当初の計画に沿って概ね順調に進展している。
B:当初の計画より遅れている。
C:当初の計画より大幅に遅れており、目標の変更を検討する必要がある。
D:未着手である。
完了:作業完了

【2022年度の目標に対する達成度評価基準】

5:はるかに上回っている(120%以上)
4:達成している(100%以上120%未満)
3:やや下回っている(80%以上100%未満)
2:下回っている(60%以上80%未満)
1:かなり下回っている(60%未満)
ー:未着手のため評価なし

No.	大	中	小	具体的施策	3方針	新規・継続	所管委員会	2018年度 の取組・達成状況・課題	2019年度 の取組・達成状況・課題	2020年度 の取組	2021年度以降 の取組予定	進捗評価						達成度評価					
												2018年		2019年		2020年		2018年		2019年		2020年	
												上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
				1. スポーツ推進事業の展開 ○イベント事業																			
				(1)国民体育大会の充実・活性化と大会を通じた競技力の向上																			
				1)「国体ムーブメント」の積極的な展開																			
1				①国民体育大会(以下「国体」という。)に関連する諸事業を通して、「21世紀の国体像～国体ムーブメントの推進～」で示した「21世紀の国体の目指す方向性(コンセプト)」について、多くの人々の理解と賛同が得られる運動として「国体ムーブメント」を積極的に展開する。	誰も	継続	国民体育大会委員会	・実施規模等検討ワーキンググループ等を通し、実施競技団体等と協力して「国体ムーブメント」を展開しているが、開催県との連携は今後の課題である。	・第4期実施競技(2027～2030年に開催される大会の実施競技)選定ワーキンググループ等にて、国体の目指す方向性等、 国体ムーブメントの施策を確認した。	・第4期実施競技(2027～2030年に開催される大会の実施競技)を選定し、国体の目指す方向性等、 国体ムーブメントの施策を示す。		B	B	B	A	-	-	2	3	3	3	-	-
2				②中央競技団体と連携して、国体開催地において、国体開催前後に各競技の全国規模の大会を開催する等、開催県等の実情に応じた取組を推進し、国体会場となる施設の有効利用を目指す。	ー	継続	国民体育大会委員会	・競技運営部会において、中央競技団体に対し、国体会場となる施設の有効利用について協力を依頼した。	・中央競技団体に対して取組状況の 調査には至らなかった。 ・競技運営部会において、中央競技団体に対し、国体会場となる施設の有効利用について、協力を依頼した。	・第4期 実施競技選定と併せて 、中央競技団体に対する取組状況を調査・集計し、引き続き、中央競技団体に対し、国体会場となる施設の有効利用について、協力を依頼する。		B	B	B	B	-	-	1	1	1	1	-	-
3				③加盟団体が行うアスリートの発掘・育成・強化を通じて、広く社会に貢献できる人材が育成されるよう支援する。	ー	継続	国民体育大会委員会	・加盟団体が行うアスリートの発掘・育成・強化策について、情報収集の方法等を検討したが、実施には至らなかった。	・加盟団体が行うアスリートの発掘・育成・強化策について情報を収集するとともに、具体的な支援策を検討するについては、 第4期実施競技選定として実施することとし、年度内の実施には至らなかった。	・第4期 実施競技選定と併せて 、 加盟団体が行うアスリートの発掘・育成・強化策について情報を収集するとともに、具体的な支援策を検討する。		C	C	C	B	-	-	1	1	1	1	-	-
				2)各競技会の実施規模等の適正化																			
4				競技会の充実・活性化を図るため、少年種別(ジュニア世代)の充実、女子種別の充実、選手兼任監督の解消、各競技参加人数の適正化、参加県数の適正化の観点から、各競技会の実施規模(参加人数等)について検討し、実施規模等の適正化を図る。	誰も	継続	・国民体育大会委員会 ・女性スポーツ委員会	・実施規模等検討ワーキンググループにて、中央競技団体に意向調査を実施するなど、実施規模等の適正化を図るため実態把握を行い、課題のある競技団体と個別の調整を行った。	・実施規模等検討ワーキンググループでの検討課題について、第4期実施競技選定ワーキンググループで取り組んでいる。	・第4期実施競技(2027～2030年に開催される大会の実施競技)の選定により、実施規模の適正化を図る。		A	A	A	A	-	-	2	2	3	3	-	-
				3)広報活動およびマーケティング活動の展開																			
5				①スポーツ基本法の改正に準じた大会名称変更(本会案:国民スポーツ大会)への対応に伴い、大会の認知度が90%となるよう周知を図る。	誰も	継続	国民体育大会委員会	・スポーツ基本法の改正に基づき新たな大会名称が決定した際は、当協会各種広報物等で周知しているが、開催県と連携は今後の課題である。 ・大会の認知度調査を行った。	・当協会各種広報物等で大会を周知するとともに、開催県と連携し、 記者発表を実施するなど認知度向上に取り組んだ。	・当協会各種 広報物等で大会名称の変更を周知するとともに、開催県と連携して認知度向上に取り組む。		B	B	B	B	-	-	1	2	2	2	-	-
6				②SNS等を活用した積極的な情報発信、トッパスリート等によるPRイベントの開催を検討する等、広報活動の一層の充実を図ることにより、大会ブランド価値の向上を目指す。	ー	継続	・国民体育大会委員会 ・ブランド戦略委員会	【国民体育大会委員会】 ・本大会開催前に有名アスリート等が出席する大会記者発表を開催し、大会のPRを行った。 ・国体専用ウェブサイト(＃国体fan)および当協会ホームページの情報を充実させ、大会のPRを図った。 【ブランド戦略委員会】 ・SNSを活用した国体のPRを、前年度に引き続き行うこととしていたが、当協会公式SNS開設を受け、2019年度以降に当該アカウントからPRしていくこととした。 ・国体fanの既存コンテンツの階層やアイコンを整理することにより、より必要な情報を入手しやすいページに改善した。	【国民体育大会委員会】 ・本大会開催前に有名アスリート等が出席する大会記者発表を開催し、大会のPRを行った。 ・SNS(FB、Twitter)を活用し、大会情報の拡散を図った。 【ブランド戦略委員会】 ・国体の認知度を上げたり、国体への興味・関心を誘発したりすることに繋がるようなメディア向けPRレター及びオウンドメディアで発信した。 ・国体のインターネット配信の仕組みを構築する取り組みと連動し、国体fanのコンテンツ内容や見せ方、誘引施策についても検討しているする。	【国民体育大会委員会】 ・本大会開催前に有名アスリート等が出席する大会記者発表を開催し、大会のPRを行う。 ・SNS(FB、Twitter)を活用し、大会情報の拡散を図る。 【ブランド戦略委員会】 ・ 前年に続き、「JSPO TV」にて国体におけるインターネット配信を実施する		A	A	S	A	-	-	1	1	2	3	-	-
7				③国体協賛制度の充実、放映権の有効活用等、マーケティング活動を積極的に展開することにより、協賛金収入等が2017年度比増となることを目指す。	連携	継続	・国民体育大会委員会 ・財務委員会 ・ブランド戦略委員会	【国民体育大会委員会】 ・放映権の活用について検討し、現行の放映権の課題を整理した。 【財務委員会／ブランド戦略委員会】 ・国体に対する協賛金が増となるよう、現行制度における協賛メリットの検討やスポンサー獲得・継続のため働きかけを行った結果、期中に十αとして1社と次年度国体協賛新規契約を取り交わしたことに加え、事業ブランド価値向上を目的に、国体インターネット配信に関心を持つ事業者と開催県を交え具体的な展開に向けた協議を行った。	【国民体育大会委員会】 ・現行の放映権の在り方を見直し、新たに放映権の活用を 行った。 【財務委員会／ブランド戦略委員会】 ・放映権の整理、インターネット配信の活用を図り、国体の高価値化を進めるとともに、都道府県、市町村の権利を整理し、協賛メリットが意識出来る制度を整える。協賛社については、2017年度の5社から、2社増の7社＋開催県が集めた10社を併せ17社となり大幅増となった。	【国民体育大会委員会】 ・ 放映権の活用を行う。 【財務委員会／ブランド戦略委員会】 ・認知度、ブランド価値の向上を図ることで、協賛社の国体に対するロイヤリティを高め、既存協賛社の継続はもとより新規の協賛社を増やし協賛金収入等を前年度比増とする。		B	B	A	A	-	-	1	2	3	4	-	-
8				④ユニフォーム規程を改定し、ユニフォーム協賛を導入することにより、都道府県体育(スポーツ)協会(以下「都道府県体協」という。)等関係機関・団体における財源確保に貢献する。	連携	継続	・国民体育大会委員会 ・財務委員会	【国民体育大会委員会】 ・ユニフォーム協賛の導入に向け、ユニフォーム規程の改定に向けた協議を当協会内で行ったが、国体協賛制度との調整において課題が残っている。 【財務委員会】 ・現在の協賛制度と照らし合わせユニフォーム協賛について国体委員会にて検討する。	【国民体育大会委員会】 ・ユニフォーム協賛の導入に 当たっての課題の整理を行った。	【国民体育大会委員会】 ・ ユニフォーム規程の改定を行う。		B	C	C	C	-	-	1	1	1	1	-	-

No.	大	中	小	具体的施策	3方針	新規・継続	所管委員会	2018年度の取組・達成状況・課題	2019年度の取組・達成状況・課題	2020年度の取組	2021年度以降の取組予定	進捗評価						達成度評価					
												2018年		2019年		2020年		2018年		2019年		2020年	
												上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
				4) 冬季大会の安定的な開催に向けた取り組み																			
9				①日本スポーツ振興センター(以下「JSC」という。)に対し「競技会開催支援事業」および「スポーツ施設等整備事業」の各助成事業の継続実施および拡充に向けた要請を行う等、開催県の経費負担軽減に取り組む。	－	継続	国民体育大会委員会	・JSCに対して、toto助成事業の充実・拡充について、個別の事案についての要望は行ったが、助成制度の改定には至らなかった。	・JSCに対してtoto助成事業の充実・拡充の要請を行ったが、開催県の経費負担軽減には至らなかった。	・引き続き、JSCに対しtoto助成事業の拡充の要請を行うとともに、中央競技団体と連携し、開催県の経費負担軽減につながる方策を協議する。		B	C	C	C	－	－	1	1	1	1	－	－
10				②冬季競技会を開催可能な施設を有している都道府県の協力を得て、開催県のローテーション化の確立を図る等、安定的な開催(開催5年前までに開催依頼、3年前までに開催地が決定する状態)に向けて取り組む。	－	継続	国民体育大会委員会	・第77回以降の冬季大会開催地について、スケート・アイスホッケー競技会の開催地が決定したが、スキー競技会および第78回以降の開催地については、決定には至っていない。	・引き続き、開催可能都道府県と調整し、第77回大会までの開催地は決定したが、第78回冬季大会の開催要請には至らなかった。	・開催3年前までの開催地決定を目指すとともに、中央競技団体と連携し、冬季大会の在り方を検討する。		B	C	B	C	－	－	1	1	2	2	－	－
				5) 大会運営に係る開催地の負担軽減																			
11				①国体協賛企業の拡充を図るとともに、本大会参加都道府県および正式競技実施団体の負担金等の導入について検討することにより、ブロック大会、本大会開催県の負担軽減を図る。	連携	継続	・国民体育大会委員会 ・財務委員会	・放映権料等、新たな財源について検討したが、具体的な財源確保に至らなかった。	・放映権料等、新たな財源を確保した。 ・開催県の負担軽減策を検討するとともに、施設基準や競技会日程の見直し等、中央競技団体と個別に調整を行った。	・放映権料を確保する。 ・開催県の負担軽減策を検討するとともに、中央競技団体と個別に調整を行う。		C	C	B	B	－	－	1	1	2	2	－	－
12				②開催県の要望を踏まえ、県外開催を含めた既存施設の活用、施設基準の見直し等、大会運営の簡素・効率化に取り組む。	－	継続	国民体育大会委員会	・個々の事案について、開催県と連携し対応した。	・具体的な対応策を検討し、一部競技について中央競技団体と施設基準の見直し等を調整している。加盟団体に対して意向調査には至らなかった。	・大会運営の簡素・効率化に向けた運営については、第4期実施競技選定と併せて、中央競技団体の情報収集を行う。 ・既存施設の活用、施設基準の見直しについては、個別に調整を行う。		B	B	B	B	－	－	1	2	2	2	－	－
				6) 3巡目の開催に向むけた国体の在り方についての検討																			
13				国体が2034年(予定)に3巡目開催を迎えるにあたり、2022年までにプロジェクトを設置し、情報収集と大会の在り方の見直しを行うことにより、国体の継続的、安定的な開催を実現する。	－	新規	国民体育大会委員会	・プロジェクト設置に向け、今後、国体委員会等において意見交換を行った。	・プロジェクト設置に向けたワーキンググループを設置し、検討を開始した。	・ワーキンググループにおいて検討を行う。		B	A	B	A	－	－	1	3	3	3	－	－
				7) ドーピング検査の実施																			
14				国体においてドーピング検査を実施することにより、国体に参加する選手、指導者、スタッフおよびジュニア世代の競技者に対するアンチ・ドーピング教育・情報提供・啓発活動を推進し、国内のアンチ・ドーピング活動の拡充に資することを目指す。	－	新規	・国民体育大会委員会 ・アンチ・ドーピング委員会	【国民体育大会委員会】 ・大会においてドーピング検査を実施し、各競技会場でアンチ・ドーピング活動を実施することにより、参加者に対してドーピングに対する意識啓発を行った。 【アンチ・ドーピング委員会】 ・まずは委員会内で、国内外におけるアンチ・ドーピング活動について、検証的な意見交換と情報共有を図った。	【国民体育大会委員会】 ・日本スポーツフェアネス推進機構、日本アンチ・ドーピング機構と連携し、ドーピング検査を実施するとともに、都道府県体育・スポーツ協会対象の研修会等を通じて、情報提供・啓発を行った。 【アンチ・ドーピング委員会】 ・国内外の動向と、国体の現状を分析しながら、今後のJSP0内におけるアンチ・ドーピング政策を検討する。	【国民体育大会委員会】 ・日本スポーツフェアネス推進機構、日本アンチ・ドーピング機構と連携し、ドーピング検査を実施するとともに、参加者への啓発を図る。		A	A	A	A	－	－	3	3	3	3	－	－
				8) アスリートの発掘・育成・強化																			
15				都道府県体協や中央競技団体等が行う将来性豊かなアスリートの発掘・育成・強化を、スポーツ庁、JOG、日本パラリンピック委員会、JSC等と連携・協力して支援し、国体を通じたジュニアアスリートの競技力の向上を図るとともに、障がいの有無に依らず、全てのジュニアアスリートに自分の可能性に挑戦する機会を提供する。	誰も	新規	国民体育大会委員会	・JSC委託事業である「ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト」において、2期生となるオリンピック競技6競技、パラリンピック競技5競技のタレントを発掘するため、全国に募集をかけ、エントリー(第1ステージ)から測定会(第2ステージ)の実施を経て、58名が拠点県合宿(第3ステージ)に進出した。 *第1ステージのエントリー数:1,628名(オリ:1,496名 パラ:132名)◎目標達成率54.3% ・昨年発掘した1期生においては、10月末をもって検証が終了し、49名中12名が競技団体の強化・育成コースに選出された。*NFバスウェイ対象者12名◎目標達成率100%	オリンピック競技5競技、パラリンピック競技6競技を対象に3期生となるタレントを発掘するため、全国に募集をかけ、エントリー(第1ステージ)から測定会(第2ステージ)の実施を経て、69名が検証合宿(第3ステージ)に進出した。 *第1ステージのエントリー数:874名(オリ765名、パラ109名)◎目標達成率29.1% ・昨年発掘した2期生においては、10月末をもって検証が終了し、56名中10名が競技団体の強化・育成コースに選出された。*NFバスウェイ対象者10名◎目標達成率100% ・2019年度から第3ステージ(検証合宿)の実施主体を都道府県体育・スポーツ協会から中央競技団体に変更したことで、合宿トレーニング等の効果が高まり、より高レベルな指導体制を構築することができた。	・2019年度に発掘した3期生の検証を継続して実施するとともに、新たに4期生を募集し、本プロジェクトの認知度向上を目指す。		A	A	A	A	－	－	2	2	2	2	－	－
				9) その他																			
16				国体参加申込システムを改修し、公認スポーツ指導者管理システムとの連携を図る等により、都道府県競技団体の国体に向けた諸活動を支援する。	連携	新規	・国民体育大会委員会 ・ブランド戦略委員会	【国民体育大会委員会】 ・国体参加申込システムのを改修に取り組み、予定通りのスケジュールで進捗した。 【ブランド戦略委員会】 ・新システムの仕様を他事業にも活用できる基本構想の下作成し、構築業者を選定した。新システムの基幹部分については情報システム担当部門が主体的に関わっている。	【国民体育大会委員会／ブランド戦略委員会】 ・国体参加申込システム改修を行い、8月末で完成、第75回冬季大会から稼働を開始した。	【国民体育大会委員会】 ・改修後国体参加申込システムを安定的に稼働させる。		A	A	A	A	－	－	3	3	4	4	－	－

No.	大	中	小	具体的施策	3方針	新規・継続	所管委員会	2018年度の取組・達成状況・課題	2019年度の取組・達成状況・課題	2020年度の取組	2021年度以降の取組予定	進捗評価						達成度評価					
												2018年		2019年		2020年		2018年		2019年		2020年	
												上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
				〇ソフトインフラ事業																			
				(3)学校スポーツとの連携・協力																			
				1)中学・高等学校運動部活動との連携・協力																			
82				⑤全国高等学校体育連盟、日本中学校体育連盟等の学校関係団体と連携し、協力体制の確立を図ることで、それぞれが主催する総合スポーツ大会の安定的開催、学校運動部活動に関わる教員や外部指導員等における公認スポーツ指導者資格取得の促進、学校運動部活動における公認スポーツ指導者の活用、体罰等の不適切な指導の根絶等、持続可能な学校運動部活動の実現を図る。	連携	継続	・倫理・コンプライアンス委員会 ・国民体育大会委員会 ・指導者育成委員会	【国民体育大会委員会】 ・ジュニアアスリート育成連絡会議を開催し、それぞれの主催大会に関して情報共有し、主催大会の開催スケジュール等を調整した。 【指導者育成委員会】 No.79、80で対応 【倫理委員会】 ・加盟団体事務局長会議において、暴力相談窓口の提携弁護士により、「暴力相談への対応」をテーマに講義を行い、加盟団体の対応力向上を図った。 ・加盟団体を対象に、インテグリティに関する研修会を実施し、スポーツ団体としての社会的責任や倫理観について再度周知し、自覚を促した。 ・第一東京弁護士会総合法律研究所スポーツ法研究部会による研修会を加盟団体担当者等に周知し、研鑽の機会を提供した。なお、スポーツ関係者150名以上の参加が得られた。	【国民体育大会委員会】 ・同左 【指導者育成委員会】 学校運動部活動の指導にあたる者が公認スポーツ指導者資格を取得するよう、関係機関・団体と協議を行う。 【倫理・コンプライアンス委員会】 ・加盟団体事務局長会議において、暴力相談窓口の提携弁護士により、暴力相談窓口に寄せられた暴力行為等の内容紹介や、その処分事例等を周知し、暴力行為等の根絶に寄与する。 ・スポーツ団体における暴力行為等への適切な対応方法等について、事例を取りまとめ、参考資料とする。	【国民体育大会委員会】 ・同左		A	A	A	A	-	-	2	2	2	2	-	-
				(5)スポーツ医・科学研究の推進																			
				4)本会加盟団体等との連携による研究プロジェクトの推進																			
110				③日本アンチ・ドーピング機構(以下「JADA」という。)、日本薬剤師会、都道府県体協および中央競技団体や教育機関と連携し、アンチ・ドーピングに関する教育プログラムを推進するとともに、都道府県体協における教育・啓発の支援等を継続的に行う。	連携	継続	・アンチ・ドーピング委員会 ・国民体育大会委員会 ・スポーツ医・科学委員会	【アンチ・ドーピング委員会】 ・まずは委員会内で、国内外におけるアンチ・ドーピング活動について、検証的な意見交換と情報共有を図った。 【国民体育大会委員会】 ・JADAと連携し、国体競技会場において実施するアウトリーチプログラムを通じて、教育・啓発を行った。 【スポーツ医・科学委員会】 ・国体選手、ジュニア選手、指導者、ドクターなどの関係者に対しアンチ・ドーピングに関する教育・啓発活動を行った。	【アンチ・ドーピング委員会】 ・国内外の動向と、国体の現状を分析しながら、今後のJSP0内におけるアンチ・ドーピング政策を検討した。 【国民体育大会委員会】 ・同左 【スポーツ医・科学委員会】 ・国体選手、ジュニア選手、指導者、ドクターなどの関係者に対しアンチ・ドーピングに関する教育・啓発活動を行う。	【国民体育大会委員会】 ・JADAと連携し、国体競技会場において実施するアウトリーチプログラムを通じて、教育・啓発を行う。 【スポーツ医・科学委員会】 ・同左		A	A	A	A	-	-	3	3	3	3	-	-
111				④中央競技団体、国立スポーツ科学センター(以下「JISS」という。)およびスポーツ安全協会等と連携し、スポーツ現場における外傷・障害の発生状況に関する実態調査を行い、競技種目別の予防プログラムの作成や、効果検証、情報提供等を継続的に行う。	連携	継続	・アンチ・ドーピング委員会 ・国民体育大会委員会 ・スポーツ医・科学委員会	【国民体育大会委員会】 ・国体傷害補償制度を通じて、傷害発生の実態を把握した。 【スポーツ医・科学委員会】 ・スポーツ現場における事故事例とそれ以外の統計データの統合や、他競技を対象とする外傷・障害予防プログラムの作成に向けた議論を開始した。	【国民体育大会委員会】 ・国体傷害補償制度を通じて、傷害発生の実態を把握した。 【スポーツ医・科学委員会】 ・スポーツ安全協会等と連携し、スポーツ現場における事故事例とそれ以外の統計データの統合や、他競技を対象とする外傷・障害予防プログラムを作成するプロジェクト研究の設置に向けた議論を開始した。	【国民体育大会委員会】 ・国体傷害補償制度を通じて、傷害発生の実態を把握する。 【スポーツ医・科学委員会】 ・スポーツ現場における事故事例に基づくスポーツ外傷統計データの作成や、競技種目別の外傷・障害予防プログラムの作成に関するプロジェクト研究の設置する。		B	B	B	A	-	-	1	2	2	3	-	-
				(6)スポーツ情報システムの整備・拡充																			
				1)事業毎に区分けされた情報の一元化																			
116				本会が保有し、事業毎(公認スポーツ指導者、スポーツ少年団、競技者エントリー履歴)に分けて管理している情報を一元化し、本会のステークホルダーに関する情報を統合するとともに、これらの情報を情報システムの利用者等との間で双方向管理できる環境を整え、情報の確度が高く使いやすいシステムの構築を目指す。	連携	継続	・国民体育大会委員会 ・日本スポーツ少年団 ・日本スポーツマスターズ委員会 ・指導者育成委員会 ・ブランド戦略委員会	【国民体育大会委員会】 ・今後の情報システムの一元化を見据えて、国体参加申込システムの改修に取り組んだ。 【ブランド戦略委員会】 ・2016年度に作成した当協会統合システムの将来像に沿って、以下のシステム構築に着手した。 ・各事業の情報を統合したDB(SHDB)構築(2019年11月完成予定) ・国体参加申込システムの改修作業(2019年11月完成予定) ・システム統合を見据えての少年団登録システムの要件定義(2019年3月完了) 【指導者育成専門委員会】 ・システムの構築に向け関連部署との協議を行った。	【国民体育大会委員会】 ・同左 【ブランド戦略委員会】 ・2018年度に行った要件定義を踏まえ、SHDBと関連したシステム少年団登録システムの構築に着手したする。2020年度登録に合わせて稼働予定。 【指導者育成委員会】 ・システムの構築に向け協力する。 【スポーツ少年団】 ・システムの統合を前提として、新たな登録規程に合わせたシステムの構築を進めている。	【国民体育大会委員会】 ・改修後のシステム(新システム)を安定的に運用させる。 【ブランド戦略委員会】 ・着手済のシステムに加え、さらに1事業以上のシステム構築を検討する。 ・SHDBを活用したスポーツの価値向上、JSP0ブランドの向上策を検討する。 【指導者育成委員会】 ・同左		S	S	A	A	-	-	2	2	3	3	-	-

No.	大	中	小	具体的施策	3方針	新規 ・ 継続	所管委員会	2018年度の取組・達成状況・課題	2019年度の取組・達成状況・課題	2020年度の取組	2021年度以降の取組予定	進捗評価						達成度評価												
												2018年		2019年		2020年		2018年		2019年		2020年								
												上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期							
				(2) 外部組織・団体との連携の促進																										
				1) 民間スポーツ関係団体との連携の促進																										
				①JOC、日本障がい者スポーツ協会との連携を促進することにより、スポーツ未実施者からトップアスリートまで、誰もが安全に、安心して各々の志向に合わせてスポーツが実施できる環境の整備を図る。	誰も	新規	すべての委員会等	【国民体育大会委員会】 ・JSC委託事業として「ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト」を実施し、2期生となるオリンピック競技6競技・種目、パラリンピック競技5競技のタレントを発掘するため、全国に募集をかけ、エントリー（第1ステージ）から測定会（第2ステージ）の実施を経て、58名が拠点県合宿（第3ステージ）に進出した。 *第1ステージのエントリー数：1,628名（オリ：1,496名 バラ：132名）◎目標達成率54.3% ・昨年発掘した1期生においては、10月末をもって検証が終了し、49名中12名が競技団体の強化・育成コースに選出された。*NFバスウェイ対象者12名◎目標達成率100% 【指導者育成委員会】 ・平昌オリンピックにおける日本選手団監督・チームスタッフの資格保有率を調査した。 ・公認スポーツ指導者制度の改定において、JOCが主催するナショナルコーチアカデミーと共通科目カリキュラムの接続に向けた協議を行った。 【広報・スポーツ情報専門委員会】 ・当協会が保有する日本スポーツの歴史を伝える貴重な書籍、資料等についてはJOCと保存資料の内容を確認し整理を行った。 【地域スポーツクラブ育成専門委員会】 ・日本障がい者スポーツ協会と連携し、ブロック別クラブネットワークアクションにおいて、障がい者スポーツに関する共通プログラムを実施した。 ・総合型クラブメールマガジン7月号・11月号において、障がい者スポーツに取り組むクラブの事例を紹介した。 ・Sport Japan39号連載「スポーツの楽しさはユニバーサル!!」において、障がい者スポーツに取り組むクラブの事例を紹介した。 【企画部会】 ・日本障がい者スポーツ協会が主催するジャパンスポーツフェスタにJOCとともに共催し障がい者スポーツの理解促進に協力した。 【加盟・栄典部会】 ・ミズノスポーツメントール賞に障がい者スポーツの指導者も候補者として推薦できるように、ミズノスポーツ振興財団および日本障がい者スポーツ協会と連携を図った。 ・JOC、日本障がい者スポーツ協会と連携の上、国により制定される「スポーツ団体ガバナンスコード」への適合性審査の具体的な仕組みについて検討を開始した。 【倫理委員会】 ・日本ボクシング連盟の問題に対応するため、JOCと合同チームを設置し、連携して対応した。 ・加盟団体からの求めに応じ、指導者の暴力行為やガバナンス問題について第三者委員会の設置等の助言を行った。 ・加盟団体を対象に、日本障がい者スポーツ協会、中体連、高体連とともに、インテグリティに関する研修会を実施し、スポーツ団体としての社会的責任や倫理観について再度周知することから、加盟団体を対象に、インテグリティに関する研修会を実施し、スポーツ団体としての社会的責任や倫理観について再度周知し、自覚を促した。 ・第一東京弁護士会総合法律研究所スポーツ法研究部会による研修会を加盟団体担当者等に周知し、研鑽の機会を提供した。なお、スポーツ関係者150名以上の参加が得られた。	【国民体育大会委員会】 ・「ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト」を実施することにより、オリンピック競技、パラリンピック競技のタレントを発掘した。 【指導者育成委員会】 ・オリンピック競技大会で活躍する監督・コーチで、資格保有者の活動紹介をホームページや総合情報誌「Sport Japan」にて行う。 ・公認スポーツ指導者資格の保有がJOCナショナルコーチアカデミーの参加条件となるよう協議を継続的に進める。 【ブランド戦略委員会】 ・前年度からの取組を引き続き実施し今年度中に完了するように努める。 【総合企画委員会】 ・日本障がい者スポーツ協会が主催するジャパンスポーツフェスタにJOCとともに共催し障がい者スポーツの理解促進に協力した。 【地域スポーツクラブ育成委員会】 ・前年度実績を踏まえて、総合型クラブメールマガジンにおいて障がい者スポーツに取り組むクラブの事例を紹介する。 ・Sport Japan第43号・44号・45号の連載「インクルーシブスポーツ実践現場訪問」において、障がい者スポーツに取り組むクラブの事例を紹介した。 【加盟団体審査委員会】 ・前年に引き続き対応する。 ・前年度の検討内容を踏まえて「適合性審査」の制度設計を進め、一部加盟団体を対象とした試行実施を行う。 ・「スポーツ団体ガバナンスコード」を踏まえて改定した諸規程に基づき、加盟団体の自主的な活動を促す。 【倫理・コンプライアンス委員会】 ・加盟団体事務局長会議において、暴力相談窓口の提携弁護士により、暴力相談窓口に寄せられた暴力行為等の内容紹介や、その処分事例等を周知し、暴力行為等の根絶に寄与する。 ・スポーツ団体における暴力行為等への適切な対応方法等について、事例を取りまとめ、参考資料とする。	【総合企画委員会】 ・前年に引き続き対応する。 【加盟団体審査委員会】 ・前年に引き続き対応する。 【地域スポーツクラブ育成委員会】 前年度からの取組を充実・拡大させる。 【指導者育成委員会】 ・同左																				
161					誰も	新規	すべての委員会等																							
				②JADA、日本スポーツ仲裁機構等との連携を促進することにより、スポーツ・インテグリティを守り、高める機運を一層醸成し、フェアプレー精神の浸透を図る。	連携	新規	・アンチ・ドーピング委員会 ・国民体育大会委員会 ・スポーツ医・科学委員会	【国民体育大会委員会】 ・JADA、日本スポーツ仲裁機構と連携し、加盟団体に対して、アンチ・ドーピングおよびスポーツ仲裁に関する情報提供を行った。 【アンチ・ドーピング委員会】 ・まずは委員会内で、国内外におけるアンチ・ドーピング活動について、検証的な意見交換と情報共有を図った。	【国民体育大会委員会】 ・日本スポーツフェアネス推進機構、JADA、日本スポーツ仲裁機構と連携し、加盟団体に対して、アンチ・ドーピングおよびスポーツ仲裁に関する情報提供を行った。 【アンチ・ドーピング委員会】 ・国内外の動向と、国体の現状を分析しながら、今後のJSPO内におけるアンチ・ドーピング政策を検討する。	【国民体育大会委員会】 ・日本スポーツフェアネス推進機構、JADA、日本スポーツ仲裁機構と連携し、加盟団体に対して、アンチ・ドーピングおよびスポーツ仲裁に関する情報提供を行う。		A	A	A	A	-	-	1	1	1	2	-	-							